

**2019 セイジ・オザワ松本フェスティバル
開催効果等に関する調査報告書**

令和2年3月

特定非営利活動法人SCOP

目次

第1章 開催効果等に関する調査の目的と方法	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の実施概要	1
(1) 公演来場者アンケート.....	1
(2) 吹奏楽パレード・合同演奏会来場者アンケート.....	3
3. アンケート結果分析における注意点	3
第2章 経済波及効果の算出	4
1. 経済波及効果算出の方法	4
(1) 経済波及効果の算出に用いた産業連関表.....	4
(2) 算出のプロセス.....	5
2. 初期需要の算出	6
(1) 来場者の消費額.....	6
(2) OMF 開催による事務局等の事業支出額.....	10
(3) 初期需要の算出結果.....	11
3. 経済波及効果の算出結果	11
第3章 アンケート結果の分析	12
1. 公演来場者アンケート	12
(1) 回答者属性.....	12
(2) OMF の鑑賞状況.....	20
(3) OMF に関する情報源.....	23
(4) OMF の魅力.....	26
(5) 鑑賞した公演に対する意見・感想.....	29
(6) OMF の運営に関する満足度.....	31
(7) OMF 鑑賞後に感じたこと.....	39
(8) OMF 鑑賞後の変化.....	44
(9) その他の自由意見の要約.....	51
(10) OMF 来場者の宿泊状況.....	55
(11) OMF 来場に伴う旅行中の行動.....	57
2. 吹奏楽パレード・合同演奏会来場者アンケート	58
(1) 回答者属性.....	58
(2) OMF の鑑賞状況.....	59
(3) 吹奏楽パレードの鑑賞状況.....	60
(4) OMF の魅力.....	61
(5) 吹奏楽パレード来場者の宿泊状況.....	62
(6) 吹奏楽パレード来場者の移動手段.....	62

（7）自由意見の要約.....	63
第4章 総括	65
1. 来場者の特徴	65
2. 情報発信のあり方	65
3. 公演の満足度	65
4. 運営における課題	66
5. 鑑賞後の変化	66
6. 経済波及効果の拡大に向けて	67
資料編	68
（1）産業連関表による経済波及効果の算出結果詳細.....	68
（2）アンケート調査票	72

第1章 開催効果等に関する調査の目的と方法

1. 調査の目的

本調査は、松本を代表する音楽祭である「2019 セイジ・オザワ松本フェスティバル（以下、OMF）」の開催が長野県内に与える経済的な波及効果および来場者への文化的な意識・行動等への変化を把握するために実施したものである。

そのため、来場者に対するアンケート調査を行い、OMF鑑賞に伴う消費額を把握するとともに、公演内容や運営に対する評価やOMFを鑑賞することによる来場者の意識・行動変容について把握し、今後の開催における課題を導出した。また、過年度（2014年および2018年）のアンケート結果と比較し、近年の傾向を分析した。

2. 調査の実施概要

OMF全体の経済波及効果を算出するため、アンケート調査は公演の来場者およびオープンイベントのうち特に規模の大きい「吹奏楽パレード・合同演奏会」の来場者についても調査対象とした。

各アンケート調査の実施概要は以下のとおりである。

（1）公演来場者アンケート

■調査方法：来場時に公演プログラムとあわせて調査票を配布、来場者に記入を依頼し、公演終了後に会場内にて回収した。

■調査期間：2019年8～9月

■回答件数：2,562件

■プログラムの概要および回答件数

プログラム名	プログラム概要	回答件数
オーケストラAプログラム (以下、オケAプロ)	開催日：8月23日（金） 開演：19:00 会場：キッセイ文化ホール 曲目： シュミット：交響曲 第4番 ハ長調 マーラー：交響曲 第1番 ニ長調「巨人」 演奏：サイトウ・キネン・オーケストラ 指揮：ファビオ・ルイーダ 料金： S：22,000円、A：18,000円、B：15,000円、C：12,000円	392件
オーケストラBプログラム (以下、オケBプロ)	開催日：9月7日（土） 開演：15:00 会場：キッセイ文化ホール 曲目： シルベストレ・レブエルタス：センセマヤ モーツァルト：交響曲 第35番 ニ長調 K.385「ハフナー」 チャイコフスキー：交響曲 第6番 ロ短調 Op.74「悲愴」 演奏：サイトウ・キネン・オーケストラ 指揮：ディエゴ・マテウス 料金： S：18,000円、A：15,000円、B：12,000円、C：10,000円	382件

プログラム名	プログラム概要	回答件数
オーケストラコンサート “ピーターと狼” (以下、オケ(ピーターと狼))	<p>開催日：9月1日(日) 開演：15:00 会場：まつもと市民芸術館・主ホール 曲目： モーツァルト：歌劇《フィガロの結婚》 K. 492-序曲 バルトーク：ルーマニア民俗舞曲 BB76 ラヴェル：組曲《マ・メール・ロワ》 演奏：サイトウ・キネン・オーケストラ 指揮：ラデク・バボラーク</p> <p>プロコフィエフ：ピーターと狼 Op. 67 (日本語上演) 演奏：サイトウ・キネン・オーケストラ 指揮：ラデク・バボラーク 語り：ムロツヨシ 絵：降矢なな 料金： S：大人10,000円・子ども5,000円、 A：大人8,000円・子ども4,000円、 B：大人6,000円・子ども3,000円、 C：大人4,000円・子ども2,000円</p>	542件
オペラ	<p>開催日：8月20日(火) 開演：18:30 8月22日(木) 開演：15:00 8月24日(土) 開演：15:00 会場：まつもと市民芸術館・主ホール 演目： チャイコフスキー：「エフゲニー・オネーギン」 合唱：東京オペラシンガーズ ダンサー：東京シティ・バレエ団 演奏：サイトウ・キネン・オーケストラ 指揮：ファビオ・ルイーヂ 料金： SS：30,000円、S：26,000円、A：22,000円、B：18,000円、C：10,000円、D：5,000円 ※出演者の降板あり</p>	703件
ふれあいコンサート I	<p>開催日：8月18日(日) 開演：16:00 会場：ザ・ハーモニーホール 曲目： ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第16番 へ長調 Op. 135 より 第3楽章(弦楽合奏版) 他 演奏：小澤征爾スイス国際アカデミー他 指揮：小澤征爾 料金：4,500円(全席指定)</p>	139件
ふれあいコンサート II	<p>開催日：8月25日(日) 開演：16:00 会場：ザ・ハーモニーホール 曲目： ベートーヴェン：モーツァルト「ドン・ジョバンニ」の「お手をどうぞ」の主題による12の変奏曲 へ長調 WoO. 28 ベートーヴェン：オーボエ三重奏曲 へ長調 Op. 87 他 料金：6,000円(全席指定)</p>	129件

プログラム名	プログラム概要	回答件数
ふれあいコンサートⅢ	開催日：8月31日（土） 開演：16:00 会場：ザ・ハーモニーホール 曲目：ブラームス：弦楽六重奏曲 第2番 ト長調 Op. 36 他 料金：6,000円（全席指定）	170件
OMF 室内楽勉強会～リートデュオ～発表会 （以下、リートデュオ）	開催日：8月17日（土） 開演：15:00 会場：ザ・ハーモニーホール 講師：白井光子氏 料金：大人1,000円・子ども500円（全席指定）	105件

■主な調査項目：

- 基本属性、交通手段
- OMF 公演の鑑賞について（鑑賞経験、情報源、公演の感想、OMF の魅力、来場理由、運営に関する満足度、鑑賞による変化、OMF への意見・要望）
- 宿泊の有無、立ち寄り観光地、滞在期間中の一人当たりの消費額

（2）吹奏楽パレード・合同演奏会来場者アンケート

■調査方法：開催時間中に会場である市街地・松本城公園で、調査員が来場者に聞き取り調査を行った。

■調査期間：2019年8月25日

■回答件数：126件

■プログラムの概要および回答件数

プログラム名	プログラム概要	回答件数
吹奏楽パレード・合同演奏会	開催日：8月25日（日） 会場： パレード 市街地・松本城公園（約1時間30分） 合同演奏会 国宝松本城 本丸庭園（約1時間） 参加者：松本市内外の小・中学校、一般の吹奏楽クラブ等 料金：無料	126件

■主な調査項目：

- 基本属性、交通手段
- OMF 公演やパレード・合同演奏会について（来場理由、情報源、公演の鑑賞経験、OMF の魅力、OMF への意見・要望）
- 宿泊の有無、滞在期間中の一人当たりの消費額

3. アンケート結果分析における注意点

- 各設問は無回答を除いて集計している。
- 四捨五入により合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答の設問は回答の合計が100%を超える。

第2章 経済波及効果の算出

1. 経済波及効果算出の方法

(1) 経済波及効果の算出に用いた産業連関表

経済波及効果は、OMF 開催によって引き起こされた消費や支出が長野県内にもたらす効果について、「平成 23 年長野県産業連関表」を用いた産業連関分析を行い算出した。

地域経済を構成する各産業は、域内・域外の産業と相互に取引関係を結びながら生産活動を行い、地域独自の産業構造を形成している。産業連関表とは、ある地域における一定期間のこうした相互の取引関係の実態を一つの表にまとめたものである。

産業連関表は、それ自体でも、地域内の生産構造や産業部門間の相互依存関係、地域内外の取引などの実態を明らかにする統計表として有用であるが、経済波及効果は内生部門（中間投入と中間需要の部門。いわゆる産業部門）における産業間の取引に注目し、この数値を加工することで得られる投入係数表や逆行列係数表などを用いた分析（産業連関分析）によって算出することができる。

産業連関表は国が概ね 5 年ごとに作成・公表しており、今回は、国の産業連関表を元に長野県が作成し、平成 28 年 6 月に公表した「平成 23 年長野県産業連関表」を用いて分析を行った。

図表 1 平成 23 年長野県産業連関表（一部抜粋加工）

単位：万円

産業部門	中間需要部門					中間投入部門		
	01 農林水産業	06 鉱業	11 飲食料品	15 繊維製品	16 パルプ・紙・木製品	68 事務用品	69 分類不明	70 内生部門計
01 農林水産業	2,978,573	27	11,854,544	156,657	529,552	0	0	18,574,402
06 鉱業	627	312	6,807	75	14,577	0	738	12,464,376
11 飲食料品	1,482,699	0	17,167,941	2,601	12,756	0	10,017	31,320,553
15 繊維製品	139,340	10,303	102,572	643,292	67,809	36,324	5,262	4,376,493
16 パルプ・紙・木製品	1,048,898	4,120	1,477,214	15,653	3,728,665	966,741	17,721	19,603,863
20 化学製品	1,867,880	25,843	1,028,592	272,602	451,481	35,713	104,153	33,807,013
21 石油・石炭製品	525,104	92,579	501,157	25,558	53,744	0	255,691	16,934,436
22 プラスチック・ゴム	591,726	7,592	2,213,383	22,417	275,092	113,155	65,429	24,803,826
25 窯業・土石製品	88,811	55	237,974	1,040	103,038	12,235	62,564	13,429,578
26 鉄鋼	1,597	2,245	0	171	211,730	65	88,787	26,581,010
27 非鉄金属	0	47	156,092	6	58,902	2,153	67,696	21,416,456
28 金属製品	29,136	58,511	1,737,188	7,707	244,790	810	33,919	19,988,733
29 はん用機械	9	8,161	0	0	26,133	0	0	7,424,904
30 生産用機械	113	4,107	0	0	1,738	0	0	6,570,454
31 業務用機械	7,692	0	0	0	0	57,193	0	3,808,029
32 電子部品	0	8	105	3	142	64,967	0	40,361,062
33 電気機械	523	93	0	0	2,683	0	11,114	10,327,236
34 情報・通信機器	292	71	1,518	95	171	0	0	1,742,004
35 輸送機械	2,366	158	0	0	0	0	0	26,791,073
39 その他の製造工業製品	47,466	11,359	783,046	50,546	151,458	329,147	14,277	12,736,739
41 建設	236,475	20,066	97,079	13,245	84,854	0	0	16,082,702
46 電力・ガス・熱供給	362,097	44,094	1,178,743	64,775	241,587	0	78,938	24,289,022
47 水道	23,769	5,291	217,577	2,793	17,528	0	26,413	4,942,532
48 廃棄物処理	4,733	2,823	37,695	302	5,082	0	30,096	5,059,288
51 商業	1,893,190	69,235	7,382,941	326,723	1,445,389	535,500	123,554	65,918,366
53 金融・保険	175,600	95,200	404,611	42,927	134,894	0	39,168	26,629,955
55 不動産	75,107	13,270	195,705	9,037	37,084	0	316,847	16,420,753
57 運輸・郵便	1,680,152	756,607	2,682,695	76,875	570,312	108,698	645,081	46,482,760
59 情報通信	81,407	9,534	467,466	18,336	90,385	0	344,345	36,938,940
61 公務	0	0	0	0	0	0	1,844,299	1,844,299
63 教育・研究	104,825	1,938	560,049	36,567	83,956	0	203,828	24,298,262
64 医療・福祉	9,121	0	0	0	17	0	26,039	3,087,087
65 その他の非営利団体サービス	3,725	4,766	64,827	2,891	11,831	0	16,462	1,846,513
66 対事業所サービス	704,096	77,894	2,915,173	72,751	372,574	0	428,398	94,224,374
67 対個人サービス	4,197	442	266,778	470	1,499	0	24,501	5,128,687
68 事務用品	12,011	1,255	55,511	2,635	11,263	0	1,448	2,263,912
69 分類不明	393,365	9,966	157,251	6,873	38,173	1,211	0	7,753,688
70 内生部門計	14,576,722	1,337,972	53,952,234	1,875,623	9,080,889	2,263,912	4,886,785	736,273,380

(2) 算出のプロセス

① 「初期需要」の算出

経済波及効果の算出は、まず OMF 開催によって生じる消費や支出を産業部門ごとに把握することが必要となる。これらの総額を、開催によって引き起こされた最初の需要という意味合いで、「初期需要 (A)」と呼ぶ。今回は来場者の消費額 (A-1)と OMF 開催による事務局等の事業支出額 (A-2)、の2つがそれに当たり、来場者による消費は松本市内、事務局等の事業支出は長野県内を算出範囲とし、下表のような消費項目を把握することにより初期需要の算出を行う。

図表 2 算出の対象とした消費支出の範囲と把握方法

	消費の範囲	主な消費項目	消費額の把握方法
(A-1) 来場者の消費額	来場者が松本市内に滞在することにより発生する消費額	松本市内で支出された、宿泊費、交通費、飲食費、土産物代など	公演等来場者へのアンケート調査
(A-2) OMF 開催による事務局等の事業支出額	OMF 開催により長野県内に発生する事業支出額	OMF 開催にあたって長野県内に支出された各種委託費、交通費、物品調達費など	事務局等の収支に関する資料

② 「直接生産誘発額」「1次生産誘発額」「2次生産誘発額」の算出

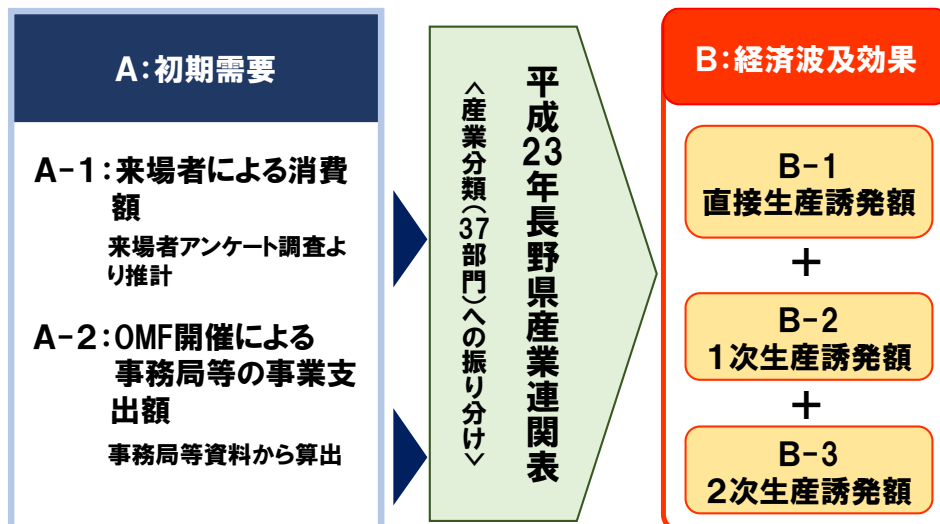
次に「平成 23 年長野県産業連関表」を用いて、「初期需要 (A)」を消費項目ごとに産業連関表の該当する産業部門 (37 部門) に振り分け、産業部門ごとに需要 (消費) された額を推計する。

まず、産業部門ごとの初期需要に「県内自給率」を乗じることにより「直接生産誘発額 (B-1)」を求める。さらに、この直接生産誘発額が誘発する原材料等の生産額を「1次生産誘発額 (B-2)」と呼ぶ。また、ここまでのすべての生産活動の過程で誘発された雇用者所得の増加分によって引き起こされた消費により生み出される生産額を「2次生産誘発額 (B-3)」と呼ぶ。

今回の調査では、直接生産誘発額、1次生産誘発額、2次生産誘発額までの総額 (B-1) + (B-2) + (B-3) を経済波及効果 (B)とする。

以上に示した経済波及効果の算出プロセスを図式化すると以下のようにまとめられる。

図表 3 経済波及効果の算出のプロセス



2. 初期需要の算出

(1) 来場者の消費額

① アンケート結果を用いた消費額の推計

来場者による市内消費額の推計は以下のプロセスで行った。

STEP1：一人当たりの消費額の算出

アンケート結果から消費項目ごとに消費した人の平均消費額を算出する

STEP2：利用率の算出

アンケート結果から消費項目ごとに消費した人の比率（利用率）を算出する

STEP3：消費額の推計

「消費項目ごとの一人当たりの消費額」×「消費項目ごとの利用率」×「全来場者数」により、消費額を推計する

STEP1：一人当たりの消費額の算出

アンケート結果より、OMF 鑑賞に伴う松本市内での消費について、以下の項目ごとに「消費した人」の消費額平均を一人当たり消費額とした。

図表 4 アンケートで把握した消費項目

	消費項目
市内での宿泊	• 宿泊額
市内での交通費	• 市内で支払う電車・バス・タクシー・飛行機の費用 • 市内のインターチェンジで支払う高速道路代 • 市内で給油するガソリン代 • 市内で支払う駐車場代 • 市内で支払うレンタカー代
市内での飲食・買物等 ※OMF 会場内でのグッズ購入は除く	• 市内の飲食店での食事代 • 市内コンビニ・スーパーでの食品・飲料代 • お土産店での食品・飲料代 • キーホルダー・文房具 • 服やタオルなど繊維製品 • 市内での観光施設利用料、イベント参加費用 • 上記以外の購入品

STEP2：利用率の算出

すべての人が宿泊や給油をするわけではないため、消費項目ごとに利用する人の比率（利用率）を計算する必要がある。アンケートの回答結果から、有効回答数に対して「消費した人」（消費額まで回答している人）の割合を消費項目ごとに算出し、利用率とした。

STEP3：消費額の推計

一人当たり消費額と利用率に総来場者数を乗じることで、全体の消費額の推計を行った。公演および吹奏楽パレード・合同演奏会の総来場者数は以下の通りである。

図表 5 公演および吹奏楽パレード・合同演奏会の総来場者数

	人数		人数
公式公演 (10公演)	11,820	歓迎吹奏楽パレード・合同演奏会	44,000
教育プログラム	12,610		
その他事業	1,300		
関連事業	3,330		
合計	29,060		

上記のステップで推計された消費額の一覧が以下である。消費の内容や消費額は宿泊したかどうかで傾向が異なることから、「日帰り」と「宿泊」を分けて整理した。

図表 6 推計消費額

■公演来場者

	日帰り			宿泊			
	利用率	一人当たり消費額 (円)	推計消費額 (円)	利用率	一人当たり消費額 (円)	推計消費額 (円)	
宿泊費	-	-	-	46.1%	15,482	207,319,746	
交通費	市内で支払う電車・バス・タクシー・飛行機の費用	12.2%	1,243	4,420,692	26.3%	3,043	23,258,832
	市内のインターチェンジで支払った高速道路代	11.1%	1,684	5,449,723	12.7%	4,014	14,783,075
	市内で給油したガソリン代	4.3%	1,551	1,947,918	7.3%	3,405	7,249,459
	市内で支払う駐車場代	14.3%	608	2,524,899	12.6%	952	3,487,473
	市内で支払うレンタカー代	0.4%	2,280	242,699	1.5%	7,625	3,246,630
飲食・買物等	市内の飲食店での食事代	35.3%	2,325	23,858,967	42.9%	7,873	98,213,965
	市内コンビニ・スーパーでの食品・飲料代	14.9%	934	4,055,958	27.8%	1,882	15,184,438
	お土産店での食品・飲料代	9.5%	2,393	6,622,359	30.8%	4,735	42,333,714
	キーホルダー・文房具	1.1%	1,253	400,230	3.3%	1,657	1,587,442
	服やタオルなど繊維製品	2.1%	4,352	2,686,705	4.0%	5,509	6,333,637
	その他	2.7%	5,012	3,932,709	3.5%	6,728	6,875,474
	市内での観光施設利用料	3.3%	1,064	1,019,335	12.5%	1,491	5,397,666
合計			57,162,194			435,271,549	

■吹奏楽パレード・合同演奏会来場者

	日帰り			宿泊			
	利用率	一人当たり消費額 (円)	推計消費額 (円)	利用率	一人当たり消費額 (円)	推計消費額 (円)	
宿泊費	-	-	-	10.9%	14,723	70,669,091	
交通費	市内で支払う電車・バス・タクシー・飛行機の費用	13.6%	685	4,111,800	3.6%	1,315	2,104,000
	市内のインターチェンジで支払った高速道路代	4.5%	1,246	2,492,000	5.5%	1,648	3,955,920
	市内で給油したガソリン代	6.4%	707	1,979,880	1.8%	1,820	1,456,000
	市内で支払う駐車場代	44.5%	406	7,951,720	2.7%	428	513,960
	市内で支払うレンタカー代	0.0%	0	0	0.0%	0	0
飲食・買物等	市内の飲食店での食事代	55.5%	1,271	31,007,520	9.1%	5,930	23,720,000
	市内コンビニ・スーパーでの食品・飲料代	39.1%	762	13,113,280	7.3%	919	2,940,160
	お土産店での食品・飲料代	9.1%	2,586	10,344,000	7.3%	1,750	5,600,000
	キーホルダー・文房具	1.8%	1,750	1,400,000	0.0%	0	0
	服やタオルなど繊維製品	1.8%	4,000	3,200,000	0.0%	0	0
	その他	0.9%	5,000	2,000,000	0.0%	0	0
	市内での観光施設利用料	2.7%	1,067	1,280,040	5.5%	853	2,047,920
合計			78,880,240			113,007,051	

※便宜上、利用率の表記を小数点以下第1位までとしているため、小数点以下第1位までの利用率×全来場者数×一人当たり消費額が表内の推計消費額と合致しない場合がある

アンケートで把握した上記の消費項目以外に、来場者による消費と考えられるものに公演チケット購入費と OMF 公式グッズ購入費がある。したがって、事務局のチケット売上およびグッズ売上を上記の推計消費額に加えた額を来場者による消費額（初期需要）とした。

図表 7 来場者の消費による初期需要

(円)

	日帰り	宿泊	合計
公演来場者	57,162,194	435,271,549	492,433,743
パレード来場者	78,880,240	113,007,051	191,887,291
チケット購入費	119,528,704		
OMF公式グッズ購入費	7,000,168		
来場者による消費額合計（初期需要）	810,849,906		

② 消費額の産業部門への振り分け

以上によって算出した来場者の消費項目ごとの消費額を産業連関表の 37 産業部門へ振り分けた結果を下表に示す。

図表 8 来場者の消費額 (A-1)

(円)

No	部門	初期需要 (税抜き)	主な該当消費項目
1	農林水産業	170,315	農産物(果物や野菜)
2	鉱業	0	
3	飲食料品	100,308,681	飲料、食品、お菓子など
4	繊維製品	15,345,858	洋服、タオルなど
5	パルプ・紙・木製品	702,690	紙製品、家具など
6	化学製品	125,182	化粧品、医薬品
7	石油・石炭製品	12,633,257	ガソリン代
8	プラスチック・ゴム	0	
9	窯業・土石製品	3,331,697	食器、ガラス製品など
10	鉄鋼	0	
11	非鉄金属	0	
12	金属製品	0	
13	はん用機械	0	
14	生産用機械	0	
15	業務用機械	0	
16	電子部品	0	
17	電気機械	0	
18	情報・通信機器	0	
19	輸送機械	0	
20	その他の製造工業製品	11,535,836	文具、キーホルダーなど雑貨
21	建設	0	
22	電力・ガス・熱供給	0	
23	水道	0	
24	廃棄物処理	0	
25	商業	0	
26	金融・保険	0	
27	不動産	14,478,051	駐車場代
28	運輸・郵便	60,576,043	高速代、交通費
29	情報通信	3,962,278	書籍
30	公務	0	
31	教育・研究	0	
32	医療・福祉	0	
33	その他の非営利団体サービス	0	
34	対事業所サービス	3,489,329	レンタカー代
35	対個人サービス	584,190,690	飲食店での飲食、宿泊費、チケット代
36	事務用品	0	
37	分類不明	0	
合計		810,849,906	

(2) OMF 開催による事務局等の事業支出額

初期需要のうち、OMF 開催による事務局等の事業支出額については、セイジ・オザワ松本フェスティバル実行委員会（以下、実行委員会）と松本市国際音楽祭推進団体協議会（以下、推団協）の「収支決算書」に基づき、長野県内への支出項目を洗い出し、各産業部門（37 部門）へ振り分けた。その結果が下表である。

図表 9 イベント開催による事業支出額（A-2）

(円)					
No	部門	実行委員会 による支出	推団協 による支出	初期需要合計 (税抜き)	主な該当消費項目
1	農林水産業	12,824	295,171	307,995	花、苗、農産物(小道具)
2	鉱業	0	0	0	
3	飲食料品	336,270	277,629	613,900	土産物の飲食料品
4	繊維製品	3,679,370	0	3,679,370	洋服、タオルなど
5	パルプ・紙・木製品	340,533	0	340,533	紙・衛生用品
6	化学製品	13,725	0	13,725	医薬品
7	石油・石炭製品	93,151	0	93,151	ガソリン代
8	プラスチック・ゴム	600	0	600	自転車修理用品
9	窯業・土石製品	0	0	0	
10	鉄鋼	0	0	0	
11	非鉄金属	0	0	0	
12	金属製品	0	0	0	
13	はん用機械	0	0	0	
14	生産用機械	0	0	0	
15	業務用機械	0	0	0	
16	電子部品	0	0	0	
17	電気機械	0	27,273	27,273	洗浄機
18	情報・通信機器	0	0	0	
19	輸送機械	0	0	0	
20	その他の製造工業製品	13,419,933	138,527	13,558,461	印刷代、消耗品
21	建設	670,000	49,745	719,745	電気配線工事
22	電力・ガス・熱供給	30,839	24,100	54,939	電気代、ガス代
23	水道	31,432	0	31,432	水道代
24	廃棄物処理	529,180	0	529,180	装置等廃棄物運搬・処理
25	商業	641,420	0	641,420	
26	金融・保険	2,945,056	35,791	2,980,847	保険料、振込手数料
27	不動産	2,938,095	9,453	2,947,548	駐車場代、倉庫料
28	運輸・郵便	20,668,625	3,078,655	23,747,281	交通費
29	情報通信	2,420,187	14,719,559	17,139,746	通信回線、新聞
30	公務	0	0	0	
31	教育・研究	0	0	0	
32	医療・福祉	0	0	0	
33	その他の非営利団体サービス	0	0	0	
34	対事業所サービス	11,467,332	21,196,196	32,663,527	ピアノ調律、警備、デザインなど
35	対個人サービス	91,547,163	5,231,093	96,778,256	宿泊費、謝金
36	事務用品	645,177	80,100	725,277	文房具
37	分類不明	0	0	0	
合計		152,430,913	45,163,292	197,594,205	

(3) 初期需要の算出結果

以上に示した、来場者による消費額 (A-1) および OMF 開催による事務局等の事業支出額 (A-2) の内訳は下表の通りである。これらを合計した初期需要は、10 億 844 万円 (税抜き) となった。

図表 10 初期需要の内訳

	初期需要 (千円/税抜き)	割合(%)
公演および歓迎吹奏楽パレード来場者の市内における消費額	810,850	80.4
セイジ・オザワ松本フェスティバル実行委員会の県内における支出額	152,431	15.1
松本市国際音楽祭推進団体協議会の県内における支出額	45,163	4.5
合計	1,008,444	100.0

3. 経済波及効果の算出結果

初期需要により生じた経済波及効果を、産業連関表を用いて推計した結果が以下である (算出過程の詳細は巻末の資料編を参照)。

10 億 844 万円の初期需要のうち、長野県内にもたらされる直接生産誘発額は 7 億 3,828 万円、これに 1 次生産誘発額、2 次生産誘発額までを合計した生産誘発額の合計 = 経済波及効果は 11 億 9,388 万円となった。

図表 11 産業連関分析による経済波及効果の算出結果

(千円/税抜き)

		生産誘発額	粗付加価値誘発額	うち雇用者所得誘発額
直接効果	直接生産誘発額	738,276	405,037	208,644
間接効果	1次生産誘発額	264,469	144,645	70,711
	2次生産誘発額	191,132	119,926	0
合計		1,193,876	669,608	279,355

なお経済波及効果の大きさの目安となる生産誘発倍率は、初期需要に対しては 1.18 倍、直接生産誘発額 (県内需要額) に対しては 1.62 倍という結果であった。

第3章 アンケート結果の分析

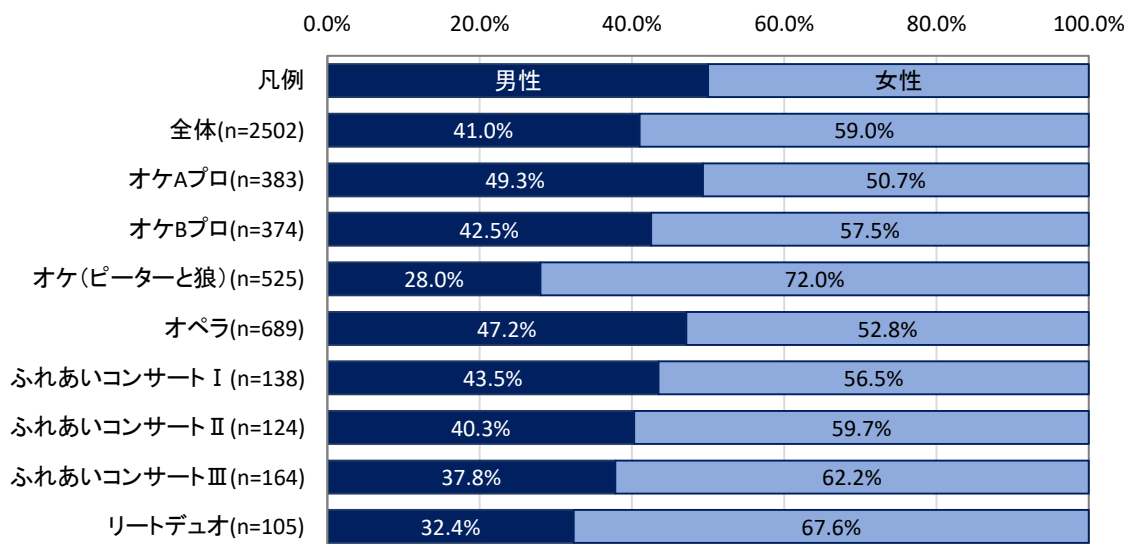
1. 公演来場者アンケート

(1) 回答者属性

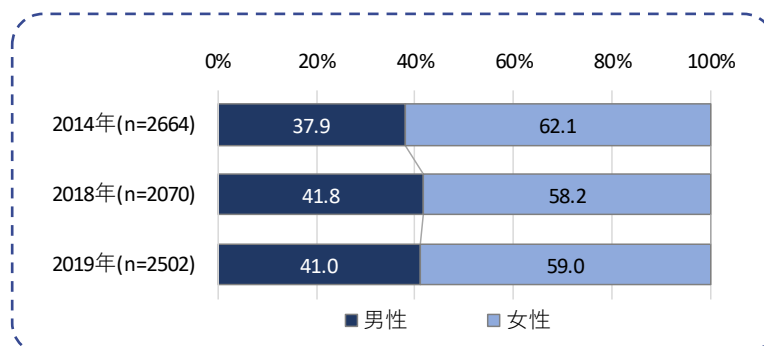
- 回答者の性別は、全体では男性が41.0%、女性が59.0%となっている。
- プログラム別にみると、オケ（ピーターと狼）で女性比率が高くなっている。母親と子どもでの来場が多かったと考えられる。
- 経年比較をみると、2014年度に比べて男性比率がやや増えている。

図表 12 性別

【プログラム別】

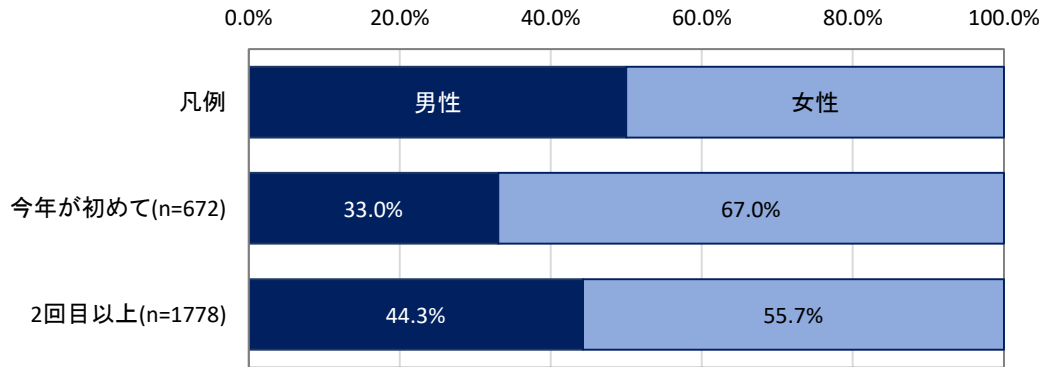


【経年比較】

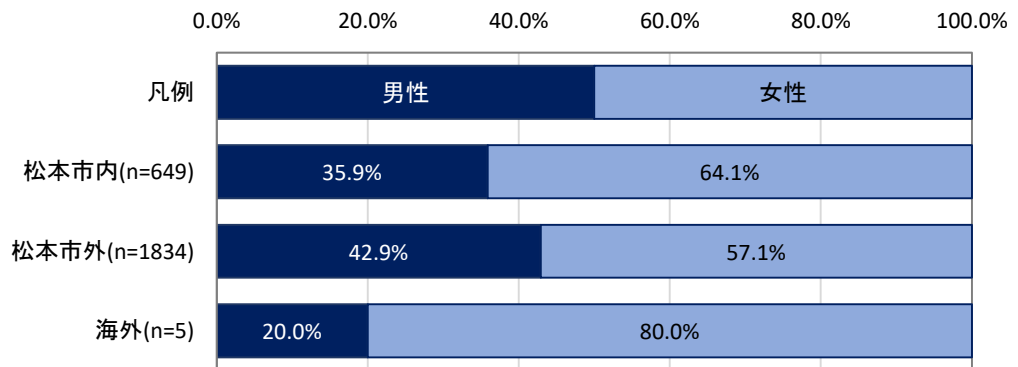


- 回答者の性別を鑑賞回数別にみると、今年初めての来場者で女性比率が67.0%と高くなっている。
- 居住地別にみると、松本市内在住者で、女性比率が64.1%と高くなっている。

【鑑賞回数別】



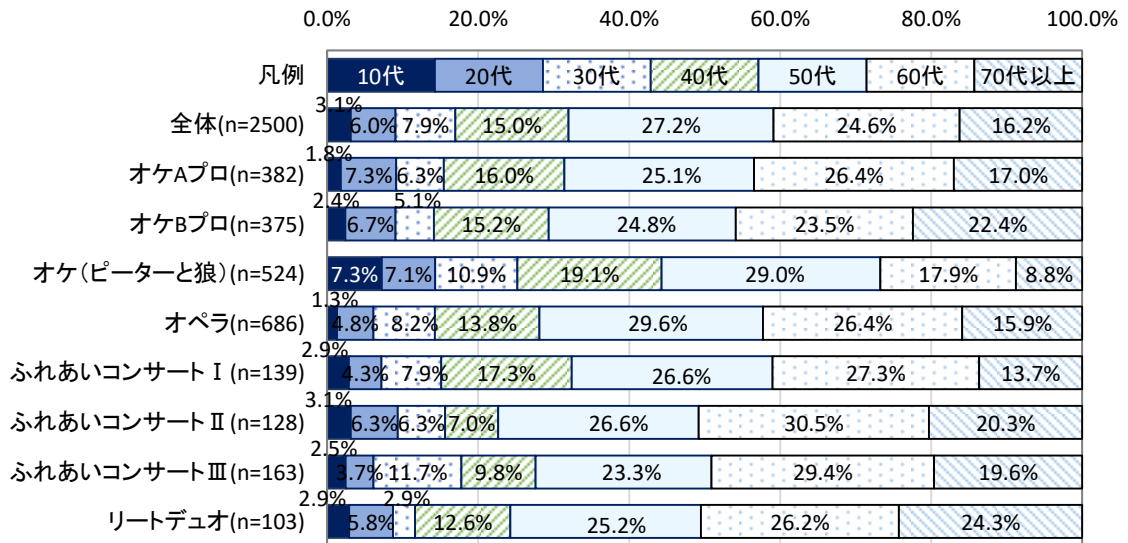
【居住地別】



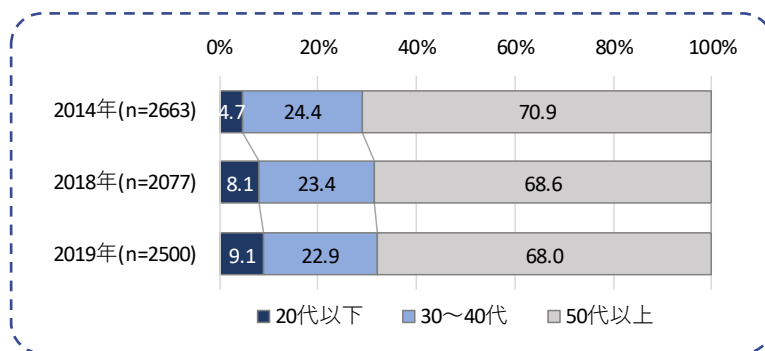
- 回答者の年代は、全体では50代が27.2%で最も多く、ついで60代、70代の順に多い。50代以上で全体の約7割を占めている。
- プログラム別にみると、オケ（ピーターと狼）で40代以下の割合が高くなっている。
- 経年比較をみると、とくに20代以下の若年層の割合が伸びており、2014年に比べると倍近くなっている。

図表 13 年代

【プログラム別】

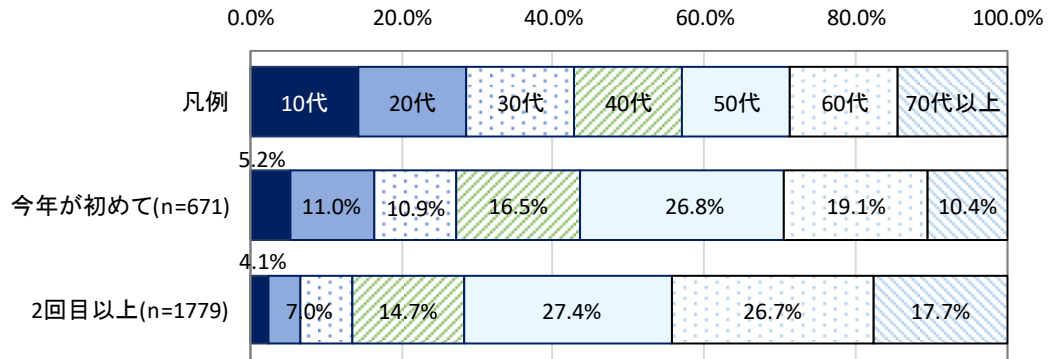


【経年比較】

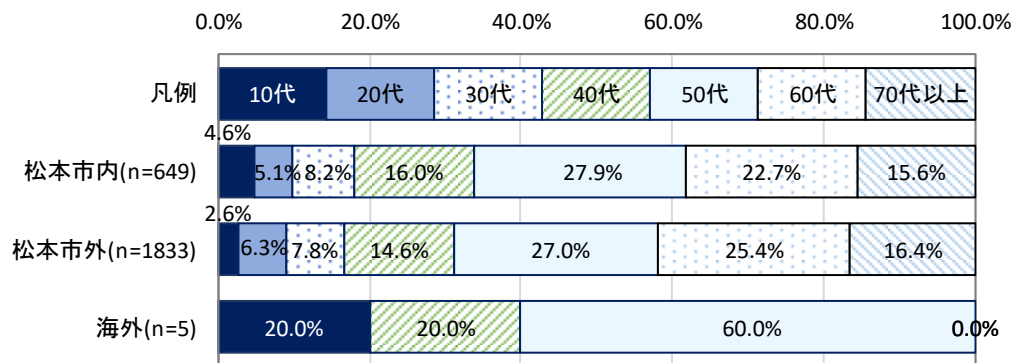


- 回答者の年代を鑑賞回数別にみると、今年初めての来場者で40代以下の割合が高くなっている。
- 居住地による回答者年代の大きな違いはみられない。

【鑑賞回数別】

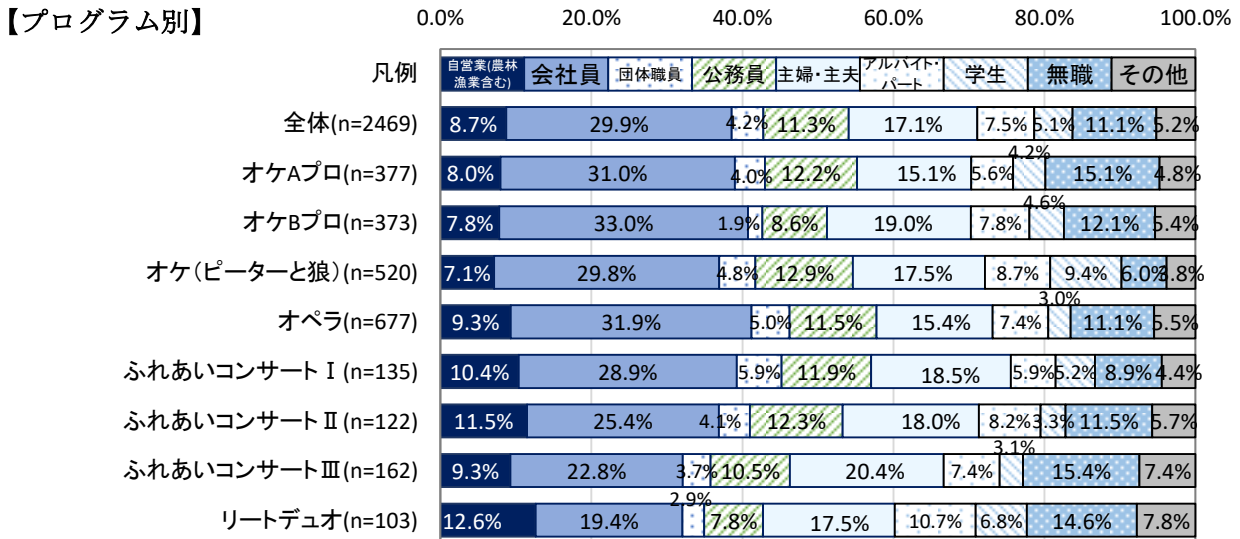


【居住地別】

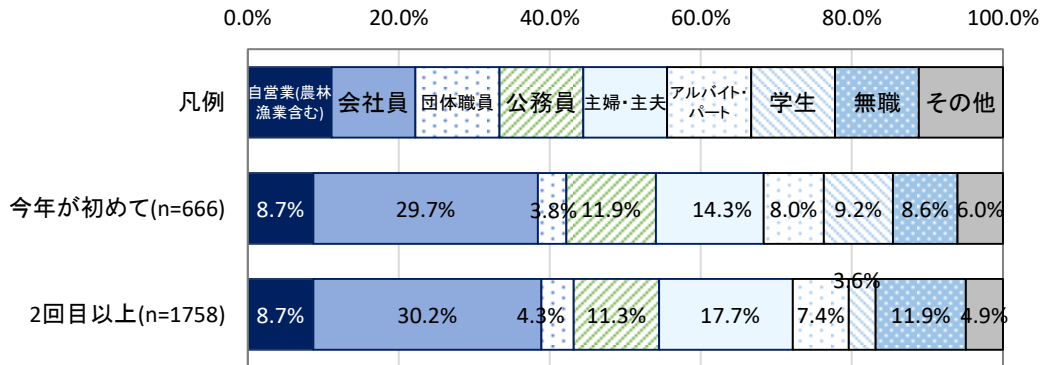


- 回答者の職業は、全体で見ると会社員が最も多く 29.9%、ついで主婦・主夫が 17.1%、公務員が 11.3%、無職が 11.1%となっている。
- 鑑賞回数別にみると、今年初めての来場者は 2 回目以上のリピーターに比べて学生の割合が高く、9.2%となっている。
- 居住地別にみると、市内からの来場者は市外からに比べて、主婦・主夫や学生の割合が高い。

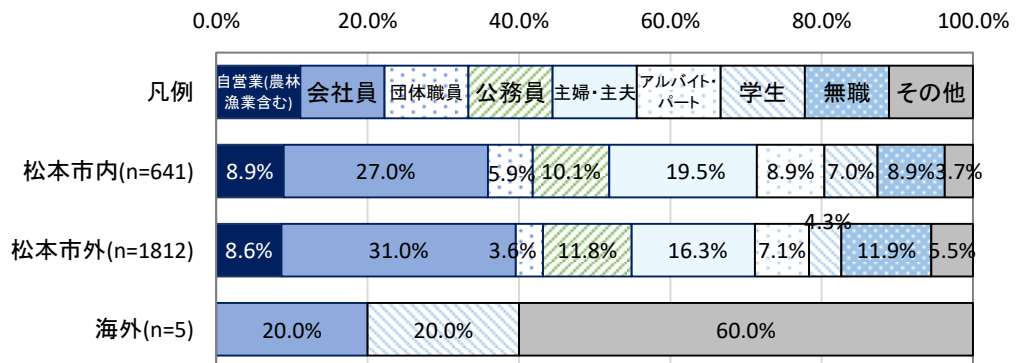
図表 14 職業



【鑑賞回数別】

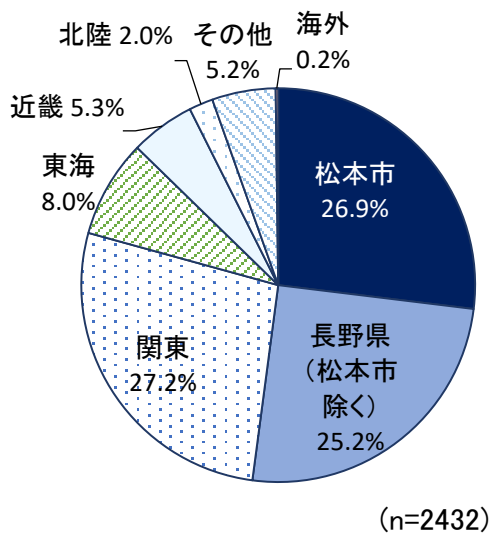


【居住地別】

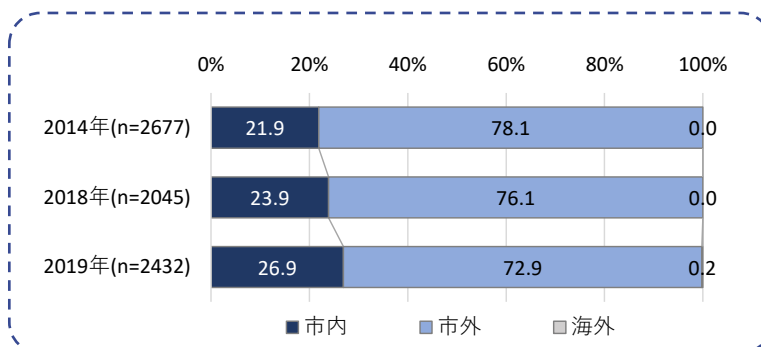


- 回答者の居住地をみると、松本市は全体の26.9%となっており、松本市外からの来場者が70%以上となっている。また、関東からの来場者が27.2%を占めている。
- 経年比較をみると、市内在住者の割合が上昇傾向にある。

図表 15 居住地

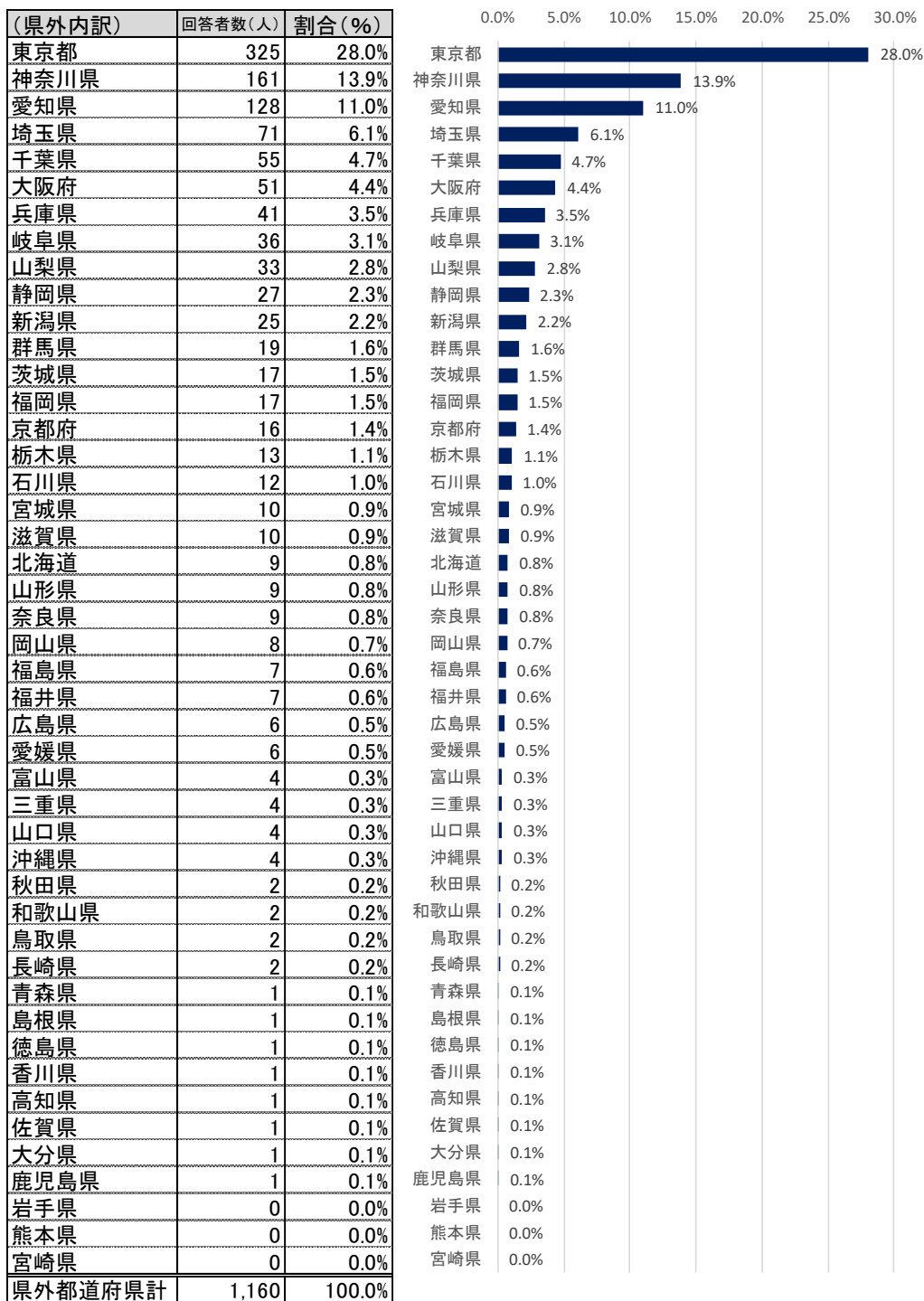


【経年比較】



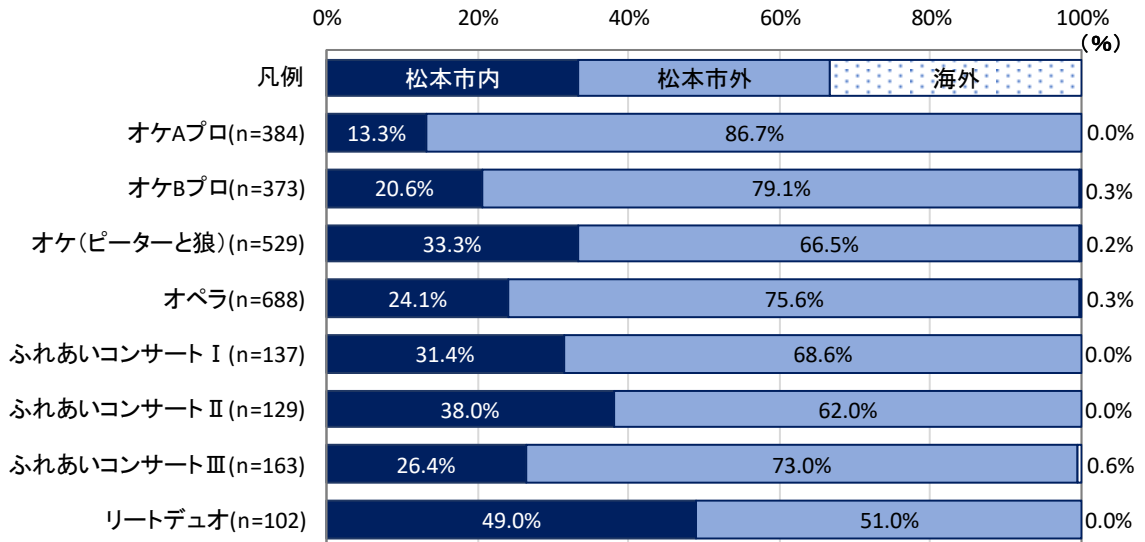
- 県外居住者の都道府県割合をみると、東京都が最も多く 28.0%、ついで神奈川県が 13.9%、愛知県が 11.0%、埼玉県が 6.1%、千葉県が 4.7%となっており、上位 5 都県で県外居住者全体の 63.7%を占めている。

図表 16 県外居住地の内訳

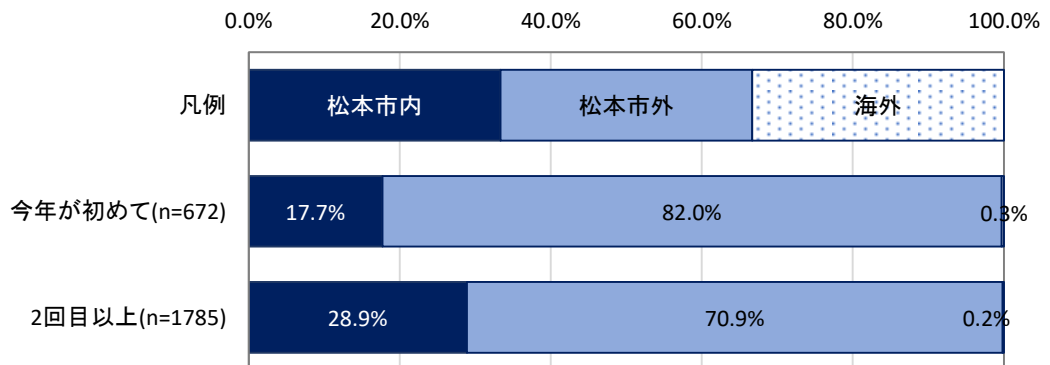


- 居住地をプログラム別にみると、市内在住者の割合はリートデュオが49.0%で最も高く、オケAプロが13.3%で最も少ない。
- 鑑賞回数別にみると、今年が初めての来場者は市外在住者の割合が高く、82.0%となっている。

【プログラム別】



【鑑賞回数別】

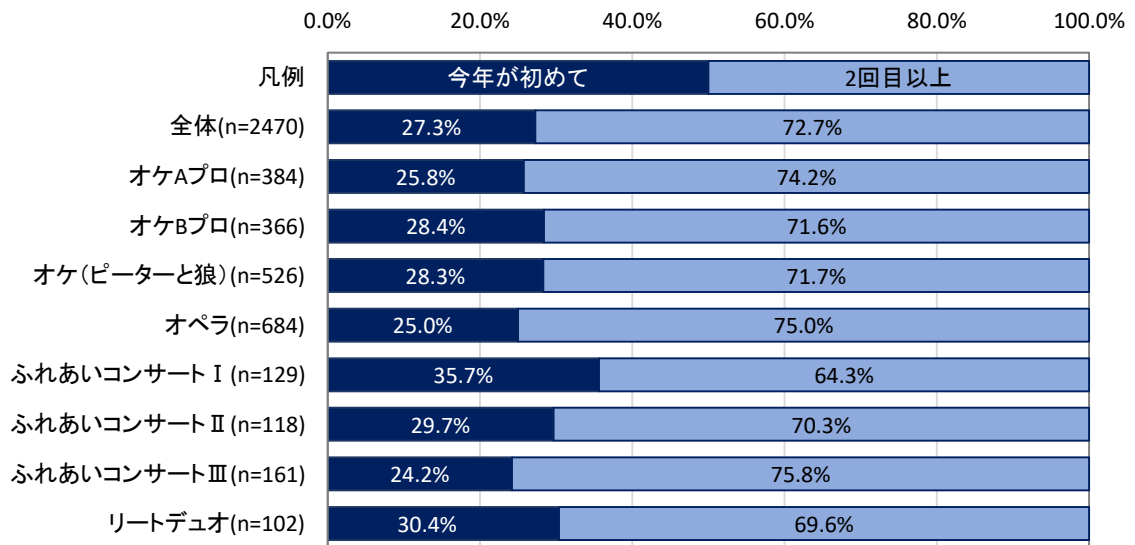


(2) OMF の鑑賞状況

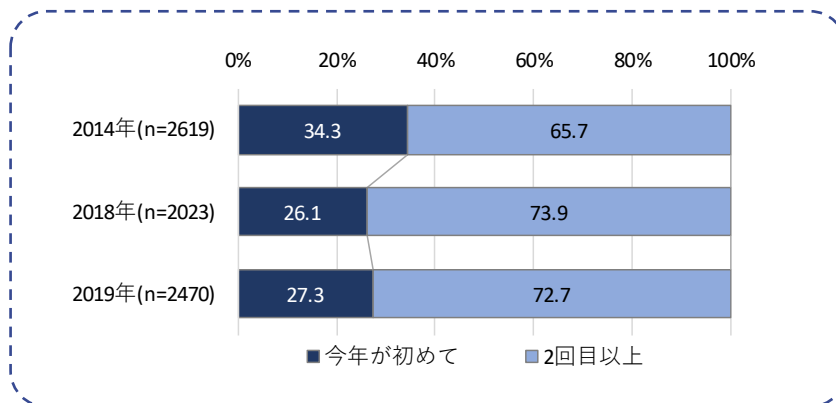
- OMF の鑑賞回数をみると、2 回目以上のリピーターが 72.7%を占めている。
- プログラム別にはふれあいコンサート I で今年初めての来場者の割合がやや高くなっている。
- 経年比較をみると、「今年が初めて」の割合が 2014 年より低下しており、2 回目以上のリピーターが 7 割以上となっている。

図表 17 鑑賞回数

【プログラム別】



【経年比較】



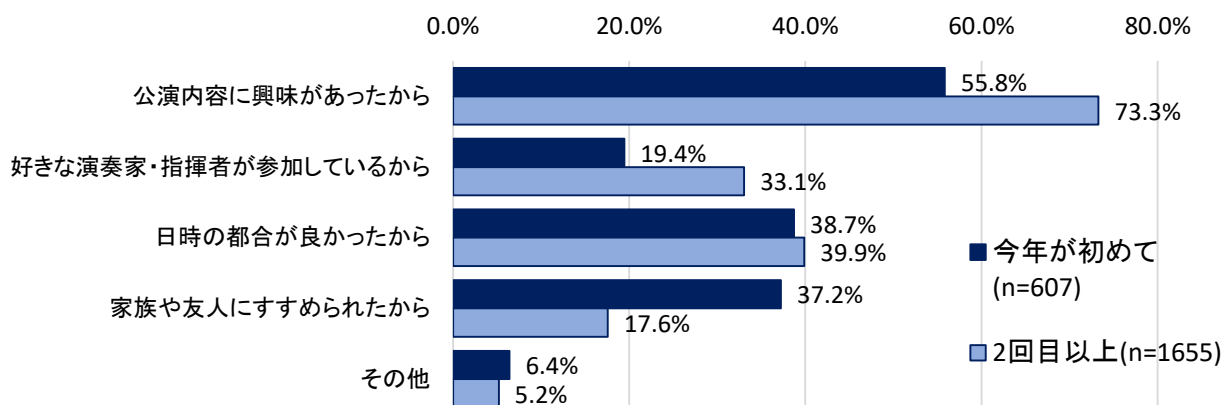
- 来場理由をみると、全体では「公演内容に興味があったから」が68.5%で最も多い。ついで「日時の都合が良かったから」が39.7%となっている。
- プログラム別にみると、「公演内容に興味があったから」は、オケ（ピーターと狼）とオケAプロで多く、70%以上となっている。「好きな演奏家・指揮者が参加しているから」はオケAプロとオペラ、ふれあいコンサートⅢで30%以上となっている。また、「家族や友人にすすめられたから」はふれあいコンサートⅠ・Ⅱとリートデュオで30%を超えており、家族で楽しめるプログラムで回答割合が多くなっている。
- 鑑賞回数別にみると、2回目以上のリピーターでは「公演内容に興味があったから」と「好きな演奏家・指揮者が参加しているから」の割合が高くなっており、今年初めての来場者よりも、公演内容を重視する傾向がみられる。

図表 18 来場した理由（複数回答）

【プログラム別】

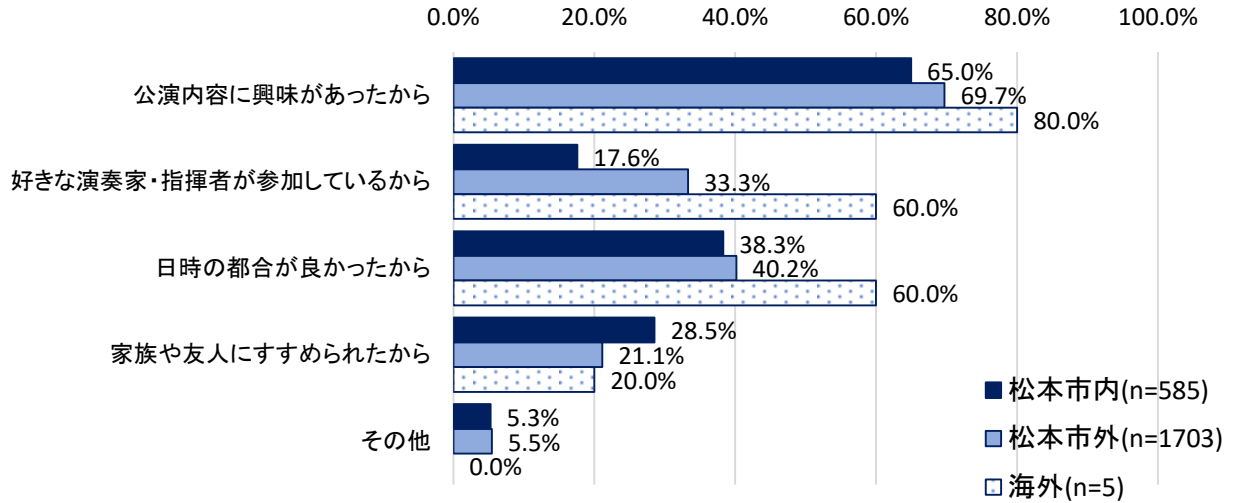
	公演内容に興味があったから	好きな演奏家・指揮者が参加しているから	日時の都合が良かったから	家族や友人にすすめられたから	その他
全体(n=2308)	68.5%	29.4%	39.7%	23.0%	5.4%
オケAプロ(n=355)	70.1%	47.9%	33.8%	19.4%	4.5%
オケBプロ(n=344)	68.6%	19.5%	49.4%	20.3%	10.2%
オケ（ピーターと狼）(n=483)	76.4%	22.2%	37.9%	23.4%	4.1%
オペラ(n=645)	69.9%	37.4%	36.4%	20.2%	6.2%
ふれあいコンサートⅠ(n=126)	55.6%	14.3%	50.8%	30.2%	5.6%
ふれあいコンサートⅡ(n=115)	53.9%	16.5%	42.6%	36.5%	1.7%
ふれあいコンサートⅢ(n=148)	63.5%	31.8%	41.2%	23.0%	1.4%
リートデュオ(n=92)	55.4%	9.8%	37.0%	37.0%	3.3%

【鑑賞回数別】



- 来場した理由を居住地別にみると、市外在住者では「好きな演奏家・指揮者が参加しているから」と「公演内容に興味があったから」の割合が市内在住者より高くなっている。

【居住地別】



(3) OMF に関する情報源

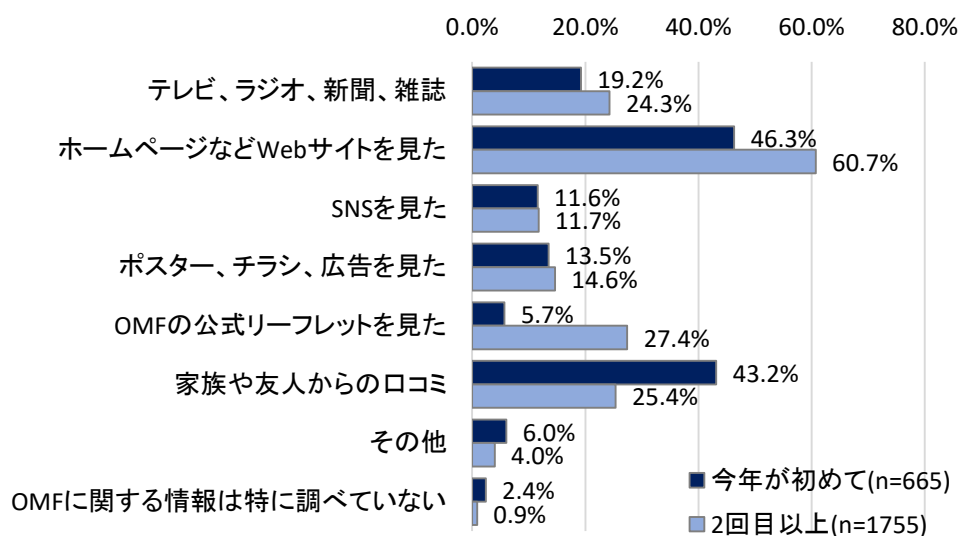
- OMF に関する情報入手先は、全体では「ホームページなど Web サイトを見た」が 56.5%で最も多く、ついで「家族や友人からの口コミ」、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌」の順となっている。SNS も含め、インターネットによる情報収集が主流になりつつある。
- プログラム別の傾向をみると、ふれあいコンサートⅡで家族や友人からの口コミの割合が高くなっている。
- 鑑賞回数別にみると、2 回目以上のリピーターでは、「ホームページなど Web サイトを見た」と「OMF の公式リーフレットを見た」の割合が、今年が初めての来場者よりも 15~20 ポイント程度高くなっている。今年が初めての来場者は、「家族や友人からの口コミ」の割合がリピーターよりも 15 ポイント以上高くなっている。

図表 19 OMF に関する情報の入手先（複数回答）

【プログラム別】

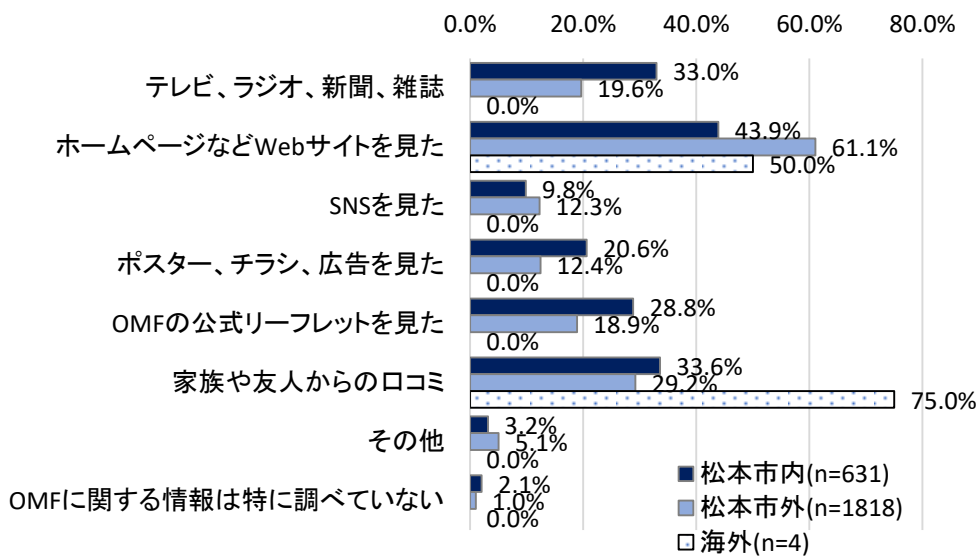
	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌	ホームページなどWebサイトを見た	SNSを見た	ポスター、チラシ、広告を見た	OMFの公式リーフレットを見た	家族や友人からの口コミ	その他	OMFに関する情報は特に調べていない
全体(n=2466)	23.1%	56.5%	11.6%	14.4%	21.5%	30.4%	4.5%	1.3%
オケAプロ(n=380)	18.4%	63.7%	14.7%	11.8%	20.3%	28.2%	4.2%	1.3%
オケBプロ(n=367)	24.3%	55.6%	6.5%	15.3%	18.0%	28.9%	4.4%	2.5%
オケ（ピーターと狼）(n=518)	27.2%	54.1%	12.5%	12.4%	22.0%	31.7%	3.1%	1.0%
オペラ(n=681)	20.7%	58.3%	13.5%	15.9%	21.6%	29.2%	6.0%	1.0%
ふれあいコンサートⅠ(n=136)	25.0%	56.6%	8.1%	18.4%	19.9%	35.3%	3.7%	0.7%
ふれあいコンサートⅡ(n=124)	19.4%	50.0%	11.3%	13.7%	25.0%	46.0%	4.8%	0.0%
ふれあいコンサートⅢ(n=159)	25.8%	56.0%	9.4%	11.3%	22.6%	24.5%	5.0%	1.9%
リートデュオ(n=101)	29.7%	42.6%	8.9%	22.8%	31.7%	28.7%	4.0%	1.0%

【鑑賞回数別】

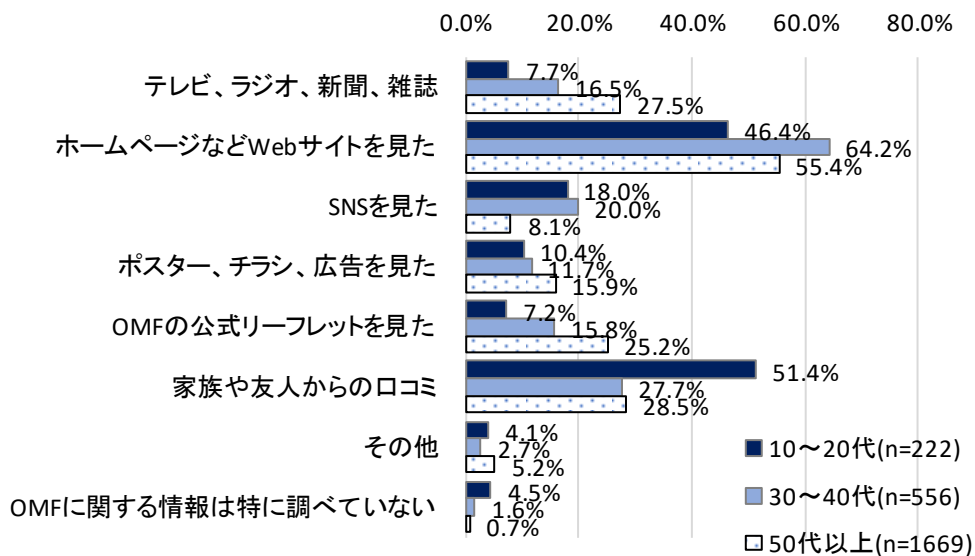


- 居住地別に OMF に関する情報の入手先をみると、市外在住者は「ホームページなど Web サイトを見た」の割合が 61.1%と市内在住者よりも高くなっている。
- 年代別にみると、どの世代でも「ホームページなどの Web サイトを見た」の割合が高く、インターネットが主要な情報源となっている。ただし、10代～20代では、「家族や友人からの口コミ」が 51.4%で最も多くなっている。テレビなどのマスコミや、公式リーフレットなどの紙媒体については、年代が上がるにつれて利用している人が多くなる傾向がみられる。

【居住地別】

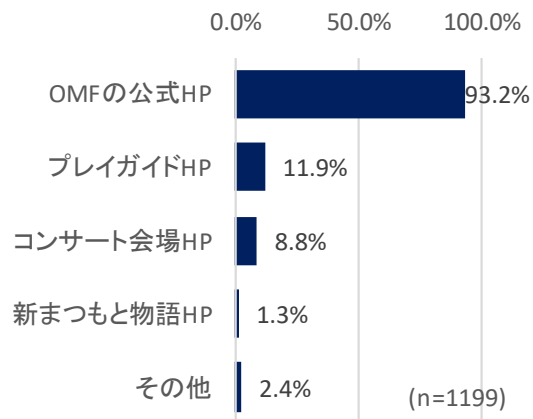


【年代別】

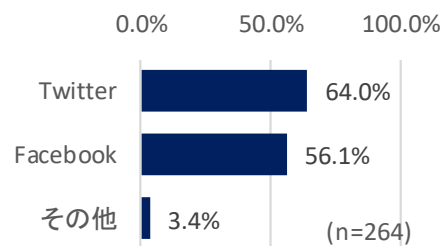


- OMF に関する情報の入手先として「ホームページなど Web サイトを見た」と回答した人のうち、OMF 公式 HP をよく見たと回答した人の割合は 93.2%である。
- 「SNS を見た」と回答した人がよく見た SNS は、Twitter が 64.0%、Facebook が 56.1%となっている。その他の内訳は、instagram が 5 件、LINE が 1 件である。

図表 20 「ホームページなど Web サイトを見た」来場者がよく見た Web サイト（複数回答）



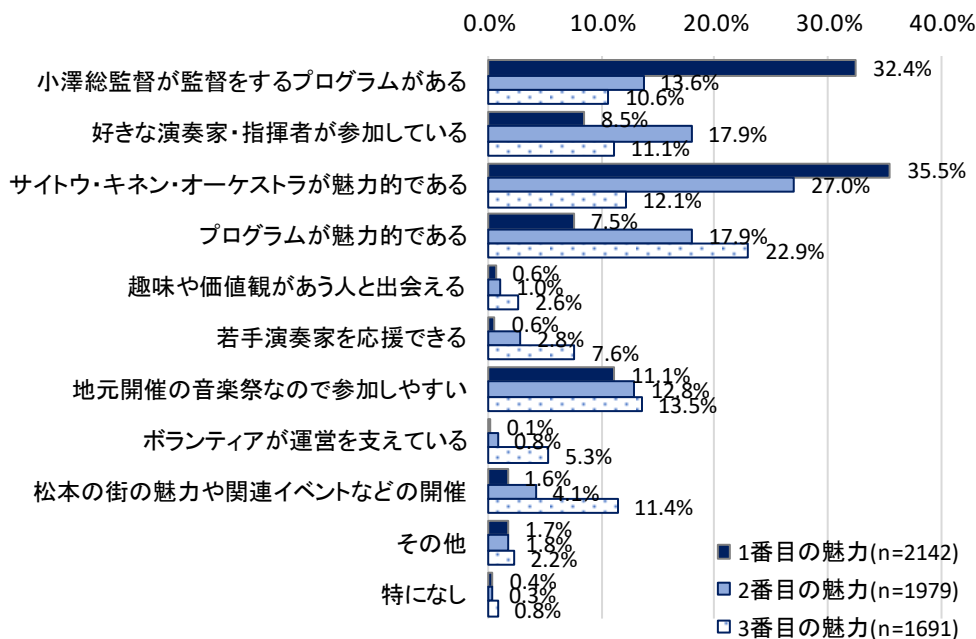
図表 21 「SNS を見た」来場者がよく見た SNS サイト（複数回答）



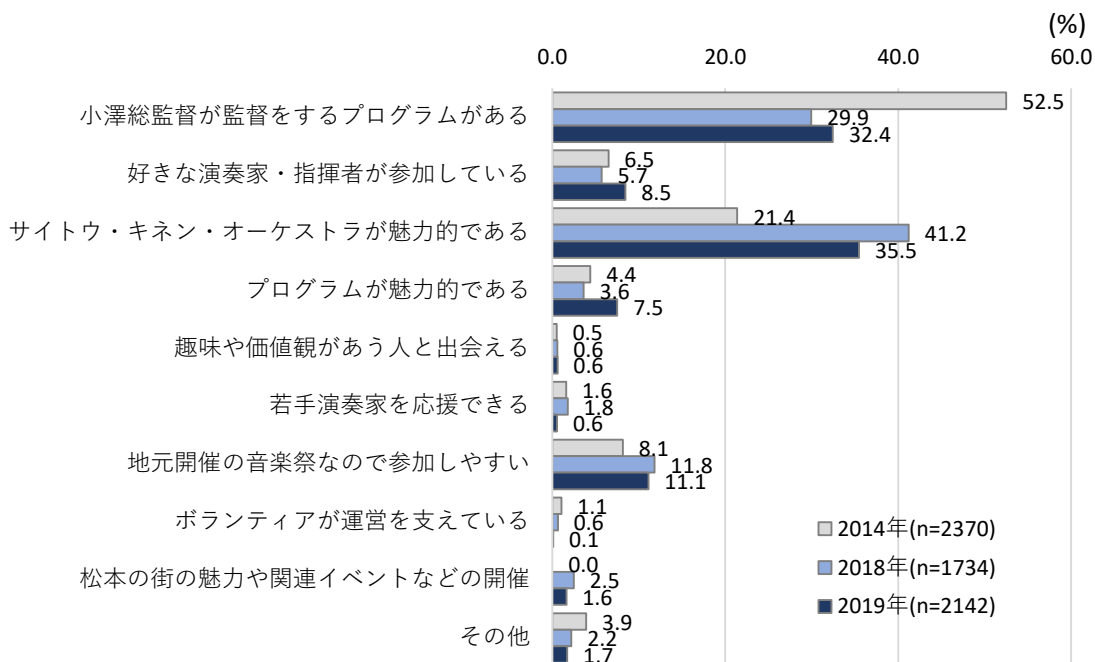
(4) OMF の魅力

- OMF の魅力を 1 番目から 3 番目まで聞いた結果をみると、1 番目の魅力は「サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である」が 35.5% で最も多く、ついで「小澤総監督が監督をするプログラムがある」が 32.4% となっている。
- 1 番目の魅力について経年変化をみると、2014 年は「小澤総監督が監督をするプログラムがある」が最も多かったが、2018 年以降は減少し、代わりに「サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である」が増加している。

図表 22 OMF の魅力



【経年比較】(1 番目の魅力)



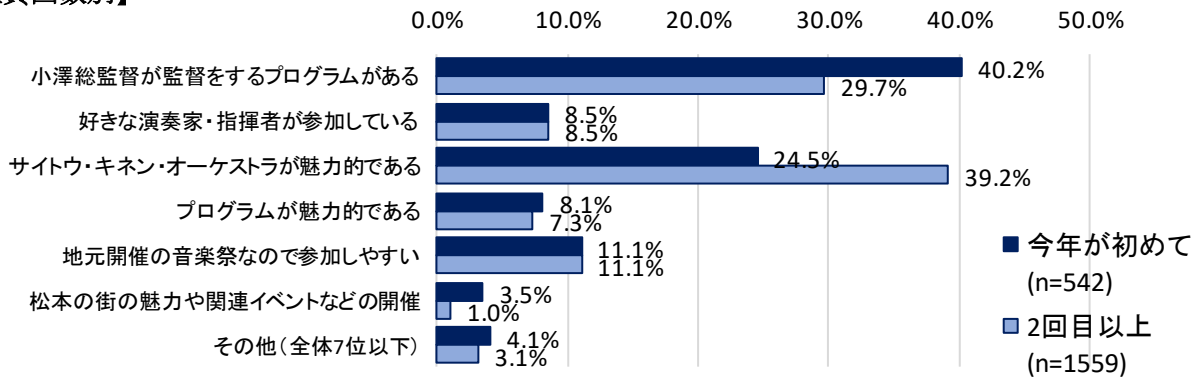
- OMFの「1番目の魅力」をプログラム別にみると、「サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である」は、オケAとオケBで40%を超えている。
- 鑑賞回数別にみると、「サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である」は、リピーターで「小澤総監督が監督をするプログラムがある」よりも高く評価されている。一方、今年初めての来場者は「小澤総監督が監督をするプログラムがある」ことに魅力を感じる人が多い。
- 居住地別にみると、市外在住者は市内在住者よりも「サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である」「小澤総監督が監督をするプログラムがある」ことを魅力と感じている。また、市内在住者では地元開催であることも大きな魅力となっている。

図表 23 OMF の魅力 (1 番目)

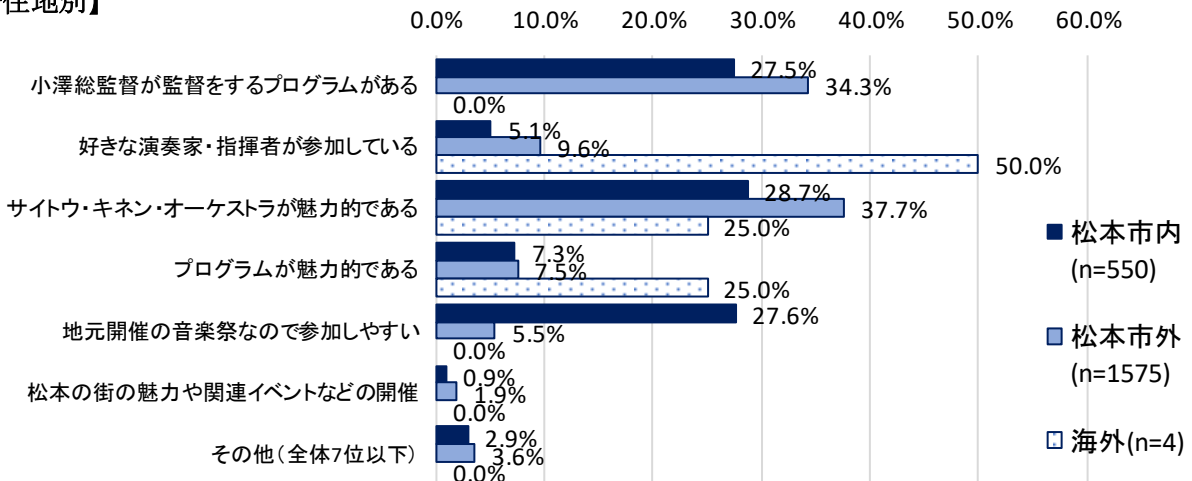
【プログラム別】

	小澤総監督が監督をするプログラムがある	好きな演奏家・指揮者が参加している	サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である	プログラムが魅力的である	趣味や価値観があう人と出会える	若手演奏家を応援できる	地元開催の音楽祭などで参加しやすい	ボランティアが運営を支えている	松本の街の魅力や関連イベントなどの開催	その他	特になし
全体(n=2142)	32.4%	8.5%	35.5%	7.5%	0.6%	0.6%	11.1%	0.1%	1.6%	1.7%	0.4%
オケAプロ(n=344)	29.1%	10.5%	43.3%	6.4%	0.3%	1.2%	5.5%	0.3%	1.7%	1.7%	0.0%
オケBプロ(n=311)	38.9%	5.1%	42.1%	4.2%	0.6%	0.0%	7.7%	0.0%	1.0%	0.3%	0.0%
オケ(ピーターと狼)(n=432)	31.0%	5.1%	32.6%	10.6%	0.9%	0.0%	15.5%	0.0%	2.5%	0.9%	0.7%
オペラ(n=612)	28.6%	12.4%	33.5%	8.7%	0.3%	0.2%	12.1%	0.2%	1.3%	2.3%	0.5%
ふれあいコンサートⅠ(n=122)	47.5%	3.3%	25.4%	4.1%	0.0%	4.9%	10.7%	0.0%	1.6%	1.6%	0.8%
ふれあいコンサートⅡ(n=103)	33.0%	3.9%	29.1%	7.8%	2.9%	0.0%	16.5%	0.0%	1.9%	4.9%	0.0%
ふれあいコンサートⅢ(n=135)	29.6%	12.6%	39.3%	5.9%	0.7%	0.0%	6.7%	0.0%	2.2%	3.0%	0.0%
リートデュオ(n=83)	39.8%	7.2%	24.1%	7.2%	0.0%	1.2%	18.1%	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%

【鑑賞回数別】



【居住地別】



- 「2番目の魅力」をみると、全体では「サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的であること」が27.0%で最も多い。
- プログラム別にみると、オケやオペラで「プログラムが魅力的である」をあげる人の割合がやや高くなっている。また、チケットが比較的安価なオケ（ピーターと狼）やふれあいコンサートでは、「地元開催の音楽祭なので参加しやすい」が高くなっている。
- 「3番目の魅力」をみると、全体では「プログラムが魅力的である」が22.9%で最も多い。
- プログラム別にみると、ふれあいコンサートⅠ・Ⅱやリートデュオで「若手演奏家を応援できる」の割合が、他のプログラムよりも高くなっている。また、オケやオペラでは「松本の街の魅力や関連イベントなどの開催」の割合が高くなっている。これらのプログラムでは、市外からの来場者の割合が高いことから、松本観光も魅力となっていると考えられる。

図表 24 OMF の魅力（2番目）

【プログラム別】

	小澤総監督が監督をするプログラムがある	好きな演奏家・指揮者が参加している	サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である	プログラムが魅力的である	趣味や価値観があう人と出会える	若手演奏家を応援できる	地元開催の音楽祭なので参加しやすい	ボランティアが運営を支えている	松本の街の魅力や関連イベントなどの開催	その他	特になし
全体(n=1979)	13.6%	17.9%	27.0%	17.9%	1.0%	2.8%	12.8%	0.8%	4.1%	1.8%	0.3%
オケAプロ(n=315)	13.3%	24.4%	30.5%	16.8%	1.0%	1.0%	7.3%	0.3%	3.2%	1.9%	0.3%
オケBプロ(n=293)	16.0%	16.0%	24.2%	20.5%	1.0%	3.4%	10.6%	0.7%	6.5%	1.0%	0.0%
オケ（ピーターと狼）(n=409)	13.7%	13.0%	28.4%	19.8%	1.0%	1.5%	17.1%	0.5%	3.7%	1.2%	0.2%
オペラ(n=553)	13.4%	21.3%	26.6%	19.2%	0.9%	2.2%	9.8%	1.1%	3.6%	1.6%	0.4%
ふれあいコンサートⅠ(n=110)	13.6%	10.0%	23.6%	12.7%	0.9%	9.1%	21.8%	0.0%	5.5%	2.7%	0.0%
ふれあいコンサートⅡ(n=97)	8.2%	16.5%	22.7%	10.3%	0.0%	6.2%	24.7%	2.1%	3.1%	5.2%	1.0%
ふれあいコンサートⅢ(n=126)	16.7%	19.0%	25.4%	16.7%	1.6%	2.4%	11.9%	0.8%	3.2%	2.4%	0.0%
リートデュオ(n=76)	9.2%	10.5%	31.6%	13.2%	1.3%	6.6%	17.1%	1.3%	6.6%	1.3%	1.3%

図表 25 OMF の魅力（3番目）

【プログラム別】

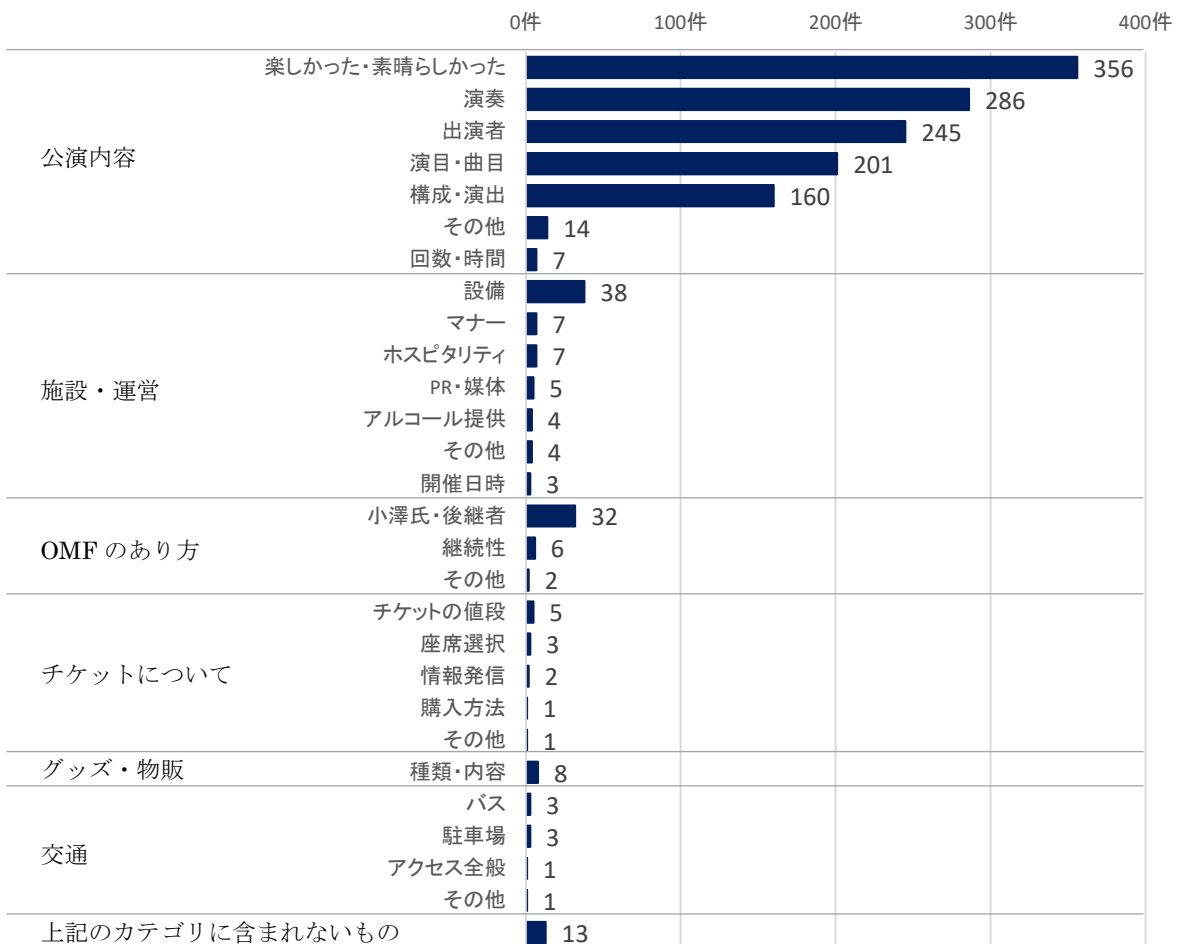
	小澤総監督が監督をするプログラムがある	好きな演奏家・指揮者が参加している	サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である	プログラムが魅力的である	趣味や価値観があう人と出会える	若手演奏家を応援できる	地元開催の音楽祭なので参加しやすい	ボランティアが運営を支えている	松本の街の魅力や関連イベントなどの開催	その他	特になし
全体(n=1691)	10.6%	11.1%	12.1%	22.9%	2.6%	7.6%	13.5%	5.3%	11.4%	2.2%	0.8%
オケAプロ(n=269)	16.0%	12.6%	12.3%	23.0%	2.6%	5.9%	9.3%	3.3%	12.3%	2.2%	0.4%
オケBプロ(n=248)	9.3%	11.7%	11.7%	20.6%	2.8%	4.0%	18.1%	5.2%	13.3%	2.4%	0.8%
オケ（ピーターと狼）(n=354)	7.9%	10.7%	10.7%	25.4%	2.3%	5.9%	16.7%	5.6%	11.3%	2.5%	0.8%
オペラ(n=472)	11.2%	10.6%	12.7%	25.4%	3.4%	5.1%	10.8%	4.7%	12.9%	2.1%	1.1%
ふれあいコンサートⅠ(n=96)	7.3%	11.5%	17.7%	15.6%	2.1%	22.9%	11.5%	5.2%	5.2%	1.0%	0.0%
ふれあいコンサートⅡ(n=83)	12.0%	7.2%	13.3%	20.5%	1.2%	15.7%	8.4%	10.8%	7.2%	2.4%	1.2%
ふれあいコンサートⅢ(n=106)	13.2%	8.5%	9.4%	20.8%	1.9%	7.5%	20.8%	7.5%	9.4%	0.9%	0.0%
リートデュオ(n=63)	1.6%	15.9%	11.1%	17.5%	1.6%	23.8%	12.7%	4.8%	6.3%	3.2%	1.6%

(5) 鑑賞した公演に対する意見・感想

- 鑑賞した公演に対する自由意見・感想をみると、肯定的な意見が大多数を占めており、否定的な意見はごく少数である。
- 肯定的な意見としては、「楽しかった」や「素晴らしかった」などの感想が356件と最も多く、ついで、演奏内容、出演者、上演された演目や曲目に関する意見が多かった。
- 否定的な意見は、オペラ鑑賞者で多くなっている。公演内容については、出演者の突然の降板や代役者の演技についての不満があげられている。また、施設・運営については、座席によっては手すりや舞台道具が鑑賞の妨げとなったという意見や、公演スケジュールや公演内容の変更についての情報提供が不十分だったという意見がみられる。

図表 26 鑑賞した公演に対するご意見・ご感想

【肯定的な意見】



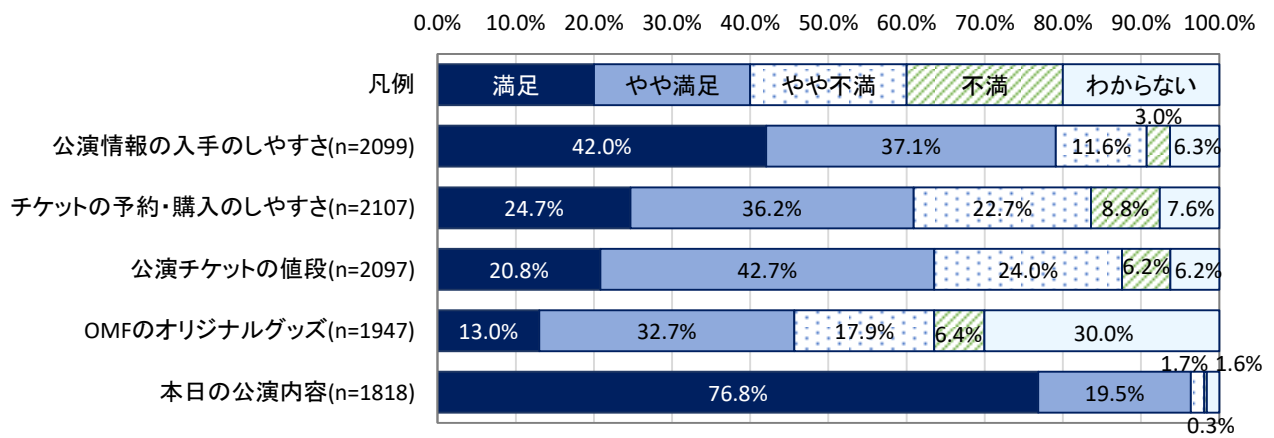
【否定的な意見】

カテゴリ		件数	主な意見
公演内容	出演者	11 件	<ul style="list-style-type: none"> • 主演のバリトンが、当日降板しがっかりした。プレーカートラブルも重なり、ひどかった。（オペラ） • クヴィチェン降板は残念だった。（オペラ）
	演奏	6 件	<ul style="list-style-type: none"> • シュミットで特に金管に失望した。ふらつき、まとまりが無かった。（オケ A） • オケと声楽がチグハグだった。（オペラ）
	構成・演出	4 件	<ul style="list-style-type: none"> • オペラの舞台第一幕で、ステージ前面の立木が邪魔で、客席によっては演者の表情等が見えなかった。（オペラ）
	演目・曲目	1 件	<ul style="list-style-type: none"> • シュミットの作品が長すぎた。（オケ A）
	その他	6 件	<ul style="list-style-type: none"> • 悲愴 3 楽章終わりの大拍手の間合いが悪く、あまりにも残念だった。（オケ B プロ） • 空席が多く、ゆるい演奏会でがっかりした。（オペラ）
施設・運営	設備	4 件	<ul style="list-style-type: none"> • トイレは洋式ヘリフォームが必要だと思う。 • C 席でステージが見えにくかった。 • 4 階 1 列目の席は、手すりが邪魔になり、かなり見にくかった。
	ホスピタリティ	4 件	<ul style="list-style-type: none"> • 足腰の悪い高齢者や障害者の方がロビーからたくさん階段を上っている姿を見た。利用できるエレベーターをご案内すべきだと思う。 • 今回、演奏時間、休憩時間等の案内がなかったのは、不親切だと思う。 • 会場内にキャストチェンジのアナウンスをもっと出すべき。キャスト表の訂正もしてほしかった。
	マナー	3 件	<ul style="list-style-type: none"> • 公演中に話をしている観客がいて、周りの人が迷惑していた。
	その他	3 件	<ul style="list-style-type: none"> • 公演中配布されたビニール袋の音が、終始気になった。

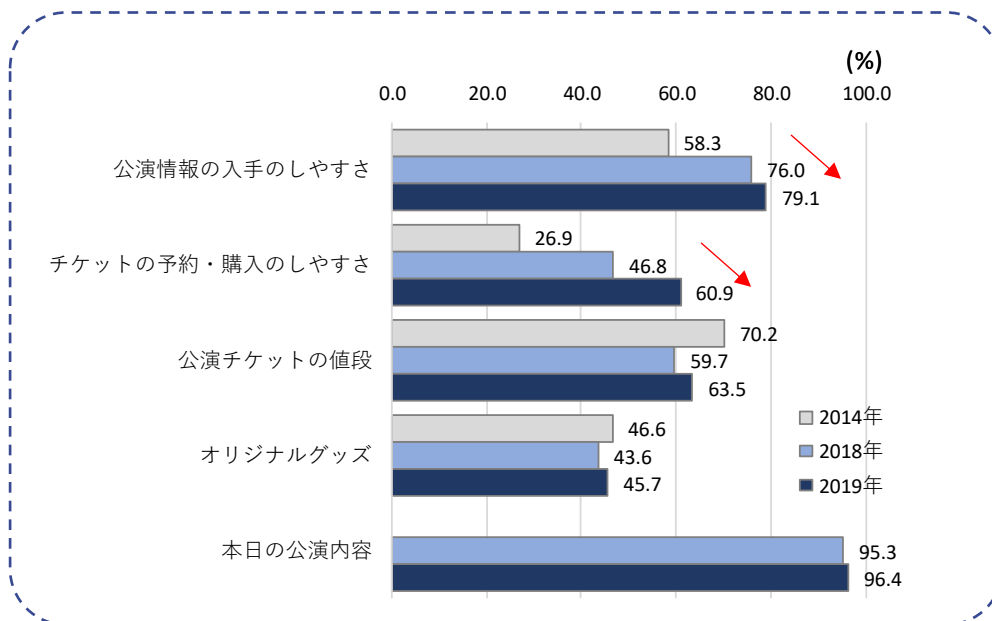
(6) OMF の運営に関する満足度

- OMF の運営に関する満足度のうち、「本日の公演内容」に対する満足度（満足+やや満足）は 96.4%ときわめて高い。「OMF のオリジナルグッズ」以外はいずれも肯定的評価が過半数を占めている。
- 経年比較をみると、「公演情報の入手しやすさ」および「チケットの予約・購入しやすさ」は年々満足度が上昇し、不満より満足の回答の方が多くなっていることから、5 年前より改善が進んだと考えられる。一方、「公演チケットの値段」については、2014 年より満足度が低下している。「オリジナルグッズ」に対する満足度は大きな変化はみられない。

図表 27 運営に関する満足度



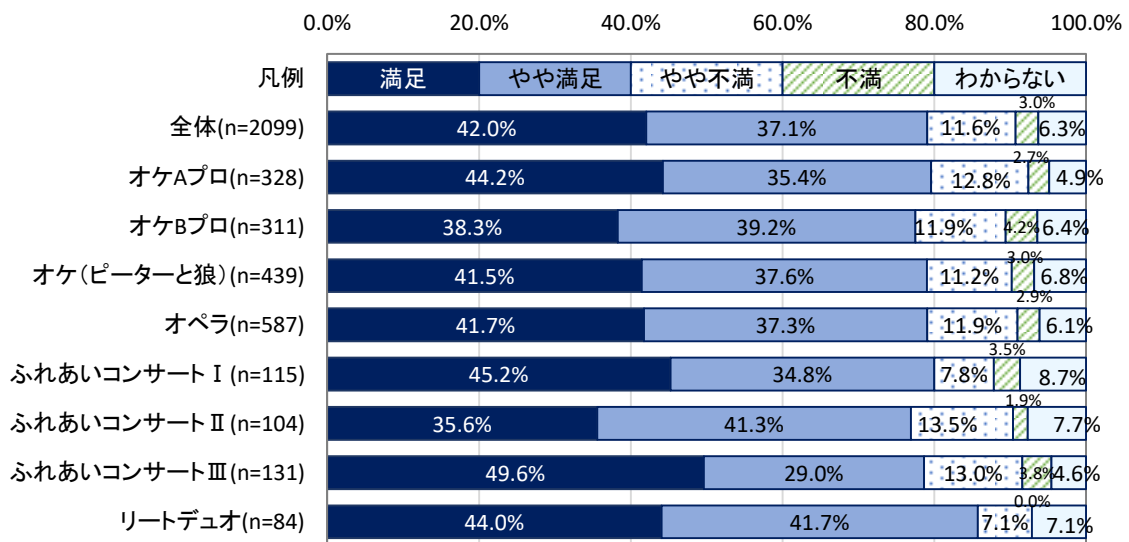
【経年比較】（満足+やや満足）



- 「公演情報の入手のしやすさ」をプログラム別にみると、どのプログラムも同様の傾向であるが、リートデュオで満足度（満足+やや満足）がやや高くなっている。
- 自由意見では、ホームページ上の公演情報が不十分であることや、県外等の遠方に住む人ではOMFの情報入手手段が限られていること、公演当日に配布されるプログラムの記載内容に対する不満がみられた。

図表 28 「公演情報の入手のしやすさ」に関する満足度

【プログラム別】



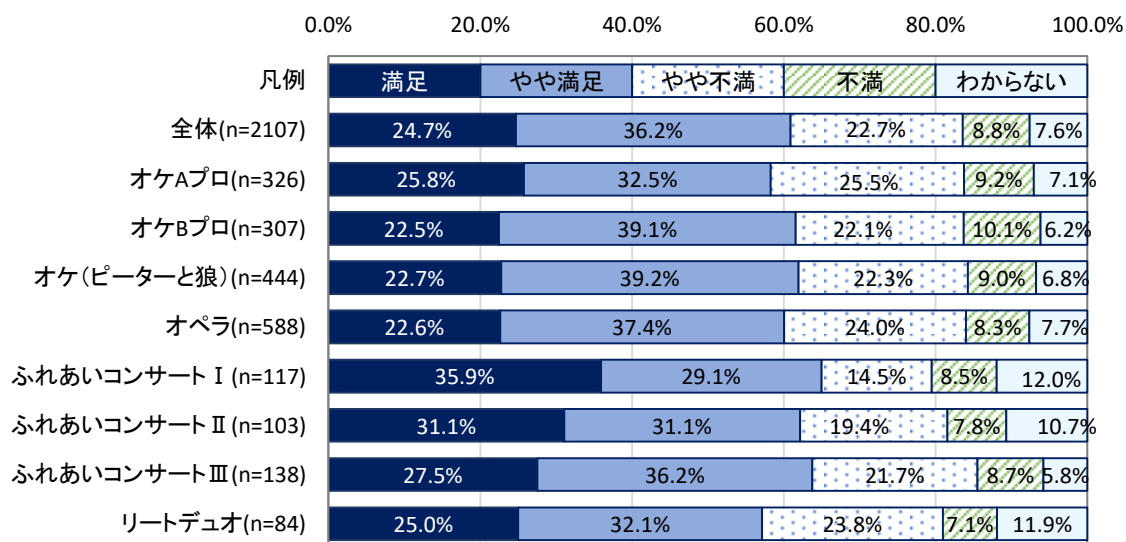
図表 29 「公演情報の入手のしやすさ」に関する意見

カテゴリ	件数	主な意見
情報入手	49 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 日程の発表をもっと早くしてほしい。 ● 開場時間、演奏時間、終演予定時間、オペラの休憩回数、公演メンバーをHPなどで示してほしい。 ● 初心者がHPなどで事前に鑑賞について予習できる仕組みがあると良い。 ● 県外での知名度が低いので、もっと他の地域(とくに関東)に向けたアピールを強化すると良い。 ● プログラム(無料)の内容が不親切(ストーリーやタイムスケジュールを載せてほしい)。

- 「チケットの予約・購入のしやすさ」をプログラム別にみると、ふれあいコンサートで「満足」の割合がやや高い傾向がみられる。

図表 30 「チケットの予約・購入のしやすさ」に関する満足度

【プログラム別】



- 自由意見では、不満の内容としてはチケット購入の煩雑さ、一度に購入できるチケットに枚数制限があること、空席情報の分かりにくさなどに対する意見があがっている。
- また、OMF 鑑賞チケットと連携した松本市内での鑑賞者割引や街おこしにつながる活動を期待する声もあがっている。

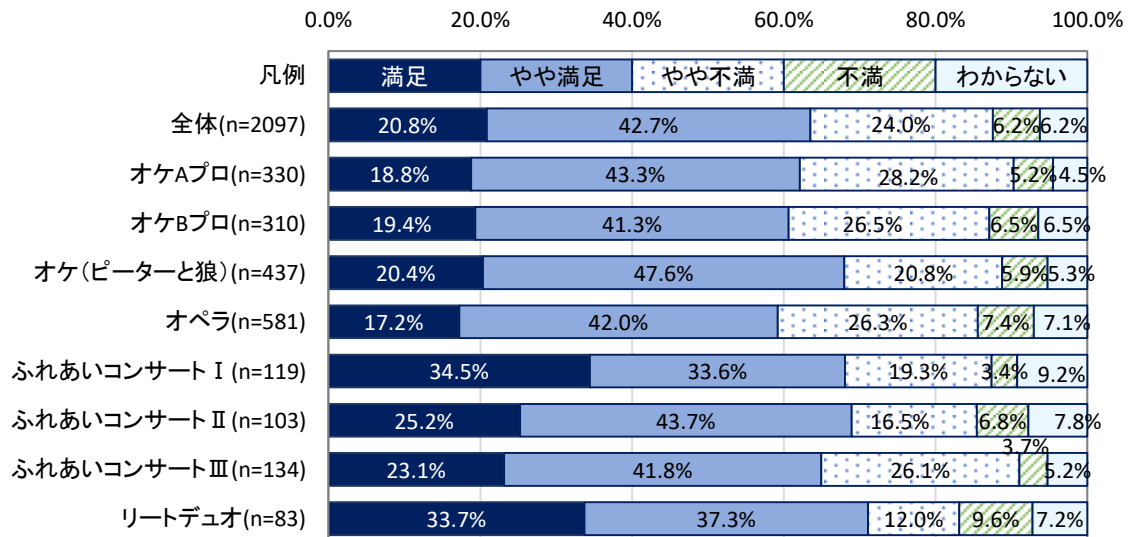
図表 31 「チケットの予約・購入のしやすさ」に関する意見

カテゴリ	件数	主な意見
購入方法	26 件	<ul style="list-style-type: none"> • チケットの購入方法が分かりづらい。 • 会員がチケットをより取りやすくしてほしい。 • カード払いで購入できるようにしてほしい。 • 現在は、プレイガイドで残券情報が異なっているので、残券情報が一括して分かるようにしてほしい。 • 関係者に無料チケットを大量に配るくらいなら全体に安くして多勢の人に来てもらった方が良い。 • チケットの窓口の販売時間を夕方までに延長してほしい。
入手困難	22 件	<ul style="list-style-type: none"> • 人気プログラムは、チケットが取りづらい。 • チケットの購入枚数が最大 2 枚だと、家族全員分を入手することができない。子供の分も含めたチケットを一度で購入したい。 • ネット予約できるようになり、チケットを入手しやすくなった。
座席選択	19 件	<ul style="list-style-type: none"> • 今回の様に立ち見席を用意してほしい。 • 当日券を現金以外でも購入できるようにしてほしい。 • 席種の割り振りを見直してほしい。良い席の空席が目立つ。 • チケットを並んで窓口で購入する人向けに、もう少し良い席を準備してほしい。
情報発信	10 件	<ul style="list-style-type: none"> • 座席の大まかな位置や優先予約の方法をチケット発売前に知りたい。 • 空席情報が、販売するところによってまちまちなので共有して揃えてほしい。 • 開場時刻をチケットに記載してほしい。
その他のチケットに関すること	9 件	<ul style="list-style-type: none"> • チケット代一枚が高価なので、行けなくなった場合の措置として、リセールを行ってほしい。 • 公演鑑賞者に市内での交通割引や宿泊割引があると良い。 • チケット半券を利用した街おこしを期待する。(お土産購入、飲食店利用の割引サービス、一品追加サービスなど)

- 「公演チケットの値段」をプログラム別にみると、大きな違いはないものの、料金設定が高めのオケやオペラなどで「満足」の割合がやや低い。
- 自由意見では、海外や首都圏での公演に比べた割高感や、若者割引や高齢者割引がないことへの不満があがっている。一方で、一般チケットより安価な立ち見席を歓迎する意見もみられた。

図表 32 「公演チケットの値段」に関する満足度

【プログラム別】



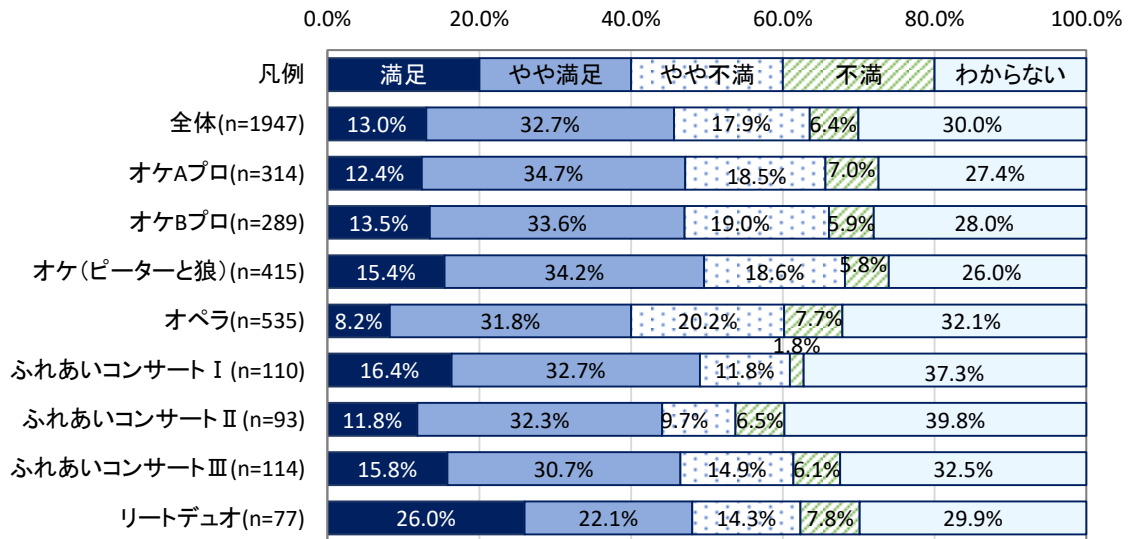
図表 33 「公演チケットの値段」に関する意見

カテゴリ	件数	主な意見
チケットの値段	43 件	<ul style="list-style-type: none"> ● チケットを安くしてほしい。高すぎる。 ● 学生割引がほしい。 ● 首都圏での有名海外オケのチケットより割高感がある。 ● 立ち見席のように、安い料金でも見られるのはとても良い。

- 「オリジナルグッズ」をプログラム別にみると、オペラ鑑賞者で満足度が低くなっている。
- 自由意見では、商品のデザインや種類に対する不満や、売店ででの混雑に対する不満がみられた。また、グッズの通信販売を求める声もあがっている。

図表 34 「OMF のオリジナルグッズ」に関する満足度

【プログラム別】



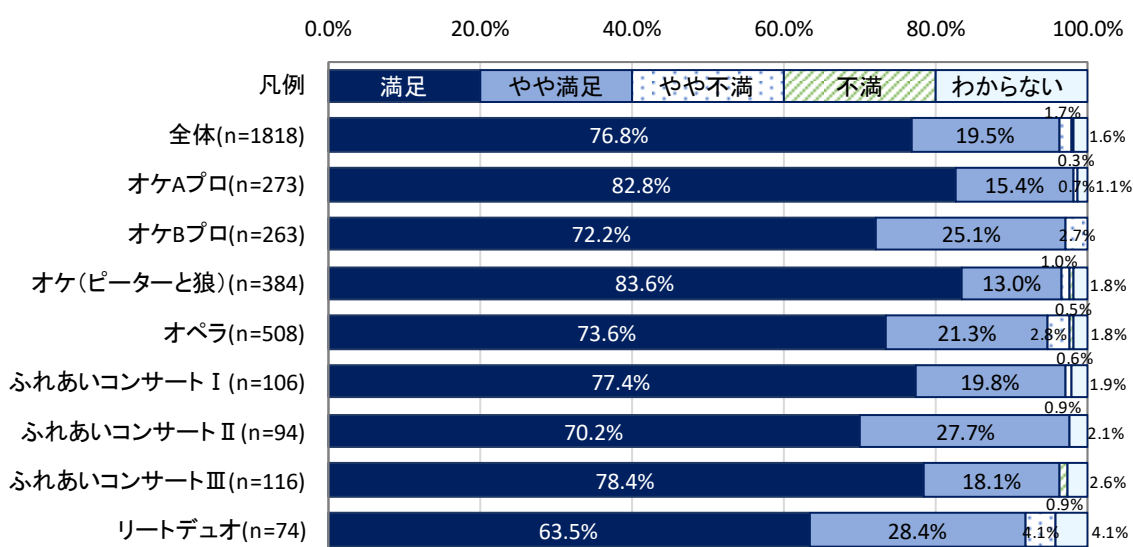
図表 35 「オリジナルグッズ」に関する意見

カテゴリ	件数	主な意見
種類・内容	45 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 公演のDVDを発売してほしい。 ● ミニTシャツ（非売品）が記念にほしかった。 ● ポロシャツなどは通信販売で購入できるようにしてほしい。 ● グッズの陳列の仕方に品がなかった。 ● 昔の方が種類が豊富で魅力があった。（お土産になる小物、子どももの記念になるキーホルダーやピンバッチなどが多かった）
価格	5 件	<ul style="list-style-type: none"> ● グッズが割高に感じた。 ● 子供のおこづかいでも買えるグッズがほしい。
その他	10 件	<ul style="list-style-type: none"> ● グッズ売り場のレジ担当者が不慣れで、毎年、混雑する。

- 「本日の公演内容」は、いずれのプログラムでも「満足」と「やや満足」を合わせた割合が90%以上ときわめて高い。
- 自由意見では、サイトウ・キネン・オーケストラの質の高さや、「ピーターと狼」のような音楽と絵本・朗読とのコラボレーション企画、オペラのバックステージツアーなどの企画を喜ぶ意見が多く、「楽しかった」「素晴らしかった」といった意見が目立った。
- また、ファビオ・ルイーダ氏や、ムロツヨシ氏をはじめとして、特定の出演者を称賛する意見も多数あがっている。

図表 36 「本日の公演内容」に関する満足度

【プログラム別】



図表 37 「本日の公演内容」に関する意見（良かった点）

カテゴリ	件数	主な意見
演目・曲目	21 件	<ul style="list-style-type: none"> クラシックの音楽は演奏だけでもとても素晴らしいが、「ピーターと狼」のようなコラボもとても良かった。（ピーターと狼） プログラムは毎年いろいろ楽しめて非常に良い。（ピーターと狼） オペラのバックステージツアーはとても良かった。（オペラ）
演奏	3 件	<ul style="list-style-type: none"> このクオリティのオーケストラを世界的指揮者が指揮するのを聴けるのは素晴らしい。（オケAプロ）
出演者	27 件	<ul style="list-style-type: none"> 毎年ファビオ・ルイーダ氏を聴きたい(オケ曲)。（オケBプロ） ムロツヨシ氏にまた来てほしい。（ピーターと狼） オザワ出演、統率、調和に大感動。（ふれあいコンサートⅠ）
その他	31 件	<ul style="list-style-type: none"> 今日の演奏はすばらしかった。（オケAプロ） SKFのテーマ曲を決めるとよいと思う。（オケBプロ） 毎年楽しみにしている。（オペラ）

- 「本日の公演内容」への要望や不満に感じた点を見ると、演目・曲目や出演者に対するリクエストや、プログラムがマンネリ化しているといった意見がみられた。
- 構成・演出に関しては、公演用の舞台装置が鑑賞の邪魔になったという意見が出ている。
- 公演回数・時間については、公演回数の増加を期待する意見や、開催日程や公演時間にバリエーションを持たせてほしいという意見が多かった。
- その他、OMF 公演に参加するプロ演奏者との交流などの公演関連のイベントに、市民や一般来場者が参加しやすくなるとよいとの意見があがっている。

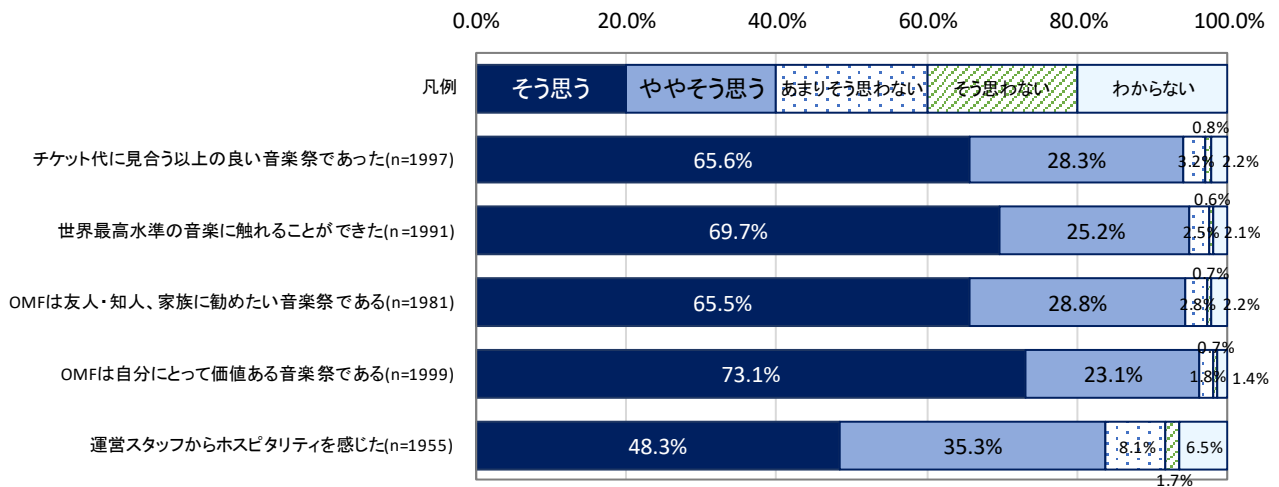
図表 38 「本日の公演内容」に関する意見（要望や不満に感じた点）

カテゴリ	件数	主な意見
演目・曲目	24 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ わりと硬めの選曲なので、親しみやすい曲を集めたプログラムも入れてほしい。（オケAプロ） ・ 来年もルイージが指揮するオペラを観たい。（オケBプロ） ・ プログラムがマンネリ化していて、魅力に欠ける。（オペラ） ・ 来年はベートーヴェン・イヤーなので、フィデリオもしくはミサソレムニス等を上演・選曲してほしい（オペラ） ・ アンケートや投票などリクエストを取り入れた演奏(曲)があるとより興味がわく。（ふれあいコンサートⅢ）
演奏	2 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ サイトウ・キネン・フェスティバルの時の方が良かった。年々がっかりすることが増えている。（オケBプロ）
構成・演出	3 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 舞台上で降矢なな氏の紹介がなかったのが非常に残念。降矢氏の絵があつてこそその内容、感動だったと思う。（ピーターと狼） ・ オペラの電光字幕は、舞台両側にあつて鑑賞しにくかった。中央か上部に配置してほしい。（オペラ）
出演者	7 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外のアーティストも呼んでほしい。（オケAプロ） ・ 小澤総監督と関係が深い日本やアジアの指揮者も聴きたい。（オケAプロ）
回数・時間	12 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ タイムテーブル（休憩、終了見込時刻）を会場の目につくところに表示してほしい。（オペラ） ・ 終演時間が遅く、電車等の時間を気にしなければならない。（オペラ） ・ 開場時間を早めてほしい。（オペラ） ・ 公演を増やしてほしい。（ふれあいコンサートⅡ）
その他	15 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般人が参加できる講習会等のイベントを企画してほしい。特定の一般団体だけ優遇されているように見える。（ピーターと狼） ・ 子どもだけでなく、セミプロ等の専門の人達とプロ演奏家が交流できる機会がほしい。（リートデュオ）

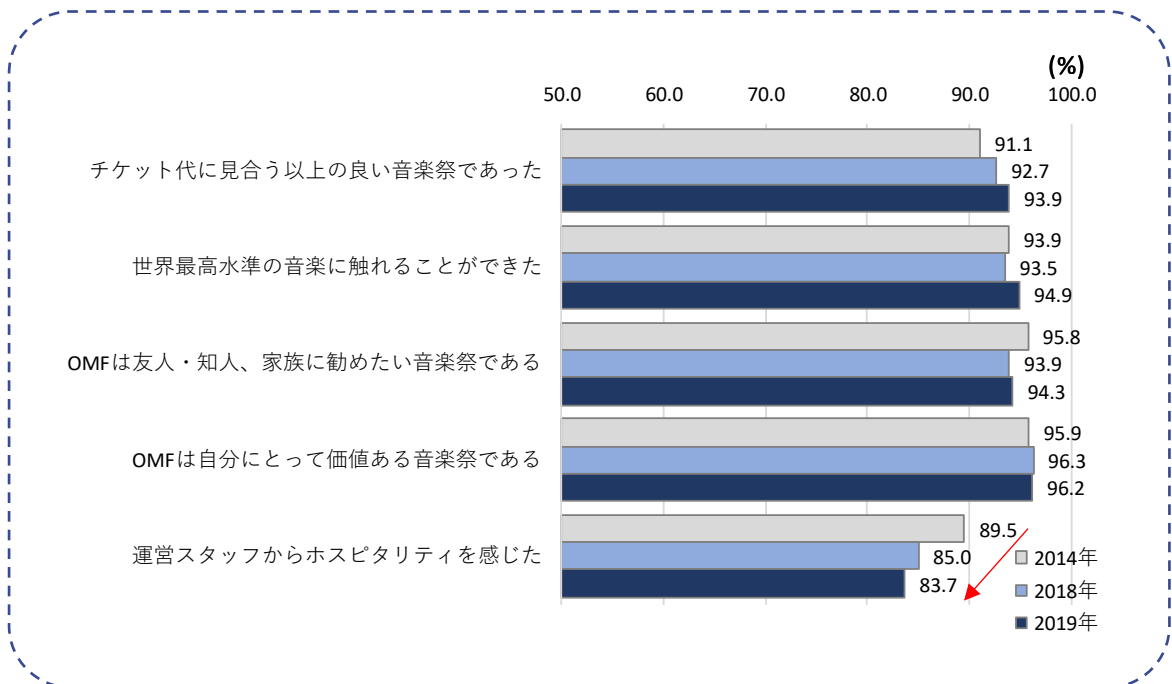
(7) OMF 鑑賞後に感じたこと

- 「運営スタッフからホスピタリティを感じた」以外は「そう思う」「ややそう思う」の合計が9割以上を占め、高く評価されている。
- 経年比較でみると、「チケット代に見合う以上の良い音楽祭であった」および「世界最高水準の音楽に触れることができた」は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合が過去最高となった。「運営スタッフからホスピタリティを感じた」は評価が低下傾向である。

図表 39 OMF 鑑賞後に感じたこと



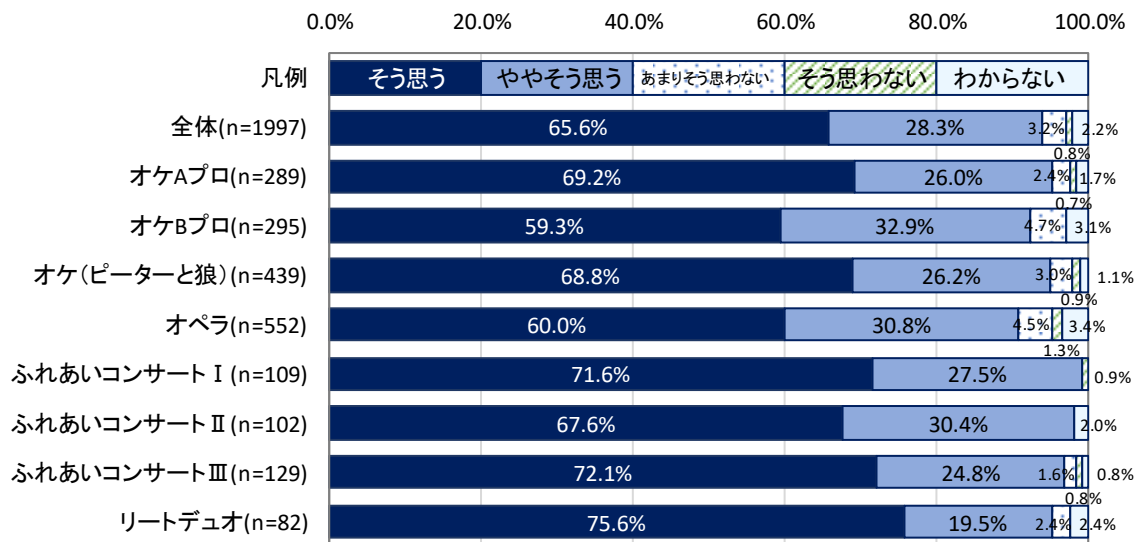
【経年比較】(そう思う+ややそう思う)



- 「チケット代に見合う以上の良い音楽祭であった」と「世界最高水準の音楽に触れることができた」をプログラム別にみると、いずれのプログラムでも「そう思う」と「ややそう思う」が合わせた割合が90%以上となっており、来場者の評価はきわめて高い。
- どちらの項目でも、オケAプロ、オケ（ピーターと狼）で「そう思う」の割合が高く、特に高い評価を得ている。

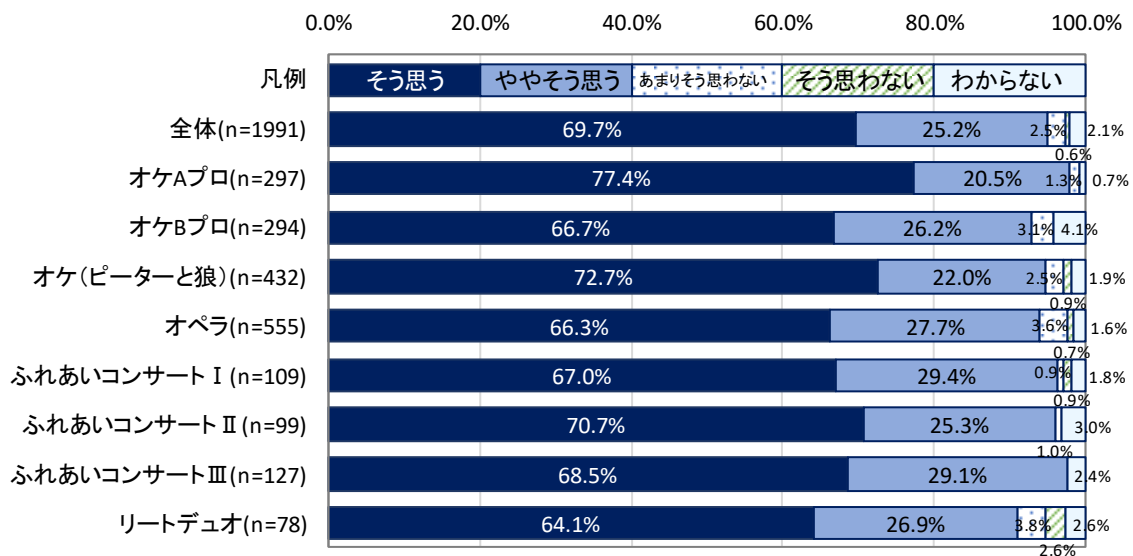
図表 40 チケット代に見合う以上の良い音楽祭であった

【プログラム別】



図表 41 世界最高水準の音楽に触れることができた

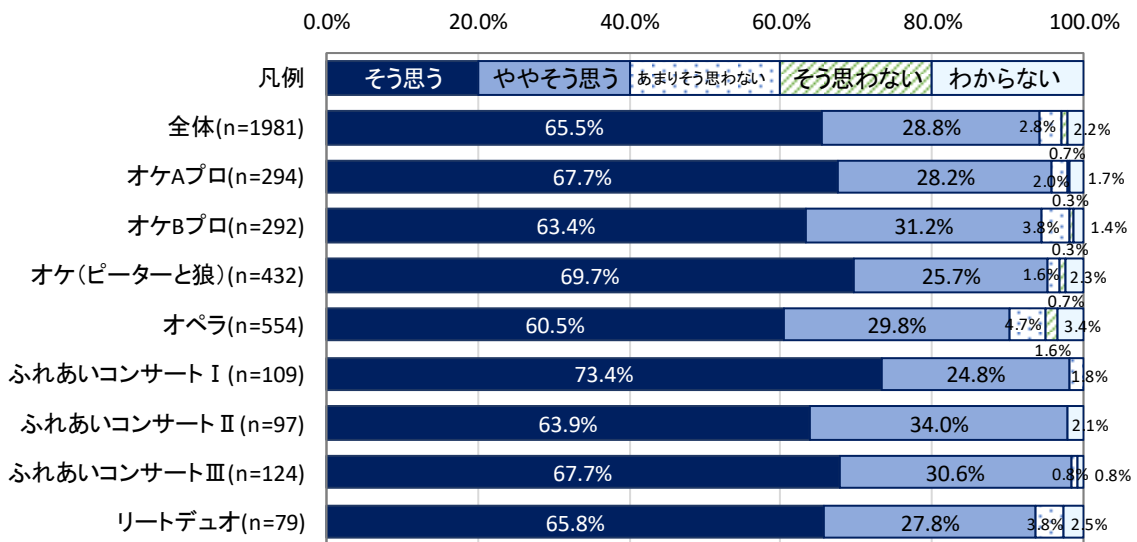
【プログラム別】



- 「OMF は友人・知人、家族に勧めたい音楽祭である」と「OMF は自分にとって価値ある音楽祭である」をプログラム別にみると、どちらの項目でもすべてのプログラムで「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合が90%以上となっており、来場者の評価はきわめて高い。
- 「OMF は自分にとって価値ある音楽祭である」については、「そう思う」が70%を超えるプログラムが多く、他の質問項目よりも特に評価が高い。

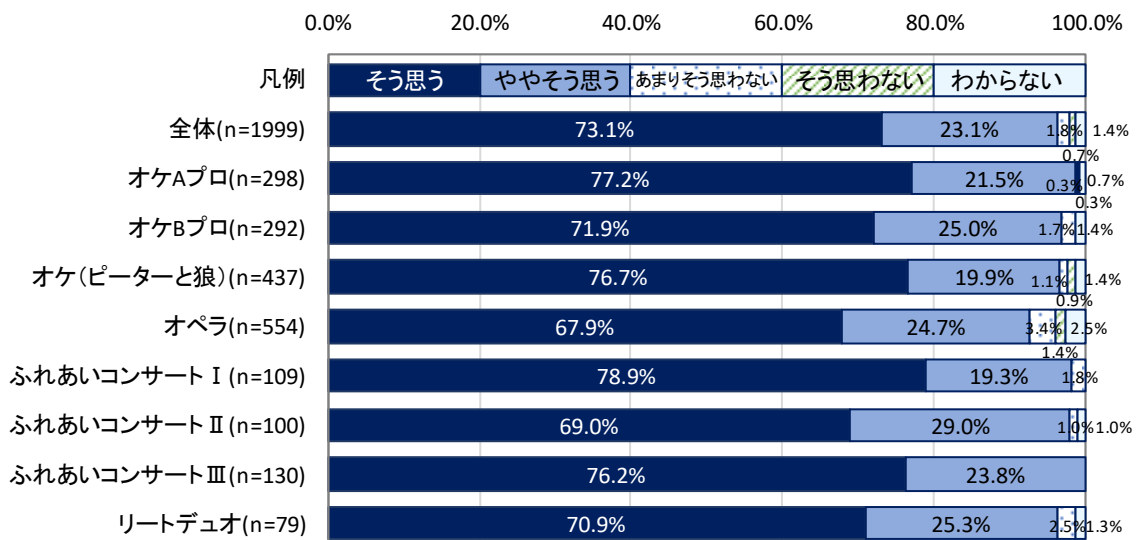
図表 42 OMF は友人・知人、家族に勧めたい音楽祭である

【プログラム別】



図表 43 OMF は自分にとって価値ある音楽祭である

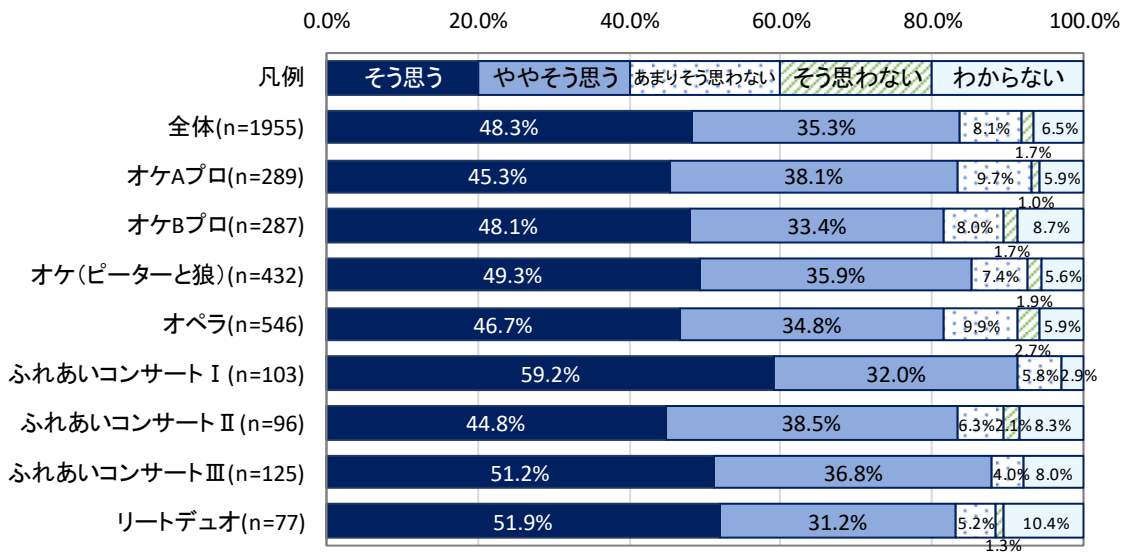
【プログラム別】



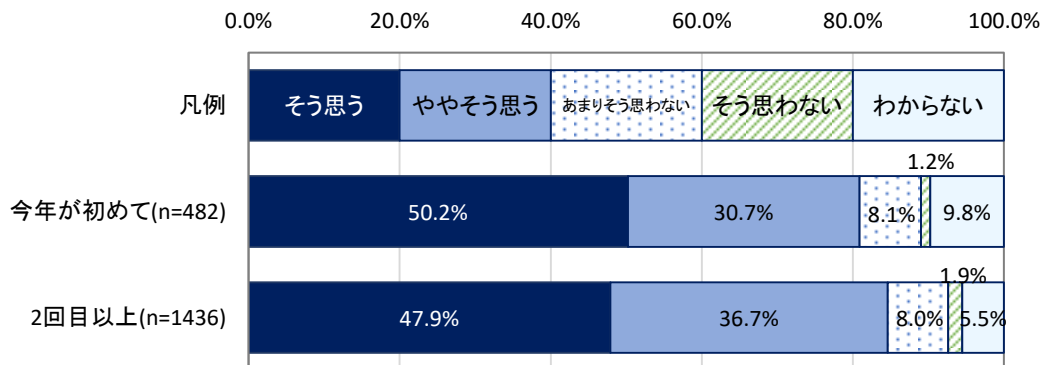
- 「運営スタッフのホスピタリティを感じた」をプログラム別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた割合が8割程度で他の質問項目に比べて全体的にやや低くなっている。ただし、ふれあいコンサートでは、91.2%と高い評価を得ている。
- 鑑賞回数別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた割合はリピーターで84.6%であり、新規来場者よりも高くなっている。

図表 44 運営スタッフからホスピタリティを感じた

【プログラム別】

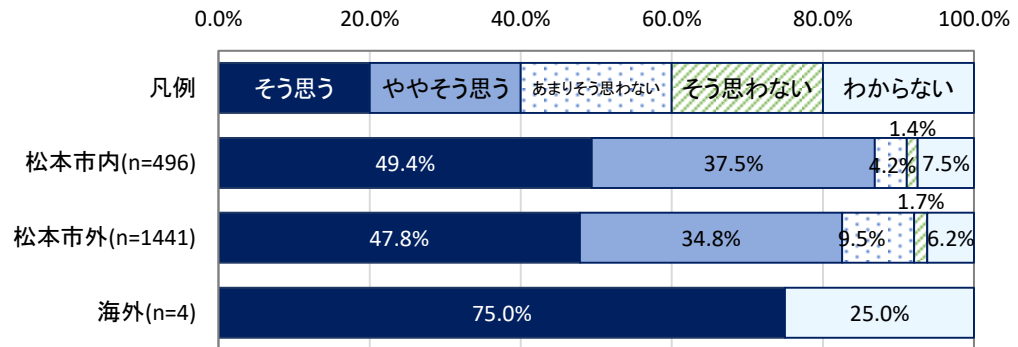


【鑑賞回数別】



- 「運営スタッフのホスピタリティを感じた」を居住地別にみると、「そう思う」「ややそう思う」と回答した人の割合は市外在住者が市内在住者よりも約4ポイント低くなっている。
- 自由意見では、トイレや駐車場での整理係の不足に対する不満の意見がみられた。

【居住地別】



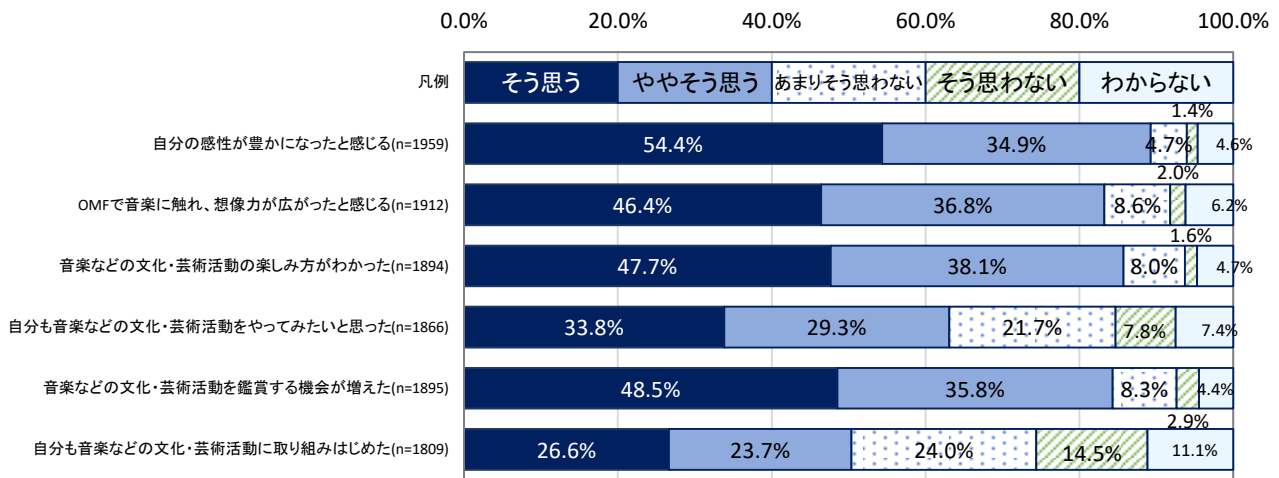
図表 45 「ホスピタリティ」に関する意見

カテゴリ	件数	主な意見
ホスピタリティ	34 件	<ul style="list-style-type: none"> ● ボランティアの中に、偉そうな人がいる。 ● 会場内が分かりにくいので、チケット確認の際に、どのルートで座席が近いのか教えてほしかった。 ● 芸術館でもキッセイでも、トイレの列の整理係が絶対に必要だと思う。 ● マナーが低い来場者がいるが、係員が巡回に全く来ないので野放しだった。 ● スタッフの方々の対応が、事務的でなくて温かみがあり、すばらしかった。 ● ホスピタリティ溢れる音楽祭にいつも感謝している。

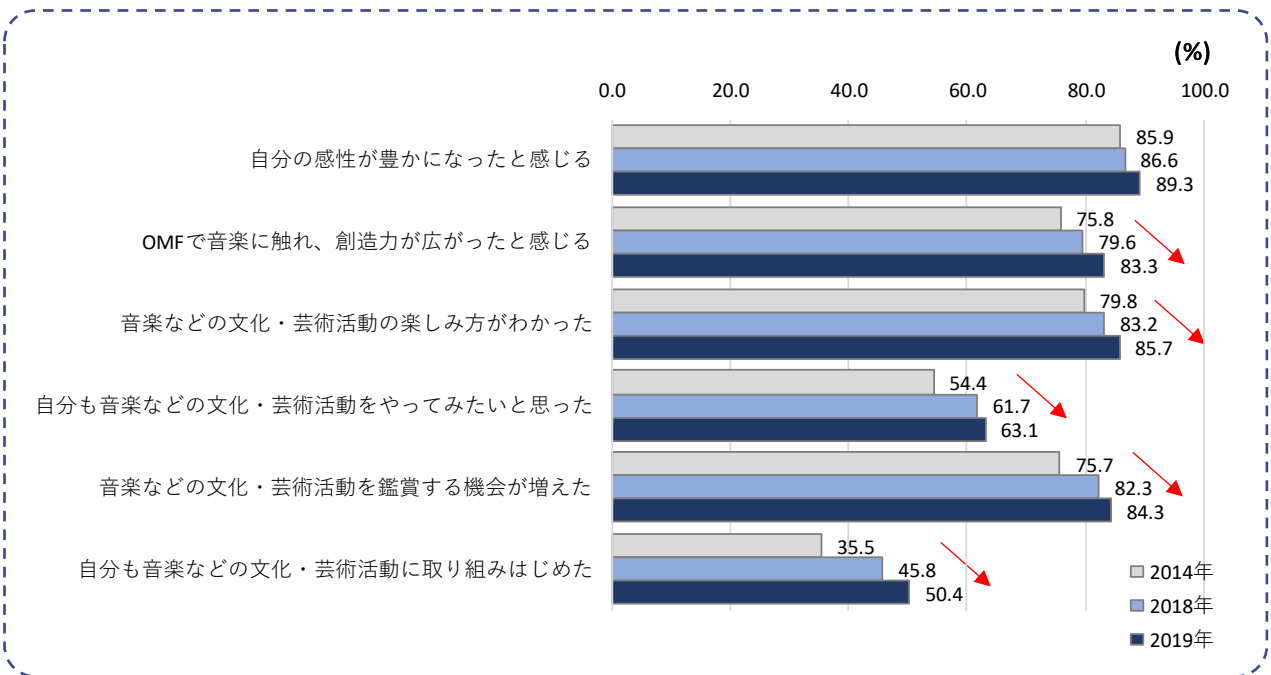
(8) OMF 鑑賞後の変化

- OMF 鑑賞後の変化としては、「自分の感性が豊かになったと感じる」で「そう思う」が54.4%と最も多くなっている。
- 経年比較をみると、全項目で「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合が過去最高となっている。
- 「自分も音楽などの文化・芸術活動に取り組みはじめた」は5年前に比べて大きく伸びている。

図表 46 OMF 鑑賞をキッカケとして生じた変化



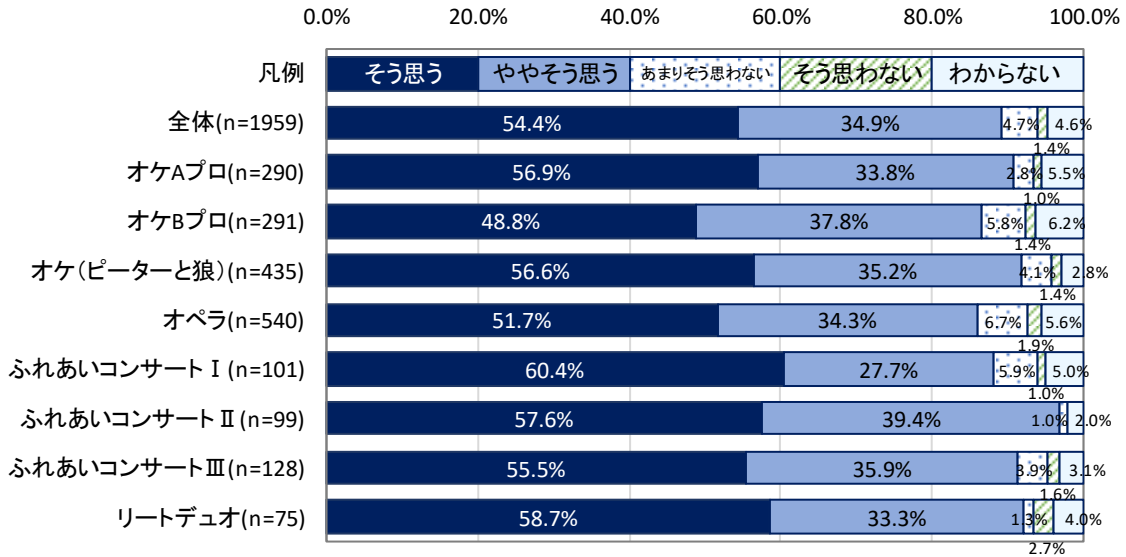
【経年比較】(そう思う+ややそう思う)



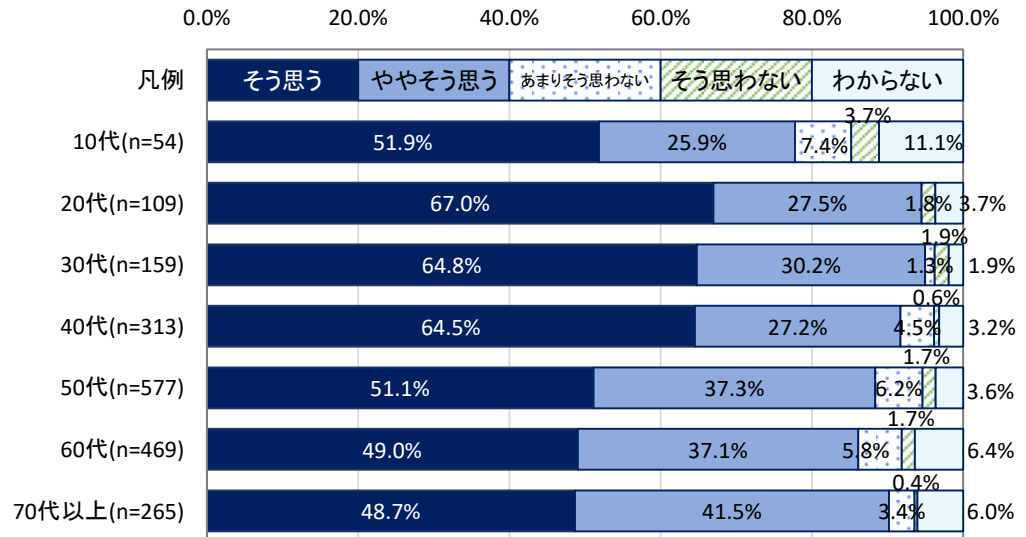
- 「自分の感性が豊かになったと感じる」をプログラム別にみると、ふれあいコンサートⅡで「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合が97.0%と最も多い。
- 年代別にみると、「そう思う」は20代が67.0%で最も高く、20～40代で高い傾向がある。

図表 47 自分の感性が豊かになったと感じる

【プログラム別】



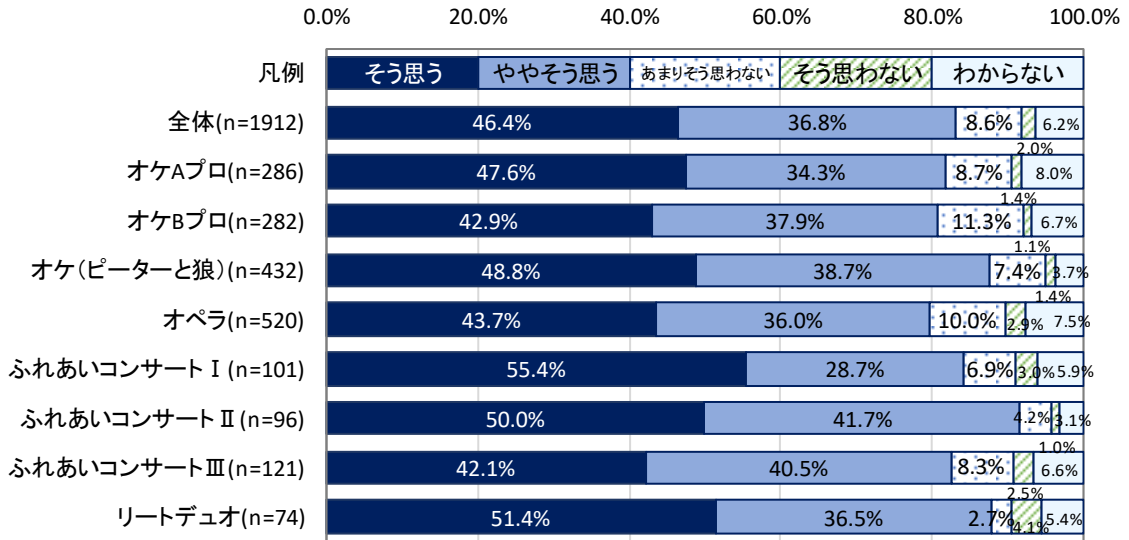
【年代別】



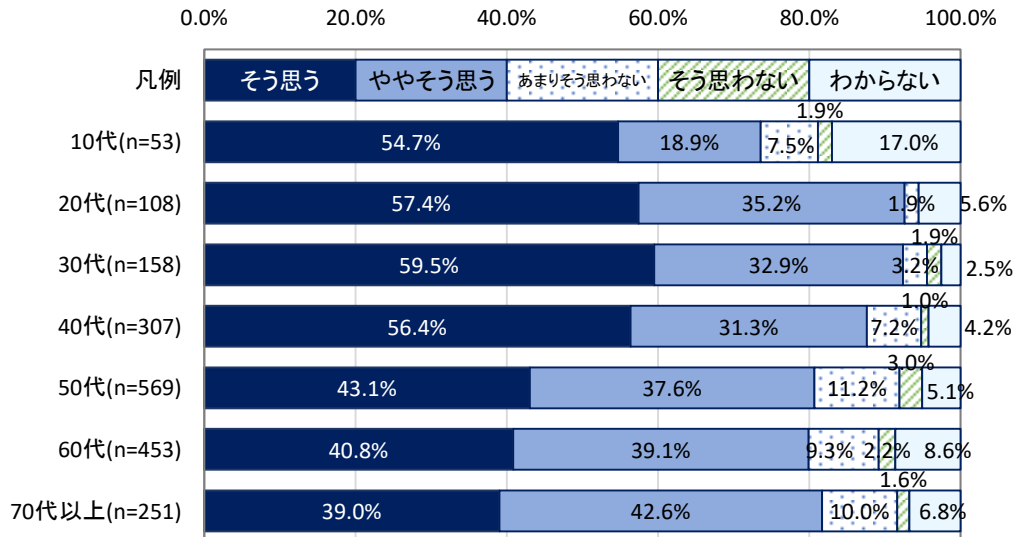
- 「OMF で音楽に触れ、創造力が広がったと感じる」をプログラム別にみると、ふれあいコンサートⅠで「そう思う」が55.4%と最も高くなっている。
- 年代別にみると、「そう思う」は30代が59.5%で最も高く、40代以下で高い傾向がある。

図表 48 OMF で音楽に触れ、創造力が広がったと感じる

【プログラム別】



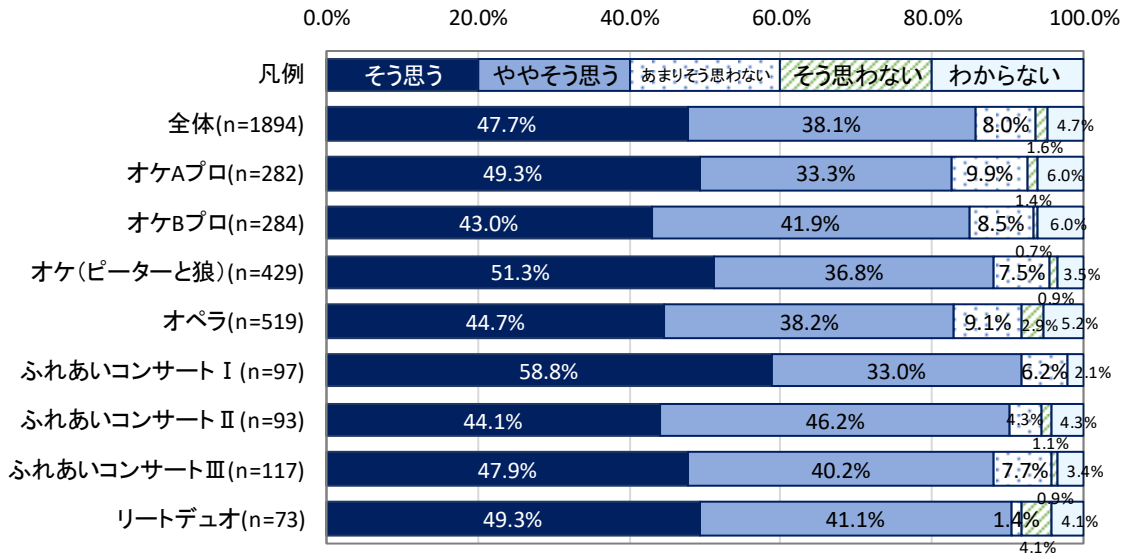
【年代別】



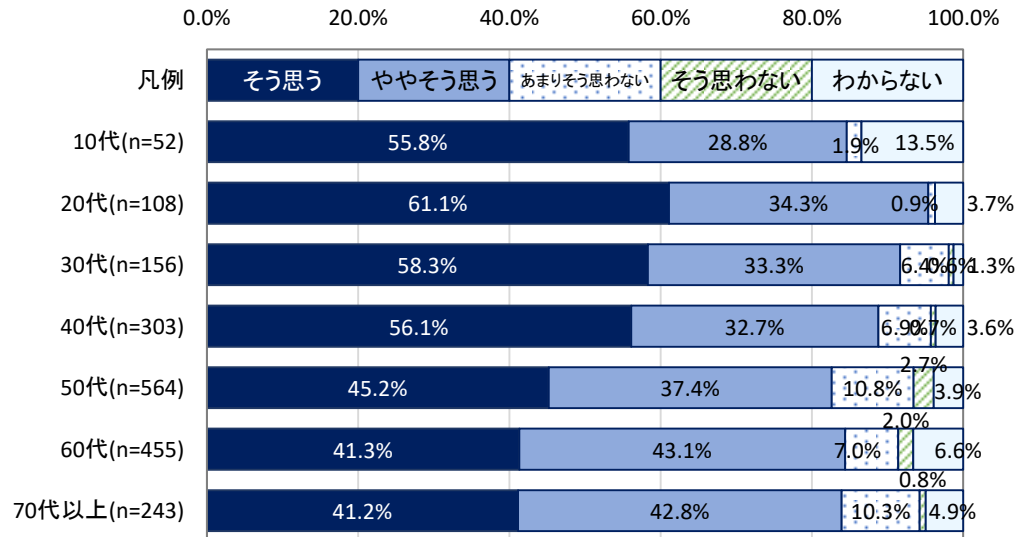
- 「音楽などの文化・芸術活動の楽しみ方がわかった」をプログラム別にみると、ふれあいコンサートIで「そう思う」が58.8%と特に高くなっている。
- 年代別にみると、「そう思う」は20代が61.1%で最も高く、40代以下で高い傾向がある。

図表 49 音楽などの文化・芸術活動の楽しみ方がわかった

【プログラム別】



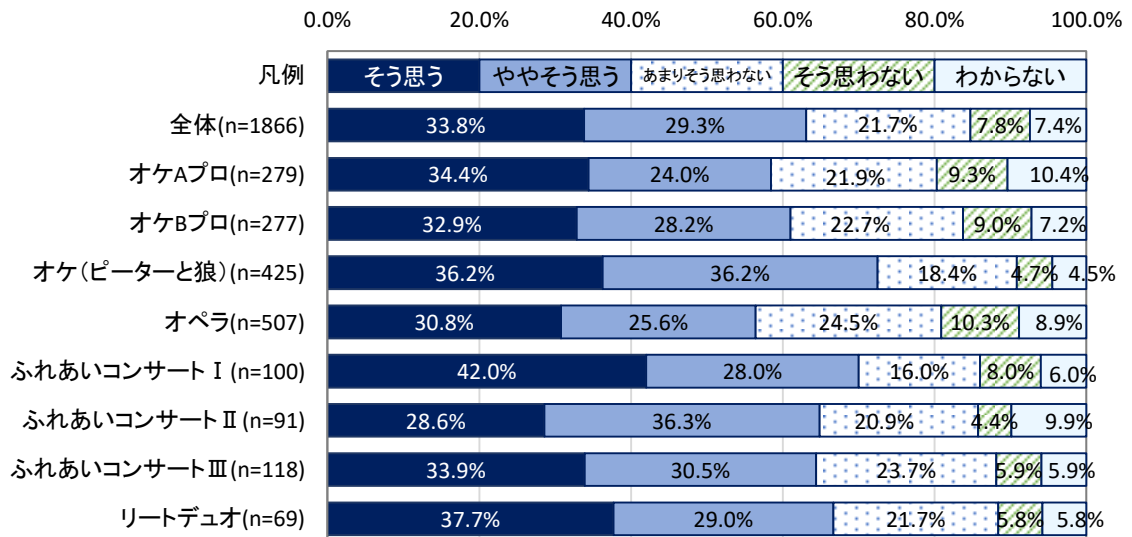
【年代別】



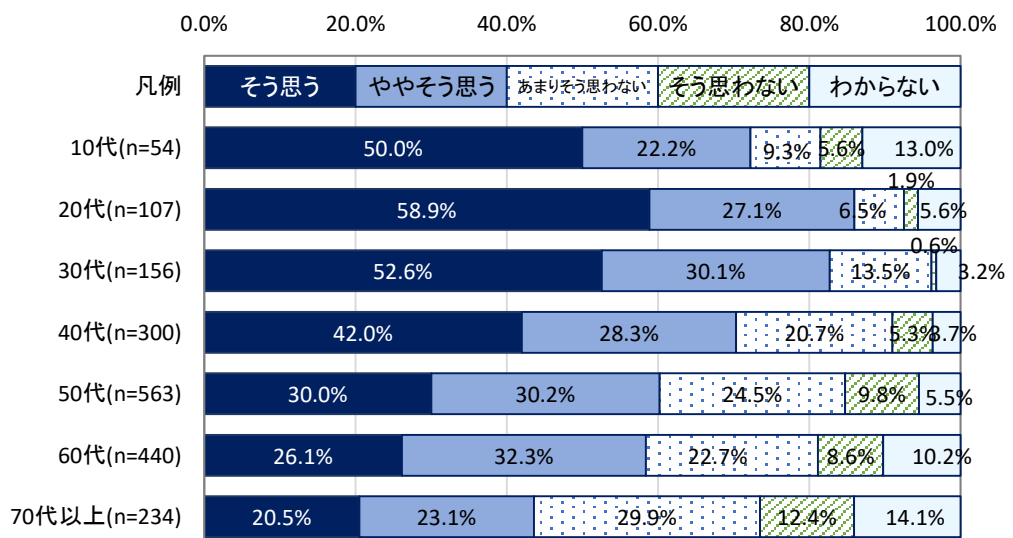
- 「自分も音楽などの文化・芸術活動をやってみたいと思った」をプログラム別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合はオケ（ピーターと狼）で72.4%、ふれあいコンサートIで70.0%と他のプログラムよりも高くなっている。
- 年代別にみると、「そう思う」は20代が58.9%で最も高く、30代以下で過半数を超えている。

図表 50 自分も音楽などの文化・芸術活動をやってみたいと思った

【プログラム別】



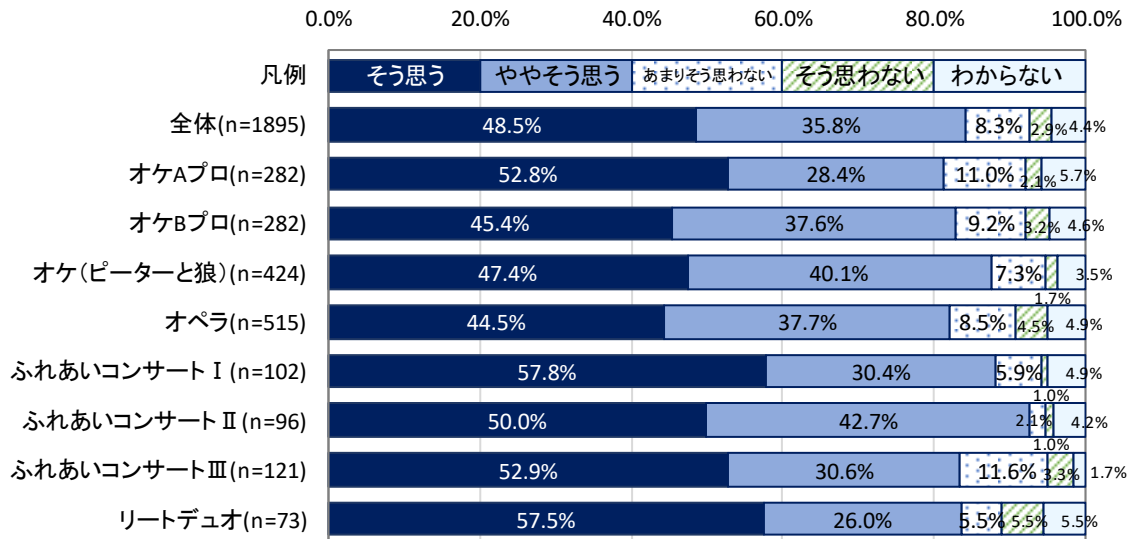
【年代別】



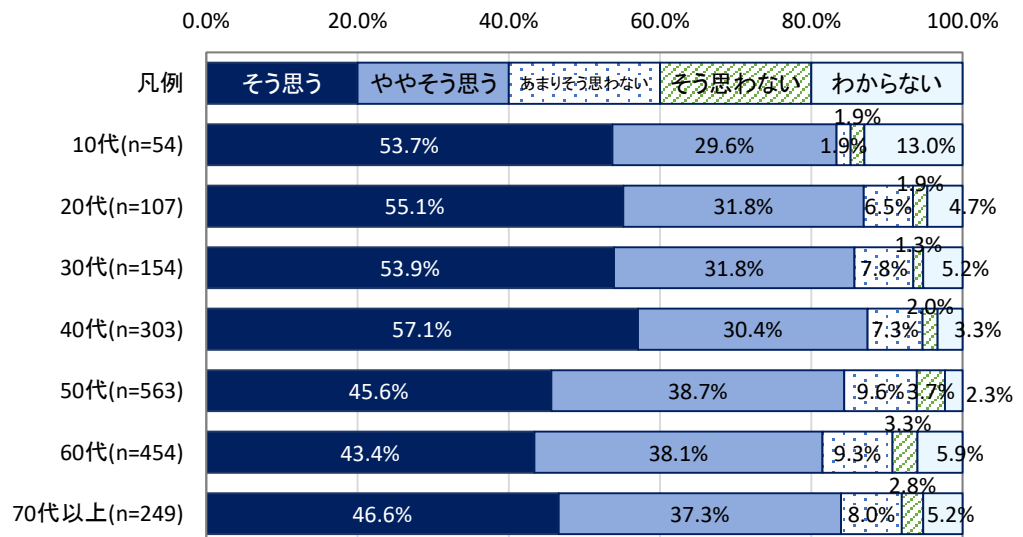
- 「音楽などの文化・芸術活動を鑑賞する機会が増えた」をプログラム別にみると、料金設定が低めのふれあいコンサートやリートデュオの鑑賞者で「そう思う」の割合がやや高い傾向がみられる。
- 年代別にみると、40代以下で「そう思う」の割合が高い傾向がある。

図表 51 音楽などの文化・芸術活動を鑑賞する機会が増えた

【プログラム別】



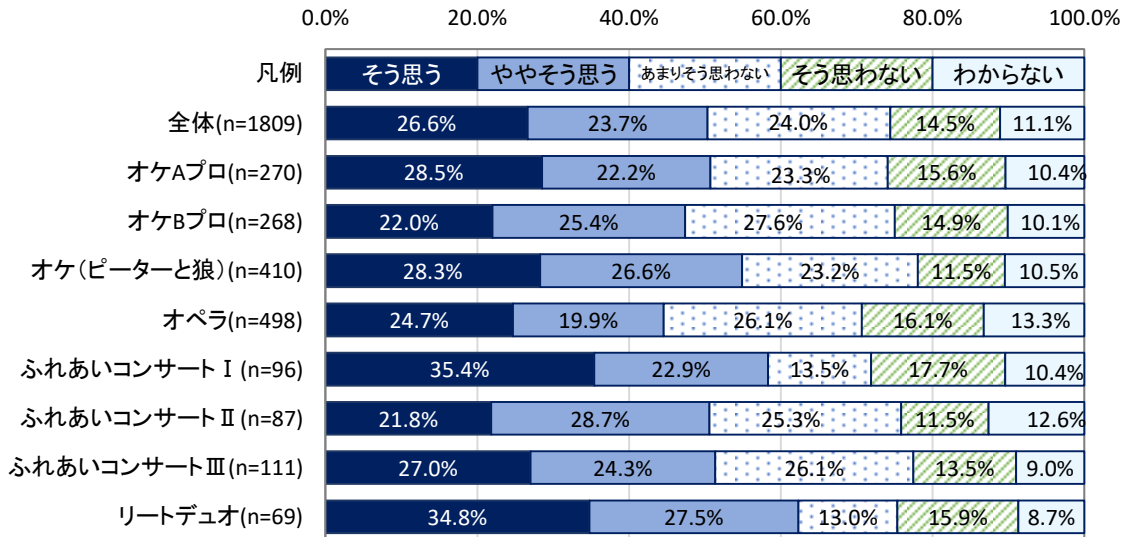
【年代別】



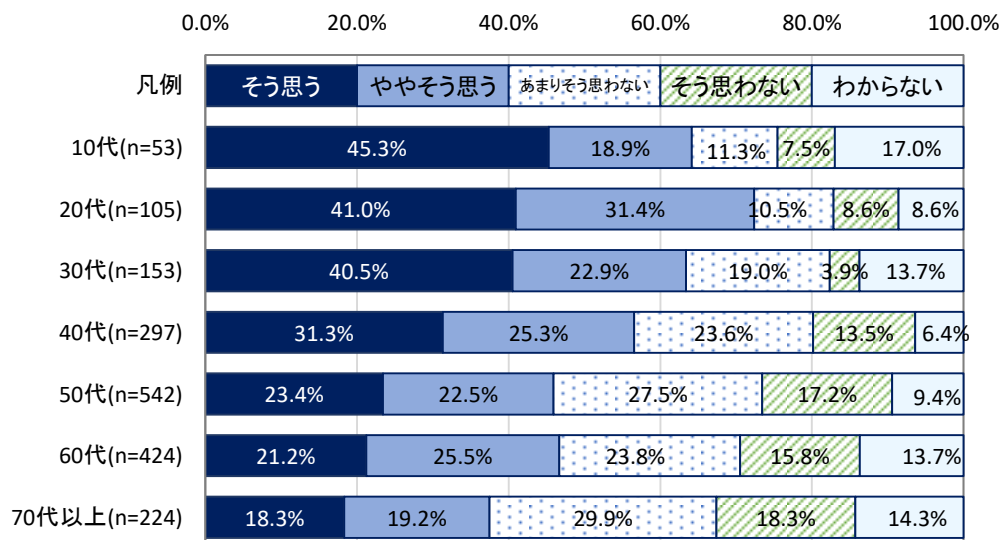
- 「自分も音楽などの文化・芸術活動に取り組み始めた」をプログラム別にみると、ふれあいコンサートⅠ、リートデュオで「そう思う」の割合が高くなっている。
- 年代別にみると、「そう思う」は10代が45.3%と最も多く、若い世代ほど、OMFの鑑賞が実際の取り組みにつながっていることがうかがえる。

図表 52 自分も音楽などの文化・芸術活動に取り組みはじめた

【プログラム別】



【年代別】



(9) その他の自由意見

- 「施設・運営」に関する意見をみると、会場などの設備については、トイレの改修の要望、公演中の空調に対する不満、会場内が分かりにくいという意見や、会場内の移動が不便だという意見が多かった。高齢の来場者も多いことから、バリアフリーに配慮した会場整備や案内係を配置するなどの工夫が求められている。
- 開催日時については、公演回数の増加を望む意見や、遠方の居住者から来場しやすい日程にしてほしいとの意見が多かった。
- 会場内でのワインの提供は概ね好評で、他にもソフトドリンクの提供を望む意見が多かった。
- また、今回パンフレットを入れていたビニール袋の音がうるさく、鑑賞の妨げになったとの意見が非常に多くみられた。次年度以降の改善が望まれる。

図表 53 「施設・運営」に関する意見

カテゴリ	件数	主な意見
設備	49 件	<ul style="list-style-type: none"> ● トイレを洋式にしてほしい。(キッセイ文化ホール) ● 4Fまで階段を上るのはきつい。エレベーターがほしい。(キッセイ文化ホール) ● エスカレーターが故障したままで使えなかった。(市民芸術館) ● 会場内全体の案内図を設置してほしい。(市民芸術館) ● 会場内が暑かった。
開催日時	18 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 公演の時間帯に幅をもたせてほしい(日中や夜など)。 ● 休日公演を増やしてほしい。 ● 土日等の遠方から来やすい日程に目玉公演を集中させてほしい。 ● もっと音楽祭らしく、演奏会を増やしてほしい。
物販・飲食提供	8 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 早めに会場に入っても、売店がなかなか開かない。 ● ワインが良かった。コーヒーやジュースがあればもっと良い。 ● 休憩用に、軽食の他に菓子類があれば良いと思う。 ● コンサート会場に松本特産の飲食物があるとよい。 ● 有料で良いので、コンサート前に長野県産ワインをピンチョスなどと一緒に提供してほしい(クラフトビール等も)。
マナー	24 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 休憩時間のトイレの並び方等のマナーをルール化してほしい。 ● 開場中に場内客席で撮影されている来場者がいた。 ● マナーを呼びかける注意アナウンスを流してほしい。
その他	39 件	<ul style="list-style-type: none"> ● アンケートの量が多すぎる。また、置き場所に困る。ウェブ上から後日入力する形も併用すると協力者が増えると思う。 ● パンフレットが入っているビニールがクシャクシャしてうるさく、鑑賞の邪魔だった。 ● コンサート後に松本市内で夕食を取れる(開いている)店がない。 ● 公演と松本山雅の試合日程を合わせて両方楽しめるとよい。

- 「交通」に関する自由意見をみると、開場のアクセスの悪さへの不満と、渋滞緩和を望む意見が多かった。
- 特にバスや電車の増便や、公共交通機関の時刻に合わせた公演時間の設定を望む声が多くなっている。
- また、公式ホームページ等での事前のアクセス情報の不足を指摘する意見も多く、次年度以降の改善が望まれる。

図表 54 「交通」に関する意見

カテゴリ	件数	主な意見
アクセス全般	18 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 松本市内の渋滞がひどくて大変だった。 ● ハーモニーホールとキッセイ文化ホールは、交通の便が悪いので会場を変えてほしい。キッセイはシャトルバスがあるのでまだいいが、ハーモニーは大糸線しかない。
バス	18 件	<ul style="list-style-type: none"> ● バスの本数、行く場所が少なすぎる。公共交通機関を利用してくださいと言われても利用できない。 ● シャトルバスくらい無料にするべき。 ● バス等のアクセス情報が不足しており、情報が出ていても分かりづらい。
電車	4 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 会場へのアクセスが悪いので、シャトルバス等を出すか、電車の時間に配慮した公演時間にしてほしい。 ● 臨時列車を出すなど、JR線（島内駅）の本数を増やしてほしい。 ● 島内駅で Suica が使用できなくておどろいた。
駐車場	11 件	<ul style="list-style-type: none"> ● まつもと市民芸術館近くに駐車場が少なすぎる。また、とても分かりづらい。 ● 駐車場 1 台のスペースが狭くて困る。 ● 駐車場の誘導(満車時)をもっとスムーズに行ってほしい。 ● 会場周辺で、フェスティバル来場者方向けの駐車場割引を行ってほしい。

- 「OMF のあり方」に関する自由意見では、フェスティバルの継続的な開催を望む意見が多かった。
- 今後の OMF については、小澤征爾総監督に過度な負担をかけないためにも、後継者を早急に確立すべきとの意見が多い。リピーターからは「サイトウ・キネン・オーケストラの後継メンバーが良い方向で新陳代謝している」という意見も出ており、「小澤さんが指揮をしなくても、純度の高い出来栄で表現し続けていることをアピール」していくべきとの意見もある。
- 一方で、小澤総監督の活躍を強く望む声も強い。
- その他、小澤総監督が指揮をしなくなってから魅力が薄れたという意見や、サイトウ・キネン・フェスティバル時代を懐かしむ意見もみられる。
- また、OMF の関連事業を広域的に行い、旧市内だけでなく市内全体で盛り上げてほしいという意見や、公演の模様をテレビ放送するなど遠方に住む人でも OMF を楽しめる取り組みを求める意見があがっている。

図表 55 「OMF のあり方」に関する意見

カテゴリ	件数	主な意見
継続性	59 件	<ul style="list-style-type: none"> ● この素晴らしいフェスティバルの継続を切望する。小澤総監督の後継者がどうなるのか気懸り。 ● 永く続けるためには”サイトウキネン”であるべき。小澤総監督に負担をかけつづけるのは良くない。 ● 子供のためのプログラムが、ずっと続いて行ってほしい。今後も素晴らしい音楽祭を続けてほしい。
後継者	21 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 小澤総監督が元気なうちに OMF を支える後継指揮者が確立されてほしい。サイトウ・キネン・オーケストラの後継メンバーがどんどん良い方向で新陳代謝していることからなおさらそう思う。 ● 小澤総監督の年齢を考えると、新体制を早急に創るべき。ルイーダ氏、山田和樹氏は是非続けてほしい。 ● マケラ、フルシヤ、ヴィオッティなど、日本に縁のある若手を招くべき。 ● 小澤総監督が出演しなくても、多彩な作品を、純度の高く表現し続けていることを、もっとアピールしてもよいと思う。
小澤総監督の体調	12 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 小澤総監督に、無理をせず 1 年でも長く続けてほしい。 ● 小澤総監督が元気になりますように。
今後も見たい	19 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 体力的に難しいと思うが、小澤総監督指揮の音楽を聴きたい。 ● 小澤総監督が指揮する演奏を初めて聴いた時の、あの感動を再び味わいたい。 ● OMF 期間中は、小澤総監督に松本に滞在してほしい。 ● 世界の小澤には人の心を動かす力がある。これからも応援している。

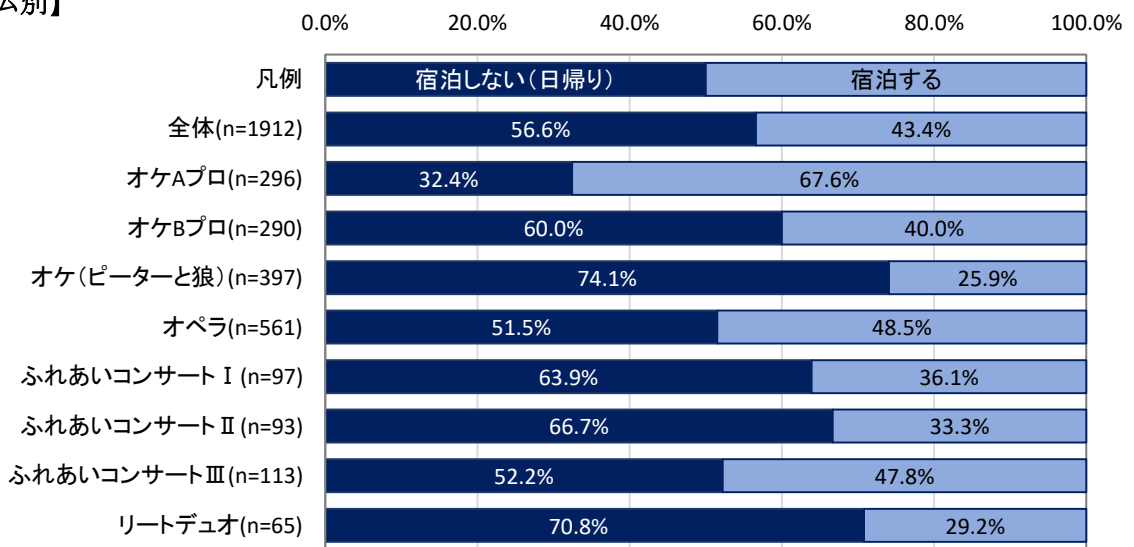
カテゴリ	件数	主な意見
その他	37 件	<ul style="list-style-type: none"> • 昔と比べると、少しおだやかなフェスティバルになった。 • 小澤総監督が指揮しなくなり、華やかさや豪華さ、魅力が薄れてしまった。 • 「サイトウ・キネン・フェスティバル松本」という名称に慣れ親しんでいたのに、現在の OMF という名前は、未だに相いれない気持ちがある。 • 小澤総監督頼みの音楽祭から、サイトウ・キネン・オーケストラの音楽祭にしてほしい。 • 大都会にはない地方都市ならではの魅力を、発信し続けてほしい。信州の山々に囲まれた会場での夏のコンサートは、とても素晴らしいと思う。 • あがたの森文化会館講堂を活用してほしい。もっとバラエティ豊かなプログラム、メンバーで盛り上げてほしい。 • 関連事業を松本中心部（旧市内）以外でも行ってほしい。 • 公演内容は満足だが、もう少し町全体と連携してほしい。 • 東京やその他国内主要都市で出張公演してほしい。 • BSなどで全国放送してほしい。

(10) OMF 来場者の宿泊状況

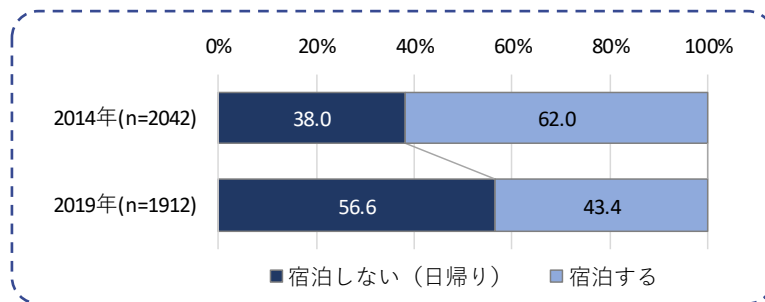
- OMF 来場者のうち、「宿泊する」と回答した人の割合が43.4%となっている。
- プログラム別にみると、オケ（ピーターと狼）とリートデュオで日帰りが70%を超え、地元からの来場者が多いことがうかがえる。逆に、オケAプロは宿泊する来場者が67.6%と多い。
- 経年比較をみると、今回調査では2014年時の調査より宿泊比率が18ポイント以上低下している。
- 鑑賞回数別にみると、2回目以上のリピーターで日帰り客が58.7%と過半数を占めており、今年初めての新規来場者よりも宿泊率は低い。

図表 56 宿泊の有無

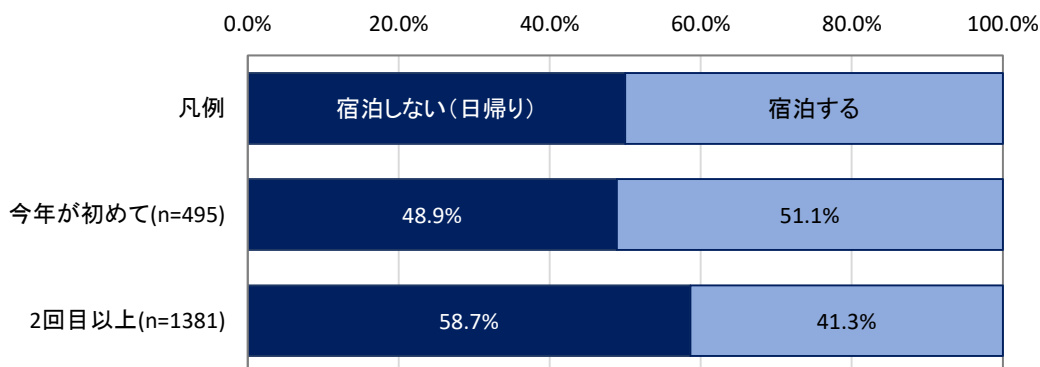
【プログラム別】



【経年比較】

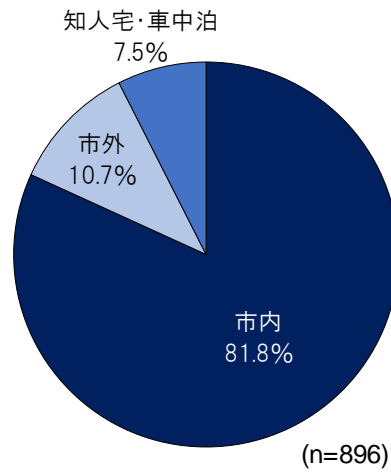


【鑑賞回数別】

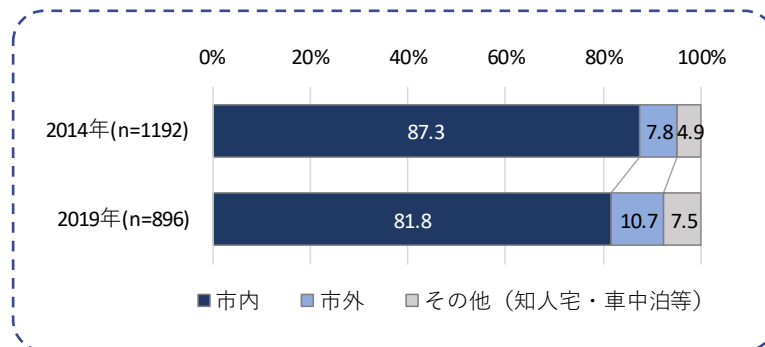


- 宿泊者のうち、市内宿泊者の割合は 81.8%となっている。
- 経年比較をみると、2014 年時に比べ、市内宿泊者割合は低下している。

図表 57 宿泊地（「宿泊する」と回答した人）



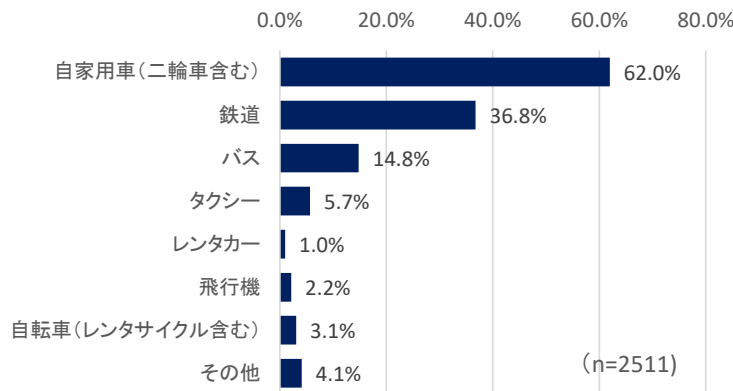
【経年比較】



(11) OMF 来場に伴う旅行中の行動

- 交通手段は自家用車が62.0%で最も多く、ついで鉄道、バスとなっている。
- OMF 来場者が立ち寄る観光地を経年比較すると、「どこにも立ち寄らない」の回答割合が15ポイント以上上昇し、周辺観光地への立ち寄りとは一般的に5年前よりも少なくなっている。公演を主目的としている人が増えていると考えられる。
- 「宿泊する」と回答した人の立ち寄り地点をみると、松本市街地が58.5%で最も多く、ついで松本城が35.3%、その他が20.8%、安曇野が19.5%となっている。

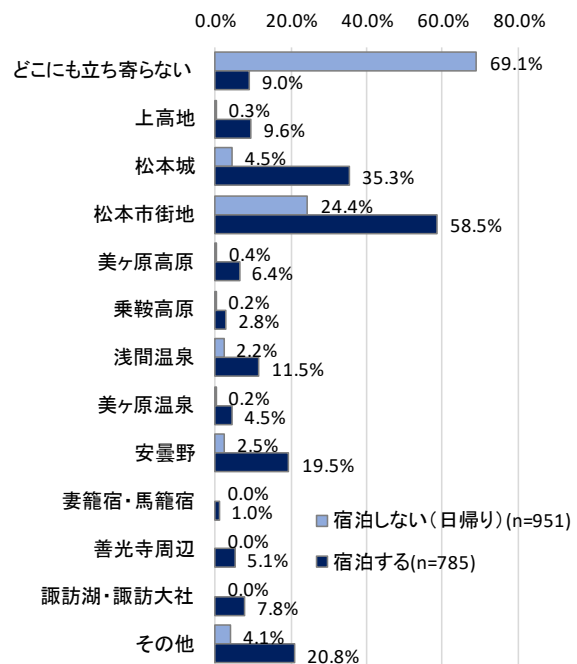
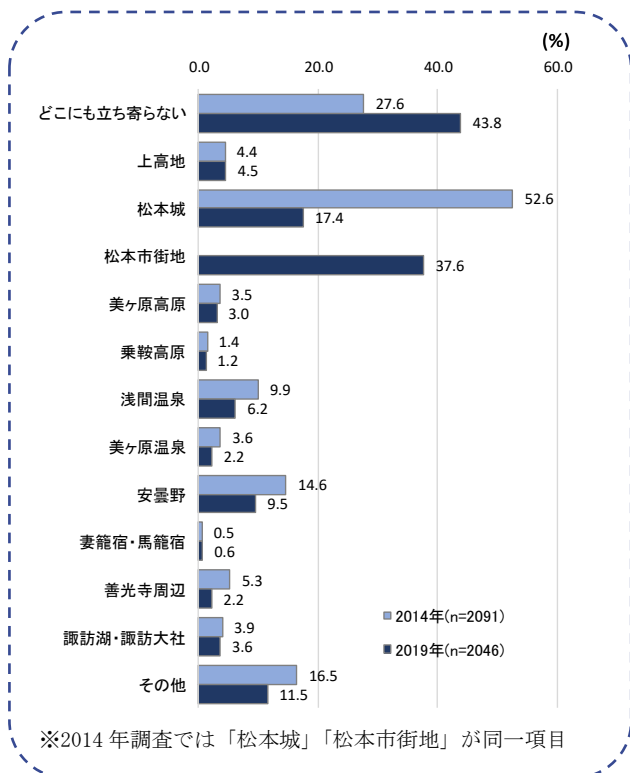
図表 58 利用した交通手段（複数回答）



図表 59 OMF 来場旅行中に立ち寄る観光地（複数回答）

【経年比較】

【宿泊の有無別】

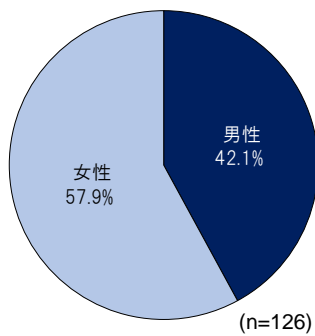


2. 吹奏楽パレード・合同演奏会来場者アンケート

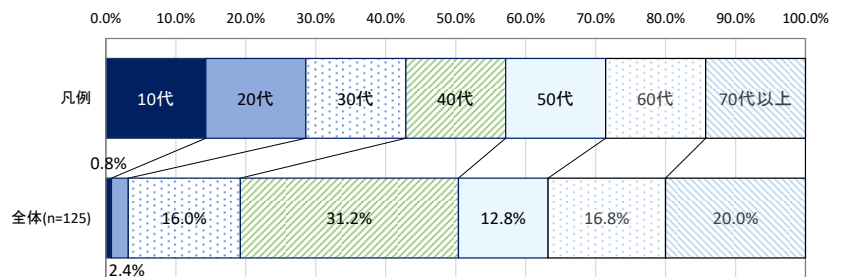
(1) 回答者属性

- 回答者の性別は、男性が42.1%、女性が57.9%と女性の方が多く、公演来場者と同様の傾向となっている。
- 回答者の年代は、40代が31.2%で最も多くなっている。ついで70代以上が20.0%、60代が16.8%となっている。パレードに参加した小・中学生の親や祖父母が多く参加したことが影響しているとみられる。
- 回答者の居住地をみると、松本市内が67.5%、松本市外が30.2%となっている。パレードでは公演来場者より市内比率が高い。
- 回答者の職業は、会社員が最も多く38.1%、主婦・主夫が19.8%、無職が12.7%となっている。

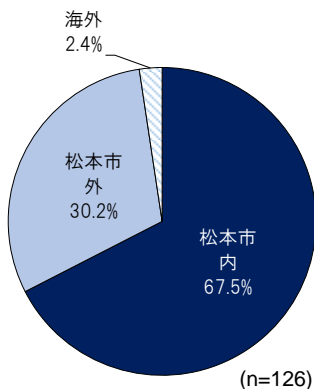
図表 60 性別



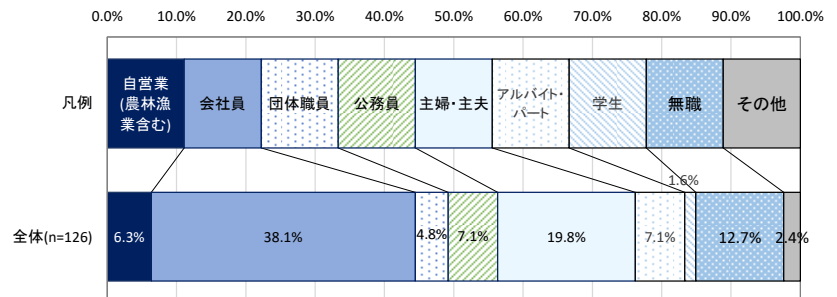
図表 61 年代



図表 62 居住地



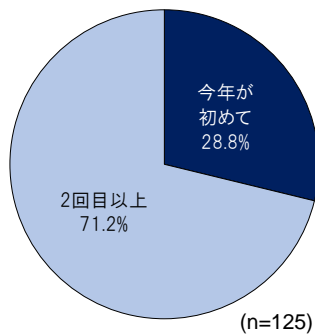
図表 63 職業



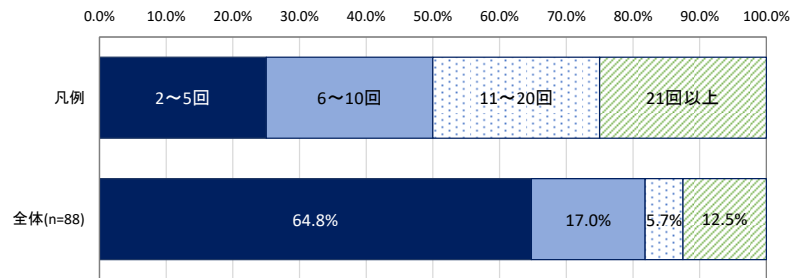
(2) OMF の鑑賞状況

- OMF の鑑賞回数をみると、「今年が初めて」が 28.8%であり、リピーターが多く、公演来場者と同様の傾向となっている。
- OMF の鑑賞経験がある人に対して鑑賞回数をきいたところ、全体では 2～5 回が 64.8%で最も多く、11 回以上との回答も 18.2%と一定数みられる。全体的に、公演来場者よりも鑑賞回数は少ない傾向となっている。
- 来場した理由は「家族や知人の演奏を見にきた」が 54.0%で最も多く、ついで「演奏を聴くことを楽しみにきた」が 28.6%となっている。

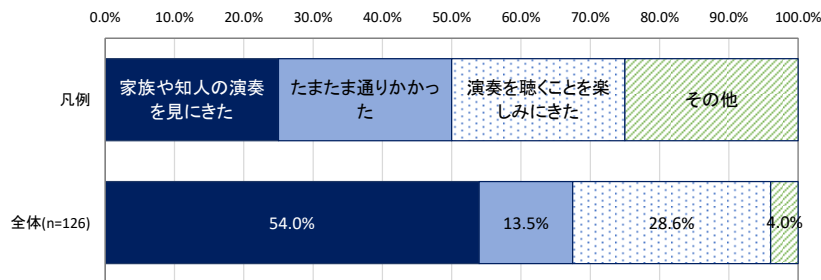
図表 64 OMF の鑑賞回数



図表 65 2 回目以上鑑賞者の OMF 鑑賞回数



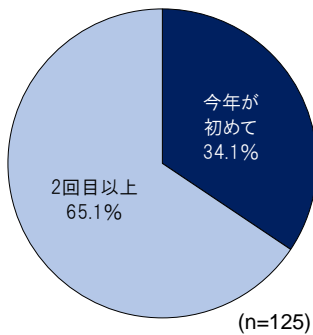
図表 66 来場した理由



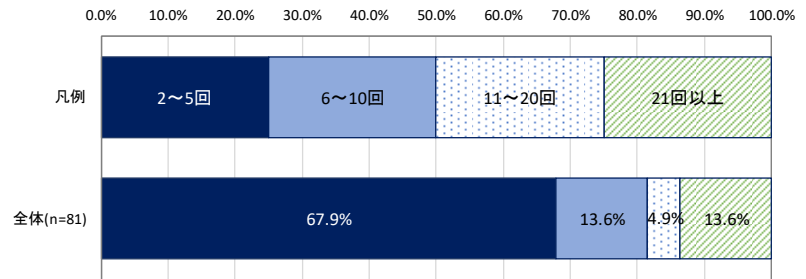
(3) 吹奏楽パレードの鑑賞状況

- パレードの鑑賞回数を見ると、「今年が初めて」との回答は34.1%となっている。
- パレードの鑑賞経験がある人に対して鑑賞回数をきいたところ、全体では「2～5回」が67.9%と最も多く、11回以上との回答は18.5%となっている。
- パレード以外のプログラムの鑑賞経験をみると、「鑑賞したことはない」が53.6%で最多となっており、ついでオーケストラが17.2%、オペラが9.3%、ふれあいコンサートが7.3%、スクリーンコンサートが6.6%となっている。
- OMFに関する情報をどこから入手しているかについては、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌」が27.1%で最も多く、ついで「特に何も見ていない」が22.9%と多くなっている。

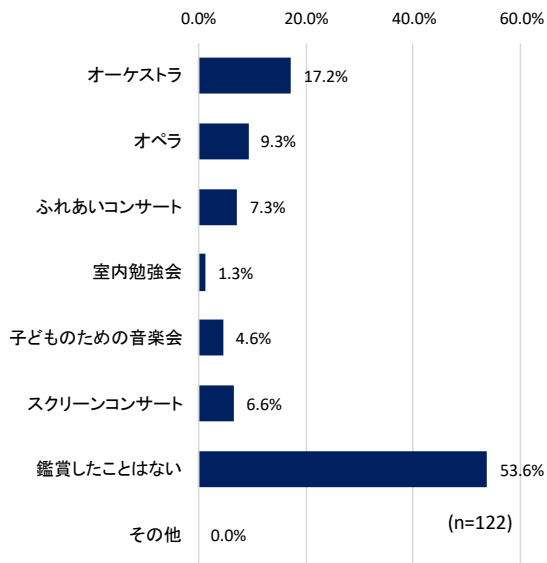
図表 67 パレードの鑑賞回数



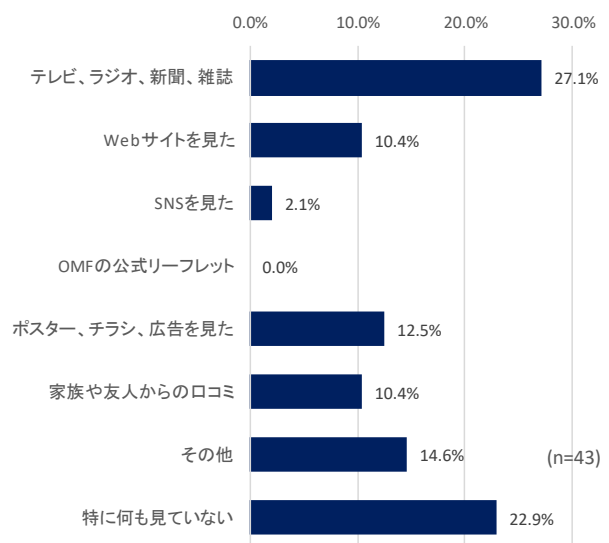
図表 68 2回目以上パレード鑑賞者のパレード鑑賞回数



図表 69 パレード以外のプログラムの鑑賞経験（複数回答）



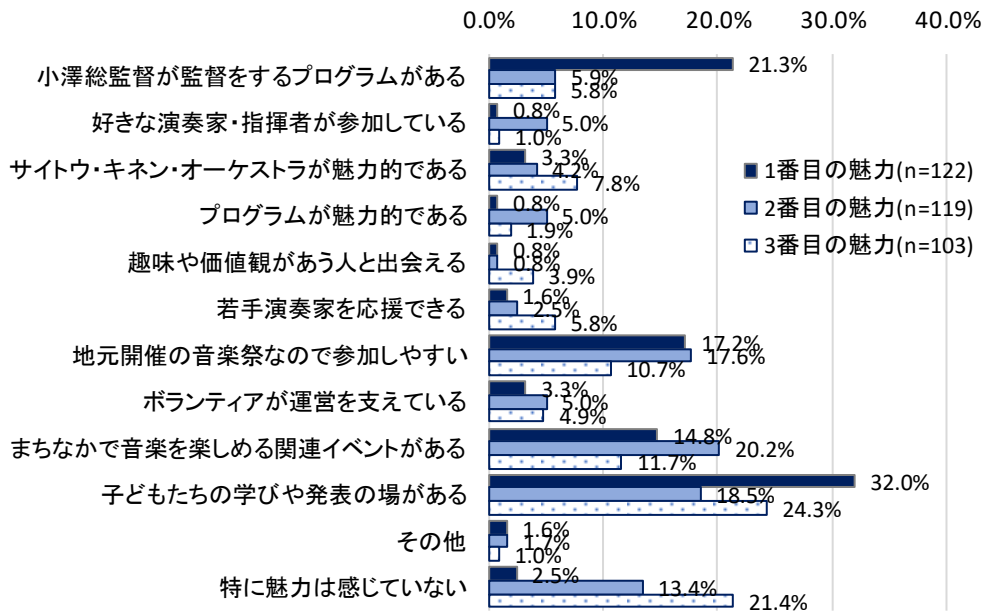
図表 70 OMFに関する情報をどこから入手しているか（複数回答）



(4) OMF の魅力

- OMF の1番目の魅力としては、「子どもたちの学びや発表の場がある」が32.0%で最も高く、ついで「小澤征爾監督が指揮をするプログラムがあること」が21.3%、「地元開催の音楽祭なので参加しやすい」が17.2%、「まちなかで音楽を楽しめる関連イベントがある」が14.8%となっている。
- 2番目の魅力は、「まちなかで音楽を楽しめる関連イベントがある」が20.2%で最も高くなっている。ついで、「子どもたちの学びや発表の場がある」が18.5%、「地元開催の音楽祭なので参加しやすい」が17.6%となっている。
- 3番目の魅力は、「子どもたちの学びや発表の場がある」が24.3%で最も高く、ついで「特に魅力は感じていない」が21.4%となっている。

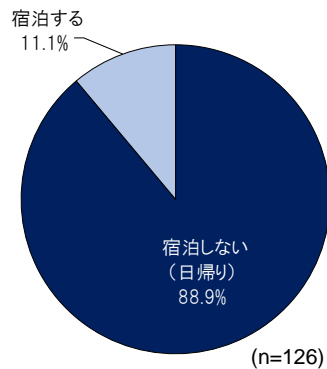
図表 71 OMF の魅力



(5) 吹奏楽パレード来場者の宿泊状況

- パレード来場者のうち、「宿泊しない」との回答が88.9%と大多数を占めている。

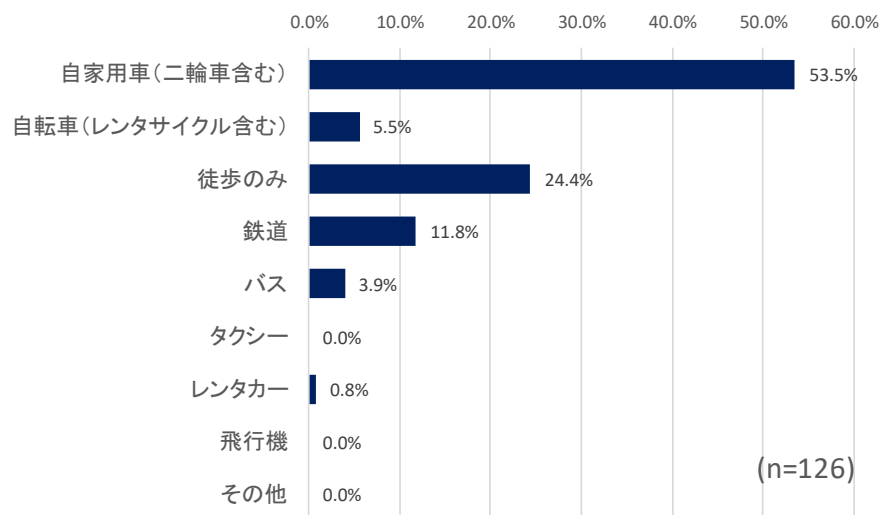
図表 72 吹奏楽パレード来場者の宿泊状況



(6) 吹奏楽パレード来場者の移動手段

- 交通手段は自家用車（二輪車含む）が最も多く53.5%となっている。ついで徒歩のみが24.4%と多い。

図表 73 パレード来場者の移動手段（複数回答）



(7) 自由意見

- パレードや合同演奏会の内容に関する意見をみると、大勢の子どもが集まる賑やかさを評価する意見が多かった。また、多くの学校が参加していることで、その違いを楽しむ来場者も多くみられた。
- 要望や不満の声は少なかったが、真夏の開催であるため、開催時間・時期の変更を望む声や、開催時間中の給水サービスの充実を望む意見があがっている。

図表 74 良かった点

カテゴリ	件数	主な意見
演奏	4 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が吹奏楽をやっていたので、演奏を見られるのが楽しい。学校ごとに違う演奏を見られて楽しい。 ・ 期待以上に大人数の演奏が聞けて良い。
企画演出	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前のように紙吹雪でなく、シャボン玉だと掃除が楽で助かる。
子どもたち	6 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの演奏を見るのが楽しみ。 ・ 子どもたちが皆頑張っていて素敵だと思う。 ・ 子どもたちが重い楽器を持って演奏しているのを初めて見たとき、感動して涙が出た。
参加団体	4 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校ごとの個性が出ていて良い。
賑わい	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大勢の人がいて賑わっているのが良い。色々な人に出会える。
その他	2 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年とても楽しみにしている。

図表 75 要望や不満に感じた点

カテゴリ	件数	主な意見
演奏	4 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合同演奏会は、音が小さく少し物足りなかった。 ・ 合同演奏会の発表が練習か本番かわからなかった。 ・ 選曲が新しいものになり、以前との聴き比べができなくなり残念。
子どもたち	2 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもがメインのことを増やしてほしい。
回数・時間	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暑いのでパレードをもう 1 時間早めてほしい。
参加団体	2 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな楽しみ方ができるので、大人の演奏も含めて、学校以外の団体の演奏があると良い。 ・ 服装・衣装が学校ごとに違うと良い。
賑わい	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年は参加団体が例年より少なく残念。

- パレードや合同演奏会の運営や OMF 全般に関する意見をみると、市民やシニア向けの優先チケット販売やプログラムの設置、駐車場の整備を求める意見があがっている。子どもや孫の演奏を家族で聴きに来る来場者は多いと考えられ、幅広い世代への配慮が求められる。
- また、松本近隣の来場者からは、パレードや合同演奏会に関する情報案内が少ないという意見がみられ、今後、市外に向けた PR にも力を入れることが求められる。

図表 76 その他の自由意見

カテゴリ		件数	主な意見
チケットについて		3 件	<ul style="list-style-type: none"> ● シニア優先のプログラムがあると良い。 ● 合同演奏会などで、市民が優先して観覧できるチケットがほしい。
施設・運営	設備・運営	3 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 合同演奏会の会場を広くしてほしい。 ● スピーカーが聞こえにくかった。 ● 待機中に給水できると良い。
	開催日時	3 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 開催時期をもう少し涼しい時期にしてほしい。
	PR・媒体	7 件	<ul style="list-style-type: none"> ● たまたま松本に来たが、掲示が少なく、何のイベントか分からなかった。 ● 学校紹介のパンフレットもらえていない保護者がいた。もっと配布数を多くしてほしい。 ● イベントの時間の案内がなかった。 ● 塩尻市には情報が来ない。学校の便りにも来ない。
	ホスピタリティ	3 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 沢山のボランティアに支えられており、感謝している。いずれ自分もボランティアに参加したい。 ● 大きなイベントで、運営するのは大変。ボランティアに助けられており、とてもありがたい。
交通	駐車場	5 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 使い勝手の良い駐車場が会場周辺に少ない（シャトルバスや無料駐車場があると良い）。
OMF のあり方	継続性	17 件	<ul style="list-style-type: none"> ● OMF の魅力をしっかりと作ってゆき、引き継がれて行く事を願う。 ● 良いイベントなので、長く続けてほしい。
	小澤征爾氏について	13 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 合同演奏など、子どもが小澤征爾氏と触れ合える機会があると良い。 ● 小澤征爾氏に指揮をしてほしい。
その他		4 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 松本市は良い町だと感じた。 ● OMF への松本市のモチベーションが高くて良い。 ● 山雅とのコラボ企画があると良い。

第4章 総括

本調査結果から導出された来場者の傾向や OMF 開催における課題等について以下に整理する。

1. 来場者の特徴

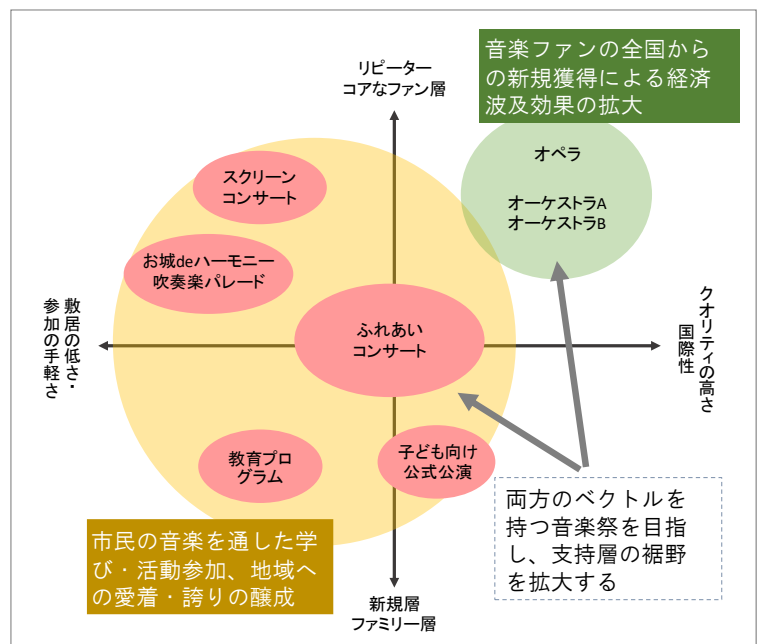
熱心なリピーターやファンに支持される一方、子どもやファミリー層にも来場者が広がっている

小澤征爾総監督やサイトウ・キネン・オーケストラの長年の活動の積み重ねと高い音楽性が評価され、OMF はコアな音楽ファンに支持されるリピーターの多い音楽祭として全国から来場者を集めている。

一方、来場者属性をみると、若い世代や松本市在住者の比率が以前よりも増えている。地元開催の国際音楽祭として松本市民が気軽に楽しめるプログラムも充実しており、2019 年は子ども向けのオーケストラプログラムである「ピーターと狼」が公式公演として開かれ、市内の親子連れが多く来場し、満足度も非常に高かった。

OMF の世界的音楽祭としての質の高さは、敷居の高さにもつながりかねないが、子ども向けの質の高いオーケストラプログラムや教育プログラム、ふれあいコンサートなどを通じて、子どもや地元住民が気軽に楽しめる音楽祭にもなりつつあるといえる。

図表 77 OMF の位置づけと目指す方向性の整理



2. 情報発信のあり方

SNS を含め、インターネットによる情報収集が主流の時代、ネットメディア活用が必須

OMF に関する情報入手先は世代を問わず Web サイトが最も多く、そのうちのほとんどが公式 HP の閲覧者である。公式 HP がリピーターを中心に広く認知・利用されていることから、今後も公式 HP による情報発信やコンテンツの充実が求められる。

また、SNS の浸透により誰もが情報発信者になれる時代である。一般市民が発信した情報を検索することで公演情報や評判・口コミを得ていることも十分考えられる。また、双方向のコミュニケーションにより、ファン同士の交流が生まれることも少なくない。

こうしたネットメディアの機能や効果を十分活かし、適切な運営側からの情報提供やコミュニケーションにより、ファン層の拡大、新規層の獲得につなげられる可能性がある。

3. 公演の満足度

プログラムの内容や演者の質の高さが魅力となっている

今回の公演内容への評価はきわめて高く、例年通り、来場者の高い満足につながっている。OMF の魅力に関する質問で、「サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である」と回答する人が年々増えていることから、サイトウ・キネン・オーケストラを核としながら質の高い共演者の参加や魅力的なプログラムの

提供により、引き続き音楽ファンを魅了する国際レベルの音楽祭として存在感を示していくことが期待される。

音楽祭としての価値や水準への評価は依然として高く維持されている

OMF の評価指標として継続的に調査している「チケット代に見合う以上の良い音楽祭」「世界最高水準の音楽」「友人・知人、家族に勧めたい」「自分にとって価値ある音楽祭」の4項目について、「そう思う」「ややそう思う」の合計が9割を越え、高い評価レベルを維持している。なかでも「チケット代に見合う以上の良い音楽祭」「世界最高水準の音楽」は過去調査に比べて最も高くなっている。

公演情報の入手しやすさやチケット予約・購入しやすさは大きく改善

経年で運営に関する満足度をみると、「公演情報の入手のしやすさ」「チケットの予約・購入のしやすさ」の2点については大幅な改善がアンケートの数値に表れており、今回はともに6~7割が満足と回答している。特に「チケット予約・購入のしやすさ」については、2014年調査時には満足度が26.9%と低かったが劇的に改善されている。

オリジナルグッズに対する満足度のみ、例年同様、満足している人が半数を割り込んでおり、魅力的なグッズの開発が引き続き課題といえる。

4. 運営における課題

運営スタッフのホスピタリティ評価が低下。ボランティアの確保・モチベーション向上が課題

「運営スタッフからホスピタリティを感じた」とする評価がやや低下傾向にある。OMF はまつもと大歌舞伎と並ぶ松本を代表する文化イベントとして、多くの市民ボランティアが運営の一端を支えてきた。運営ボランティアの高齢化も指摘されるなか、新規人材の確保・育成、モチベーションの向上、ボランティアのマネジメントなどが課題といえる。

アクセスや交通手段は引き続き課題とする声が多い

OMF は自家用車で来場者が6割以上を占めており、駐車場の確保は不可欠である。また、市外からの来場者を中心に鉄道やバスの利用者に対しても、事前のアクセス・交通手段に関する情報提供が求められる。例年、交通に関する改善を求める声が聞かれるが、今年度調査においても、駐車場の不足、バス情報の不足、バスの増便、シャトルバスの無料化などの意見・要望が寄せられており、引き続き改善に向けた検討が求められる。

5. 鑑賞後の変化

「自身の文化・芸術活動への参加」が大きく伸び、行動変容にまで寄与。特に若い世代で顕著

OMF 鑑賞をキッカケとして生じた変化については、いずれの項目も過去最高となっており、OMF 鑑賞による個人の文化・芸術活動に関する意識・行動変容というアウトカム（成果）に着実に繋がっていることがうかがえる。例年低い傾向のある「自分も音楽などの文化・芸術活動をやってみたいと思った」に加え、「自分も音楽などの文化・芸術活動に取り組みはじめた」が大きく伸びており、最も高いハードルといえる「活動への参加（意向含む）」にもOMFの鑑賞行動が寄与していることがわかる。

特に若い世代ほど OMF の鑑賞をきっかけとして自身の文化・芸術活動につながりやすく、若い世代の文化・教育施策として、OMF の果たす役割は重要といえる。

6. 経済波及効果の拡大に向けて

周辺観光地への立ち寄りが少なくなっており、観光との連携強化による消費促進が課題

今回調査では来場者の過半数が日帰り客であり、2014 年時調査より宿泊比率が 18 ポイント以上減少しているとともに、宿泊者における松本市内宿泊割合も低下している。また、「どこにも立ち寄らない」の回答が 15 ポイント以上増加し、各周辺観光地への立ち寄りもかなり少なくなっており、公演を主目的としている人が増えている。市内からの来場者が増えていることが主要因と考えられるが、OMF 開催による経済波及効果を拡大するためには、飲食や宿泊、土産物の購入など、観光関連の消費につなげていく必要がある。

下表は公演来場者アンケート結果から算出した「日帰り」と「宿泊」の利用率と消費額の違いを比較したものである。「宿泊」の場合、宿泊費が発生するだけでなく、交通費、飲食店での消費、飲食料品や土産物の購入、観光施設の利用などで日帰りに比べ消費行動が活発なのは明らかである。

自由意見として、OMF 鑑賞後に市内で飲食できるお店が少ないことが指摘されているなど、飲食店などとの連携により消費促進につなげていくことが求められる。また、「松本山雅の試合日程と合わせて両方楽しめるとよい」といった意見にみられるように、松本ならではの楽しみ方を提案していくことも重要といえる。

図表 78 公演来場者の消費額

	日帰り		宿泊		
	利用率	一人当たり消費額 (円)	利用率	一人当たり消費額 (円)	
宿泊費	-	-	46.1%	15,482	
交通費	市内で支払う電車・バス・タクシー・飛行機の費用	12.2%	1,243	26.3%	3,043
	市内のインターチェンジで支払った高速道路代	11.1%	1,684	12.7%	4,014
	市内で給油したガソリン代	4.3%	1,551	7.3%	3,405
	市内で支払う駐車場代	14.3%	608	12.6%	952
	市内で支払うレンタカー代	0.4%	2,280	1.5%	7,625
飲食・買物等	市内の飲食店での食事代	35.3%	2,325	42.9%	7,873
	市内コンビニ・スーパーでの食品・飲料代	14.9%	934	27.8%	1,882
	お土産店での食品・飲料代	9.5%	2,393	30.8%	4,735
	キーホルダー・文房具	1.1%	1,253	3.3%	1,657
	服やタオルなど繊維製品	2.1%	4,352	4.0%	5,509
	その他	2.7%	5,012	3.5%	6,728
	市内での観光施設利用料	3.3%	1,064	12.5%	1,491

※マーカー・太字箇所は日帰りに比べ特に差がある項目

(1) 産業連関表による経済波及効果の算出結果詳細

① 直接生産誘発額

初期需要支出額を直接満たす生産のうち、長野県内で自給されるものが直接生産誘発額（県内需要額）である。

図表 79 直接生産誘発額（県内需要額）

単位：千円

No	部門	直接生産誘発額
1	農林水産業	190.0
2	鉱業	0.0
3	飲食料品	23,433.7
4	繊維製品	181.0
5	パルプ・紙・木製品	237.6
6	化学製品	9.3
7	石油・石炭製品	392.4
8	プラスチック・ゴム	0.1
9	窯業・土石製品	729.4
10	鉄鋼	0.0
11	非鉄金属	0.0
12	金属製品	0.0
13	はん用機械	0.0
14	生産用機械	0.0
15	業務用機械	0.0
16	電子部品	0.0
17	電気機械	3.4
18	情報・通信機器	0.0
19	輸送機械	0.0
20	その他の製造工業製品	4,525.4
21	建設	719.7
22	電力・ガス・熱供給	29.8
23	水道	31.4
24	廃棄物処理	505.9
25	商業	36,667.6
26	金融・保険	2,384.2
27	不動産	16,765.9
28	運輸・郵便	52,249.4
29	情報通信	15,455.9
30	公務	0.0
31	教育・研究	0.0
32	医療・福祉	0.0
33	その他の非営利団体サービス	0.0
34	対事業所サービス	29,640.7
35	対個人サービス	553,397.3
36	事務用品	725.3
37	分類不明	0.0
	合計	738,275.5

② 1次生産誘発額

第1次生産誘発額は、直接生産誘発額を満たすために生産された原材料の生産のもとになった原材料の取引総額を指す。

図表 80 1次生産誘発額

単位：千円

No	部門	1次生産誘発額
1	農林水産業	11,983.1
2	鉱業	305.4
3	飲食料品	27,700.6
4	繊維製品	63.9
5	パルプ・紙・木製品	3,134.8
6	化学製品	600.9
7	石油・石炭製品	625.1
8	プラスチック・ゴム	1,101.8
9	窯業・土石製品	559.4
10	鉄鋼	63.1
11	非鉄金属	140.0
12	金属製品	939.7
13	はん用機械	201.0
14	生産用機械	224.1
15	業務用機械	277.9
16	電子部品	88.9
17	電気機械	120.7
18	情報・通信機器	26.7
19	輸送機械	429.1
20	その他の製造工業製品	2,089.6
21	建設	8,117.2
22	電力・ガス・熱供給	13,178.9
23	水道	7,788.4
24	廃棄物処理	9,148.6
25	商業	39,112.4
26	金融・保険	10,212.7
27	不動産	15,297.4
28	運輸・郵便	22,926.1
29	情報通信	21,312.3
30	公務	792.4
31	教育・研究	2,571.4
32	医療・福祉	96.2
33	その他の非営利団体サービス	2,245.3
34	対事業所サービス	47,814.0
35	対個人サービス	7,965.3
36	事務用品	1,738.4
37	分類不明	3,476.1
	合計	264,468.9

③ 2次生産誘発額

2次生産誘発額は、1次波及効果までの過程で生まれた所得の一部が消費等にまわったことで生じる新たな需要に伴う生産波及効果のことである。

図表 81 2次生産誘発額

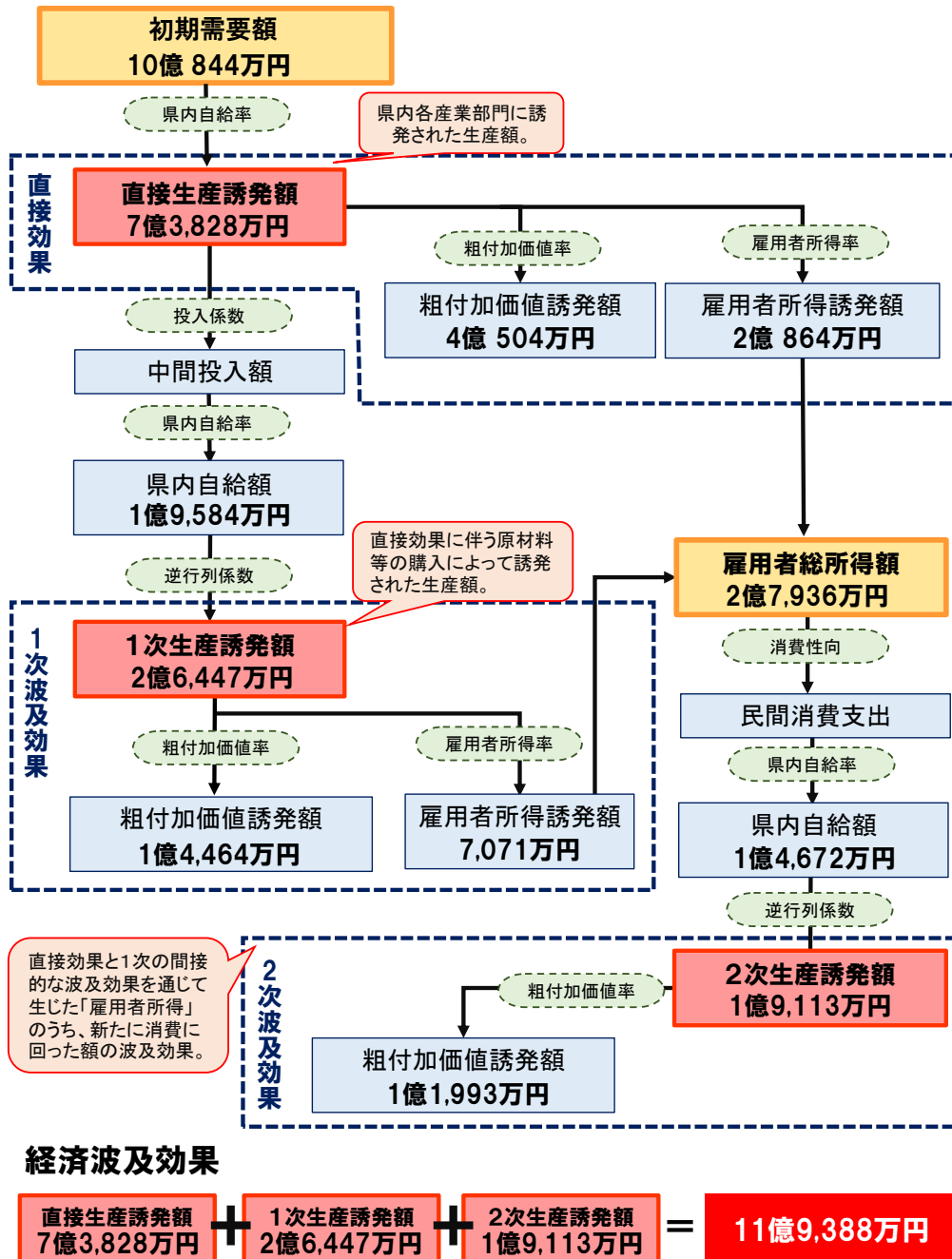
単位：千円

No	部門	2次生産誘発額
1	農林水産業	2,386.1
2	鉱業	84.3
3	飲食料品	7,485.0
4	繊維製品	52.1
5	パルプ・紙・木製品	636.4
6	化学製品	343.9
7	石油・石炭製品	271.6
8	プラスチック・ゴム	277.4
9	窯業・土石製品	133.0
10	鉄鋼	17.5
11	非鉄金属	52.9
12	金属製品	221.6
13	はん用機械	47.1
14	生産用機械	42.9
15	業務用機械	115.4
16	電子部品	37.8
17	電気機械	311.8
18	情報・通信機器	348.0
19	輸送機械	500.5
20	その他の製造工業製品	928.4
21	建設	3,332.4
22	電力・ガス・熱供給	3,700.6
23	水道	2,059.7
24	廃棄物処理	795.1
25	商業	22,572.9
26	金融・保険	13,308.4
27	不動産	45,332.5
28	運輸・郵便	8,041.8
29	情報通信	10,921.8
30	公務	1,185.9
31	教育・研究	5,906.0
32	医療・福祉	12,353.1
33	その他の非営利団体サービス	5,495.0
34	対事業所サービス	14,229.7
35	対個人サービス	26,450.7
36	事務用品	317.0
37	分類不明	835.4
	合計	191,131.7

④ 経済波及効果の算出フロー

今回の測定では、経済波及効果の範囲を直接的な生産額の増加と間接的な生産額の増加（第2次波及効果）までとしている。このため、先に求めた直接生産誘発額と第1次・第2次生産誘発額を合計した11億9,388万円がOMFの開催による経済波及効果となる。

図表 82 経済波及効果算出の流れ



※原則として単位未満の端数を切り捨てて表示しているため合算値が完全に一致しない場合がある。

▼用語解説▼

- a. 初期需要……………公演等来場者および実行委員会等による消費支出の総額
- b. 直接生産誘発額……………初期需要のうち、長野県内の生産によって賄われる額（県内で自給される分）
- c. 1次生産誘発額……………直接生産誘発額によって引き起こされる県内産業への影響の総額
- d. 2次生産誘発額……………1次生産誘発額までの過程で生まれた所得によって引き起こされる消費に伴う生産波及の総額
- e. 経済波及効果……………b～dの総計

(2) アンケート調査票

① 公演来場者向け

セイジ・オザワ 松本フェスティバル (OMF) に関するアンケート

本日は、セイジ・オザワ 松本フェスティバルにご来場いただきありがとうございました。
本フェスティバルの今後の運営の参考にさせていただくため、アンケートへのご協力をお願いいたします。

なお、アンケート内には松本市内での消費額等をうかがう項目がございます。経済波及効果を算出するために必要な数値ですので、ご協力をお願いいたします。

ご回答いただいたアンケート用紙は会場内に設置のアンケート回収箱にご投函をお願いいたします。

A. あなたご自身のことや交通手段についてうかがいます

各質問項目について、当てはまる回答番号を1つ選び、○をつけてください。

(1)居住地	1. 松本市内	2. 松本市外 (_____ 都道府県 _____ 市区町村)					
	3. 海外						
(2)性別	1. 男性	2. 女性					
(3)年齢	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代	6. 60代	7. 70以上
(4)職業	1. 自営業(農林漁業含む)	2. 会社員	3. 団体職員	4. 公務員	5. 主婦・主夫		
	6. アルバイト・パート	7. 学生	8. 無職	9. その他(_____)			

(5) OMF に訪れる際の交通手段として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自家用車(二輪含む)	2. 鉄道	3. バス	4. タクシー
5. レンタカー	6. 飛行機	7. 自転車(レンタサイクル含む)	8. その他(_____)

B. セイジ・オザワ 松本フェスティバル(OMF)についてうかがいます

(1) サイトウ・キネン・フェスティバル松本を含め、鑑賞は何回目ですか。

1. 今年が初めて	2. 2回目以上(_____ 回目)
-----------	---------------------

(2) 今回の OMF の鑑賞を決めるときに参考にした情報源として、1～8の当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. テレビ、ラジオ、新聞、雑誌	→	テレビ番組、ラジオ、新聞、雑誌名をご記入ください。 (_____)
2. ホームページなど Web サイトを見た	→	よくご覧になったWebサイト、 <u>すべて</u> に○をつけてください。 ①OMF の公式 HP ②プレイガイド HP ③コンサート会場 HP ④新まつもと物語 HP ⑤その他(_____)
3. SNS を見た	→	よくご覧になった SNS、 <u>すべて</u> に○をつけてください。 ①Twitter ②Facebook ③その他(_____)
4. ポスター、チラシ、広告を見た	→	媒体名をご記入ください。 (_____)
5. OMF の公式リーフレットを見た		
6. 家族や友人からの口コミ		
7. その他 (_____)		
8. OMFに関する情報は特に調べていない		

(3) あなたが OMFに感じている魅力として、以下の選択肢より当てはまるもの上位3つまで選び、番号を記入してください。「10. その他」の場合は理由もご記入ください。特に魅力を感じていない場合は「11」をご記入ください。

1 番目の魅力	2 番目の魅力	3 番目の魅力
その他の場合の理由	その他の場合の理由	その他の場合の理由

< 選択肢 >

1. 小澤総監督が監督をするプログラムがある	2. 好きな演奏家・指揮者が参加している
3. サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である	4. プログラムが魅力的である
5. 趣味や価値観があう人と出会える	6. 若手演奏家を応援できる
7. 地元開催の音楽祭なので参加しやすい	8. ボランティアが運営を支えている
9. 松本の街の魅力や関連イベントなどの開催	10. その他
11. 特になし	

(4) 本日の公演はいかがでしたか。ご意見、ご感想をお聞かせください。

(5) 本日の公演に来場された理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 公演内容に興味があったから	2. 好きな演奏家・指揮者が参加しているから
3. 日時の都合が良かったから	4. 家族や友人にすすめられたから
5. その他()	

(6) OMFの運営に関して、どの程度満足していますか。
各項目について当てはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
1 公演情報の入手のしやすさ	1	2	3	4	0
2 チケットの予約・購入のしやすさ	1	2	3	4	0
3 公演チケットの値段	1	2	3	4	0
4 OMFのオリジナルグッズ	1	2	3	4	0
5 本日の公演内容	1	2	3	4	0

- (7) OMFを鑑賞してどのように感じましたか。
各項目について当てはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

	そう思う	やや そう思う	あまりそ う思わな い	そう 思わな い	わか らな い
1 チケット代に見合う以上の良い音楽祭であった	1	2	3	4	0
2 世界最高水準の音楽に触れることができた	1	2	3	4	0
3 OMFは友人・知人、家族に勧めたい音楽祭である	1	2	3	4	0
4 OMFは自分にとって価値ある音楽祭である	1	2	3	4	0
5 運営スタッフからホスピタリティを感じた	1	2	3	4	0

- (8) OMFを鑑賞したことがきっかけで以下のような変化がありましたか。
当てはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

	そう 思う	やや そう思う	あまりそ う思わな い	そう 思わな い	わか らな い
1 自分の感性が豊かになったと感じる	1	2	3	4	0
2 OMFで音楽に触れ、創造力が広がったと感じる	1	2	3	4	0
3 音楽などの文化・芸術活動の楽しみ方がわかった	1	2	3	4	0
4 自分も音楽などの文化・芸術活動をやってみたいと思った	1	2	3	4	0
5 音楽などの文化・芸術活動を鑑賞する機会が増えた	1	2	3	4	0
6 自分も音楽などの文化・芸術活動に取り組みはじめた	1	2	3	4	0


- (9) OMF全般に関して改善してほしい点など、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

C. OMFの鑑賞に向けた旅行の日程、消費額等についてうかがいます

消費額は経済波及効果を算出するために必要な数値ですので、ご協力をお願いいたします。

- (1) 今回の鑑賞にあたり、宿泊はされますか。宿泊される場合は、宿泊数、宿泊施設のエリアをご記入ください。
松本市内に宿泊された方は、1人あたりの市内宿泊額をご記入ください。

【例】松本市内で1人あたり1泊 8,000 円の宿に 2 泊した場合 → 1人あたり 16,000 円と記入

1. 宿泊しない（日帰り）						
2. 宿泊する		<table border="1"> <tr> <td>① 松本市内ホテル・旅館等（ ）泊 宿泊地（ ）</td> <td rowspan="3"> 松本市内宿泊額 1人あたり () 円 <input type="checkbox"/> ←バック旅行等に含まれ 金額が不明の場合は こちらにチェック </td> </tr> <tr> <td>② 松本市外ホテル・旅館等（ ）泊 宿泊地（ ）</td> </tr> <tr> <td>③ その他 友人宅・車中等（ ）泊</td> </tr> </table>	① 松本市内ホテル・旅館等（ ）泊 宿泊地（ ）	松本市内宿泊額 1人あたり () 円 <input type="checkbox"/> ←バック旅行等に含まれ 金額が不明の場合は こちらにチェック	② 松本市外ホテル・旅館等（ ）泊 宿泊地（ ）	③ その他 友人宅・車中等（ ）泊
① 松本市内ホテル・旅館等（ ）泊 宿泊地（ ）		松本市内宿泊額 1人あたり () 円 <input type="checkbox"/> ←バック旅行等に含まれ 金額が不明の場合は こちらにチェック				
② 松本市外ホテル・旅館等（ ）泊 宿泊地（ ）						
③ その他 友人宅・車中等（ ）泊						

裏面に続きます

(2) 今回、公演を鑑賞に訪れた際に、立ち寄り観光地(予定含む)すべてに○をつけてください。

1. どこにも 立ち寄らない	2. 上高地	3. 松本城	4. 松本市街地
5. 美ヶ原高原	6. 乗鞍高原	7. 浅間温泉	8. 美ヶ原温泉
9. 安曇野	10. 妻籠宿・馬籠宿	11. 善光寺周辺	12. 諏訪湖・諏訪大社
13. その他 ()			

(3) OMF鑑賞を目的とした松本市への滞在期間中における、松本市内での消費額について、これからのご予定を
含めてうかがいます。項目ごとに、市内での支出状況の有無に○をつけてください。なお、OMFのチケット代や
会場でのオリジナルグッズの購入代は除いて、ご記入ください。

【例】東京駅で電車の切符を往復購入し、その他の交通機関を松本で利用しなかった場合
→「市内で支払う電車・バス・タクシー・飛行機の費用」の支出状況は「なし」に○となります

【消費額のご記入にあたっての注意点】

◆市内で支払う交通費、食事代、買物代などはご予定も含め、1人あたりの金額をご記入ください。

【例】2名で車で訪れ、市内でガソリンを5,000円分給油 → 1人あたり2,500円と記入

【例】市内で片道200円のバスを利用。帰りも同じバスを利用予定 → 1人あたり400円と記入

項目		支出状況		支払額
松本市内での交通費	市内で支払う電車・バス・タクシー・飛行機の費用 <small>※切符の購入場所が市内であれば「市内分」となります。</small>	あり	なし	1人あたり () 円
	市内のインターチェンジで支払った高速道路代	あり	なし	1人あたり () 円
	市内で給油するガソリン代	あり	なし	1人あたり () 円
	市内で支払う駐車場代	あり	なし	1人あたり () 円
	市内で支払うレンタカー代	あり	なし	1人あたり () 円
(OMF会場内での飲食・買物等 松本市内での飲食・買物等 OMF会場内でのグッズ購入費用は除いて、ご記入ください)	市内の飲食店での食事代(カフェ・屋台・居酒屋など)	あり	なし	1人あたり () 円
	市内の飲食店以外のお店での買物代 (コンビニ、スーパー、土産店など)	—	—	
	市内コンビニ・スーパーでの食品・飲料代 (お弁当や酒類など)	あり	なし	1人あたり () 円
	お土産店での食品・飲料代 (お土産のクッキー、まんじゅう、酒類など)	あり	なし	1人あたり () 円
	キーホルダー・文房具	あり	なし	1人あたり () 円
	服やタオルなど繊維製品	あり	なし	1人あたり () 円
	その他(品目:)	あり	なし	1人あたり () 円
	市内での観光施設利用料(松本城観覧料など)、 イベント参加費用 ※OMFのチケット購入代除く	あり	なし	1人あたり () 円
上記以外の購入品(品目:)	あり	なし	1人あたり () 円	


アンケートは以上となります。ご協力、誠にありがとうございました。

② 吹奏楽パレード・合同演奏会来場者向け

セージ・オザワ 松本フェスティバル (OMF) に関するアンケート																											
A. あなたご自身のことや交通手段についてうかがいます																											
(1)居住地	1. 松本市内 2. 松本市外 (_____ 都道府県 _____ 市区町村) 3. 海外																										
(2)性別	1. 男性 2. 女性																										
(3)年齢	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代以上																										
(4)職業	1. 自営業(農林漁業含む) 2. 会社員 3. 団体職員 4. 公務員 5. 主婦・主夫 6. アルバイト・パート 7. 学生 8. 無職 9. その他(_____)																										
(5)本日の交通手段 <small>(当てはまるものすべて)</small>	1. 自家用車 (二輪含む) 2. 自転車 (レンタサイクル含む) 3. 徒歩のみ 4. 鉄道 5. バス 6. タクシー 7. レンタカー 8. 飛行機 9. その他(_____)																										
B. セージ・オザワ 松本フェスティバル(OMF)や歓迎吹奏楽パレード・合同演奏についてうかがいます																											
(1)-1 歓迎吹奏楽パレード・合同演奏会を訪れた理由として、最も当てはまるものを1つ選択してください。																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 家族や知人の演奏を見にきた</td> <td style="width: 50%;">2. たまたま通りかかった</td> </tr> <tr style="border: 2px solid red;"> <td>3. 演奏を聴くことを楽しみにきた</td> <td>4. その他(_____)</td> </tr> </table>				1. 家族や知人の演奏を見にきた	2. たまたま通りかかった	3. 演奏を聴くことを楽しみにきた	4. その他(_____)																				
1. 家族や知人の演奏を見にきた	2. たまたま通りかかった																										
3. 演奏を聴くことを楽しみにきた	4. その他(_____)																										
<p>↓</p> (1)-2 「3. 演奏を聴くことを楽しみにきた」「4.その他」と回答した方は、 歓迎吹奏楽パレード・合同演奏会へ行くことを決めるときに、参考にした情報源 として1～8の当てはまる番号 すべて に○をつけてください。																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">1. テレビ、ラジオ、新聞、雑誌</td> <td style="width: 25%;">2. Web サイトを見た</td> <td style="width: 25%;">3. SNS を見た</td> <td style="width: 25%;">4. ポスター、チラシ、広告を見た</td> </tr> <tr> <td>5. OMF の公式リーフレット</td> <td>6. 家族や友人からの口コミ</td> <td>7. その他 (_____)</td> <td>8. 特に何も見ていない</td> </tr> </table>				1. テレビ、ラジオ、新聞、雑誌	2. Web サイトを見た	3. SNS を見た	4. ポスター、チラシ、広告を見た	5. OMF の公式リーフレット	6. 家族や友人からの口コミ	7. その他 (_____)	8. 特に何も見ていない																
1. テレビ、ラジオ、新聞、雑誌	2. Web サイトを見た	3. SNS を見た	4. ポスター、チラシ、広告を見た																								
5. OMF の公式リーフレット	6. 家族や友人からの口コミ	7. その他 (_____)	8. 特に何も見ていない																								
(2)OMF (サイトウ・キネン・フェスティバル松本含む) や歓迎吹奏楽パレード・合同演奏会の鑑賞は、今回で何回目ですか。																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">①OMF (SKF 含む) の鑑賞回数</td> <td style="width: 50%;">1. 今年が初めて 2. 2 回目以上(_____ 回目)</td> </tr> <tr> <td>②うち、歓迎吹奏楽パレード・合同演奏会の鑑賞回数</td> <td>1. 今年が初めて 2. 2 回目以上(_____ 回目)</td> </tr> </table>				①OMF (SKF 含む) の鑑賞回数	1. 今年が初めて 2. 2 回目以上(_____ 回目)	②うち、歓迎吹奏楽パレード・合同演奏会の鑑賞回数	1. 今年が初めて 2. 2 回目以上(_____ 回目)																				
①OMF (SKF 含む) の鑑賞回数	1. 今年が初めて 2. 2 回目以上(_____ 回目)																										
②うち、歓迎吹奏楽パレード・合同演奏会の鑑賞回数	1. 今年が初めて 2. 2 回目以上(_____ 回目)																										
(3) OMF において、歓迎吹奏楽パレード・合同演奏会以外で 、以下のプログラムを鑑賞したことはありますか。今年のプログラムや、サイトウ・キネン・フェスティバル松本を含めてご回答ください。																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">1. オーケストラ</td> <td style="width: 25%;">2. オペラ</td> <td style="width: 25%;">3. ふれあいコンサート</td> <td style="width: 25%;">4. 室内勉強会</td> </tr> <tr> <td>5. 子どものための音楽会</td> <td>6. スクリーンコンサート</td> <td>7. 鑑賞したことはない</td> <td>8. その他(_____)</td> </tr> </table>				1. オーケストラ	2. オペラ	3. ふれあいコンサート	4. 室内勉強会	5. 子どものための音楽会	6. スクリーンコンサート	7. 鑑賞したことはない	8. その他(_____)																
1. オーケストラ	2. オペラ	3. ふれあいコンサート	4. 室内勉強会																								
5. 子どものための音楽会	6. スクリーンコンサート	7. 鑑賞したことはない	8. その他(_____)																								
(4) 歓迎吹奏楽パレード・合同演奏会を含め、あなたが OMF に感じている魅力 として、選択肢をご覧ください、 上位3つまでお選びください 。「11. その他」の場合は理由もご記入ください。特にない場合は「12」を選択ください。																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">1 番目:</th> <th style="width: 33%;">2 番目:</th> <th style="width: 33%;">3 番目:</th> </tr> <tr> <th>理由</th> <th>理由</th> <th>理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 小澤総監督が監督をするプログラムがある</td> <td>2. 好きな演奏家・指揮者が参加している</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である</td> <td>4. プログラムが魅力的である</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 趣味や価値観があう人と出会える</td> <td>6. 若手演奏家を応援できる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. 地元開催の音楽祭なので参加しやすい</td> <td>8. ボランティアが運営を支えている</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9. まちなかで音楽を楽しめる関連イベントがある</td> <td>10. 子どもたちの学びや発表の場がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11. その他(_____)</td> <td>12. 特に魅力は感じていない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				1 番目:	2 番目:	3 番目:	理由	理由	理由	1. 小澤総監督が監督をするプログラムがある	2. 好きな演奏家・指揮者が参加している		3. サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である	4. プログラムが魅力的である		5. 趣味や価値観があう人と出会える	6. 若手演奏家を応援できる		7. 地元開催の音楽祭なので参加しやすい	8. ボランティアが運営を支えている		9. まちなかで音楽を楽しめる関連イベントがある	10. 子どもたちの学びや発表の場がある		11. その他(_____)	12. 特に魅力は感じていない	
1 番目:	2 番目:	3 番目:																									
理由	理由	理由																									
1. 小澤総監督が監督をするプログラムがある	2. 好きな演奏家・指揮者が参加している																										
3. サイトウ・キネン・オーケストラが魅力的である	4. プログラムが魅力的である																										
5. 趣味や価値観があう人と出会える	6. 若手演奏家を応援できる																										
7. 地元開催の音楽祭なので参加しやすい	8. ボランティアが運営を支えている																										
9. まちなかで音楽を楽しめる関連イベントがある	10. 子どもたちの学びや発表の場がある																										
11. その他(_____)	12. 特に魅力は感じていない																										

C. 旅行の日程、消費額等についてうかがいます

(1) 今回の鑑賞にあたっての、宿泊の有無、宿泊数、宿泊地、1人あたりの市内宿泊額をご記入ください。

1. 宿泊しない（日帰り）		
2. 宿泊する		① 松本市内ホテル・旅館等（ ）泊 宿泊地（ ）
		② 松本市外ホテル・旅館等（ ）泊 宿泊地（ ）
		③ その他 友人宅・車中等（ ）泊
		松本市内宿泊額 1人あたり （ ）円 <input type="checkbox"/> ←バック旅行等に含まれ 金額が不明の場合は こちらにチェック

(2) 本日、歓迎吹奏楽パレード・合同演奏会で松本市にお越しの前
後に、OMF のプログラムを鑑賞されますか。

1. 鑑賞した(プログラム名:)
2. 鑑賞しなかった

(3) 今回の鑑賞にあたっての、**松本市内での支出状況の有無**について、項目ごとに○をつけてください。消費額は
ご予定も含め、1人あたりの金額をご記入ください。**なお、OMF のチケット代やグッズの購入代は除いてください。**

項目		支出状況		支払額
松本市内での 交通費	市内で支払う電車・バス・タクシー・飛行機の費用 <small>※切符の購入場所が市内であれば「市内分」となります。</small>	あり	なし	1人あたり（ ）円
	市内のインターチェンジで支払った高速道路代	あり	なし	1人あたり（ ）円
	市内で給油するガソリン代	あり	なし	1人あたり（ ）円
	市内で支払う駐車場代	あり	なし	1人あたり（ ）円
	市内で支払うレンタカー代	あり	なし	1人あたり（ ）円
松本市内での 飲食・買物等 <small>(OMF会場内でのグッズ購入費用は除いてご記入ください)</small>	市内の飲食店での食事代(カフェ・屋台・居酒屋など)	あり	なし	1人あたり（ ）円
	市内の飲食店以外のお店での買物代 (コンビニ、スーパー、土産店など)	—	—	
	市内コンビニ・スーパーでの食品・飲料代 (お弁当や酒類など)	あり	なし	1人あたり（ ）円
	お土産での食品・飲料代 (お土産のクッキー、まんじゅう、酒類など)	あり	なし	1人あたり（ ）円
	キーホルダー・文房具	あり	なし	1人あたり（ ）円
	服やタオルなど繊維製品	あり	なし	1人あたり（ ）円
	その他(品目:)	あり	なし	1人あたり（ ）円
	市内での観光施設利用料(松本城観覧料など)、 イベント参加費用 ※OMFのチケット購入代除く	あり	なし	1人あたり（ ）円
上記以外の購入品(品目:)	あり	なし	1人あたり（ ）円	

(3) OMF へのご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

アンケートは以上となります。ご協力、誠にありがとうございました。